

SHARP®

1-BIT PANEL THEATER

$\Delta\Sigma$
1-BIT TECHNOLOGY

DVD 1 ビットデジタルシアターシステム

エス ディー ピー エックス
形 名 **SD-PX1**

取扱説明書

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ず
お読みください。
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる
ところに必ず保存してください。

1bit
Technology

DIGITAL
dts
SURROUND

AAC

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

DOLBY
DIGITAL
PRO LOGIC II

DVD
VIDEO

PROGRESSIVE

地球を大切に
待機時消費電力を
約56%少なくしました
待機時消費電力 0.35 W
当社従来機種SD-AT100比

1章

はじめに

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	4
おもな特長	8
著作権について	8
付属品について	9
各部のなまえ	10

2章

準備

	ページ
本体とスピーカーの設置のしかた	14
スピーカーを接続する	16
テレビを接続する	18
アンテナを接続する	20
リモコンに乾電池を入れる	20
電源コードを接続して、 電源を入れる	21
時計を合わせる	22
音量を調整したり、 表示部の明るさを変える	23
ディスクについて	24

3章

DVD 再生

	ページ
DVD を再生する	26
見たい場面をさがす	28
見たい場面を静止画で見たり、スローで見る ...	29
見たい場面を選んで再生する	30
くり返して再生する	31
好きなチャプター順で再生する	32
ディスクのメニューから操作する	33
字幕や音声を変更する	34
画像の明るさや画質を調整する	35
画像のアングルを変えたり、拡大表示する	36
DVD 再生設定画面から いろいろな設定を変える	37
DVD-RW (VR モード) を再生するとき	38
テレビや本体の表示内容を切り換える	39

4章

C D再生

	ページ
CD を再生する	40
聞きたいところをさがす・順不同で再生する ...	42
くり返して再生する	43
好きなところを選んで再生する	44
好きなトラック順で再生する	45
MP3 ディスクを再生するとき	46
ディスクの取り扱いについて	47

5章

ラジオ

	ページ
ラジオ放送を聞く	48
放送局を登録する	49

6章

サラウンド

	ページ
いろいろな音声を楽しむ	50

7章

初期設定

	ページ
DVD の初期設定を変える	54
アンプの初期設定を変える	58

8章

タイマー

	ページ
タイマー再生について	64
タイマー再生を使う	65
タイマー設定したあとの動作について	66
おやすみタイマーを使う	67
おやすみタイマーと タイマー再生を組み合わせる	68

9章

リモコン

	ページ
テレビを操作する	69

10章

システムアップ

	ページ
テレビの音声を楽しむ	70
ビデオの音声を楽しむ	71
CS / BS チューナーなどの音声を楽しむ	72
DVD や CD の音声を MD レコーダーで録音する	73
アンプ内蔵サブウーハーを接続する	74
ヘッドホンを使う	74

11章

参考

	ページ
言語コード一覧表	75
“故障かな？”と思ったら	76
こんな表示が出たときは	78
屋外アンテナの接続	79
お手入れについて	79
別売品について	80
仕様	80
保証とアフターサービス	82
お客様ご相談窓口のご案内	83

再生できるディスク

くわしくは、24 ページをごらんください。



はじめ

準備

DVD
再生

CD再生

ラジオ

サラウンド

初期設定

タイマー

リモコン

システム
アップ

参考

1 章 安全に正しくお使いいただくために

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

はじめ

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



注意

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



この記号は
気をつける必要がある
ことを表しています。



この記号は
してはいけない
ことを表しています。



この記号は
しなければならない
ことを表しています。



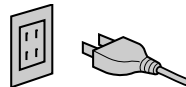
警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では
使用しない



火災・感電の原因と
なります。



外国では使用しない



この製品を使用できるのは日本国内
のみで、外国では電源電圧が異なり
ますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in
foreign countries as designed for
Japan only.)

雷について

雷が鳴りだしたら…

安全のため、製品にさわらない
でください



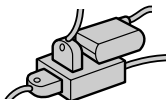
感電の原因となります。

電源コードについて

タコ足配線はしない



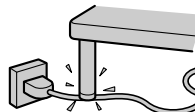
発熱により、火災
の原因となります。



コードを傷つけたり、無理に曲げたり、
ねじったり、引っぱったり、加熱
したり、加工したり、重い物を
乗せたりしない



電源コードが破
損し、火災・感
電の原因とな
ります。



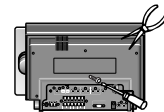
電源コードが傷ついたときは…
販売店に交換をご依頼ください



そのまま使用すると、火災・感電
の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない



火災・感電・けがの原因となります。
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼
ください。

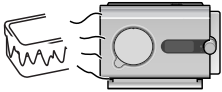
警告**内部に物や水などを入れない**

開口部（スライドドアやバスレフダクトなど）から金属類や燃えやすい物などを入れない



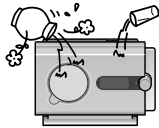
火災・感電・けがの原因となります。
特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない



火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない



こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



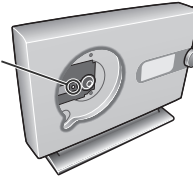
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

光ピックアップについて

光ピックアップの光源を直視しない



光ピックアップ



目を痛める原因となります。

高温部への接触について

使用中は、内部から発生する熱により、表面が熱くなります



長時間触れていると、やけどの原因となることがあります。
特にお子様のいる家庭ではご注意ください。
また、長時間使用するときは、放熱に注意してください。(P.15)

異常が起きたら

万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…

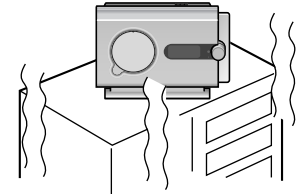
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください



異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

注意**置き場所について**

不安定な場所に置かない



落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない



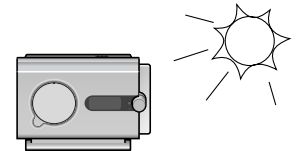
火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない



露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない



火災・事故の原因となることがあります。

1 章 安全に正しくお使いいただくために（続き）

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

はじめ

安全に正しくお使いいただくために

⚠ 注意

電源コードの取り扱いについて

プラグを抜くときはコードを引っばらない



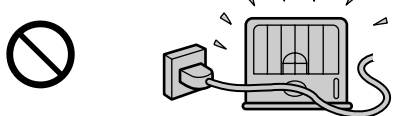
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない



感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

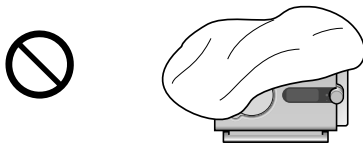
コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する



火災・感電の原因となることがあります。

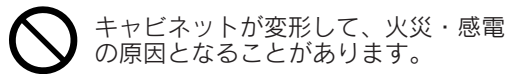
ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない



熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

この製品の上に物を置かない

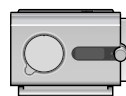


機器の接続について

他の機器を接続するときは、指定のコードをお使いください



テレビなど



本体

接続するときは、必ず電源を切り、他の機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。

また、付属のコードや指定以外のコードを使用すると、故障の原因となります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池をまぜて使用しない
- 金属小物（かぎ・装飾品・ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない
- 水に濡らさない
- 加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない
- 分解しない
- ハンダ付けしない
- 端子をショート（短絡）させない
- 種類のちがう乾電池をまぜて使用しない
- 充電電池（ニカド電池等）は使用しない



- 乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいください

- 乾電池のプラス（+）とマイナス（-）の向きを、表示どおり正しく入れてください

もし、液がもれた場合は、リモコンについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。

万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

⚠ 注意

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける



思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。
また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

壁掛け等で使うときは



壁掛け等で使うときの部材(壁掛け用本体ブラケット)は、必ず指定のものを使ってください。(P.80)
強度が足りないと落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

スライドドアについて

スライドドアが開閉中は、指などをはさまないよう注意してください



外部アンテナの工事について



アンテナ工事には技術と経験が必要です。
また、高いところでの作業は危険です。
取り付ける場合は、販売店に相談してください。

特殊なディスクについて

特殊形状(ハート型や八角形など)のディスクは使用しない



高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



感電やけがの原因となることがあります。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜いてください



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください



- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。(P.83)
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

1 章 おもな特長

はじめ

おもな特長・著作権について

フラットパネルコンセプトの

手軽なオールインワンシステム

奥行き122mm(スタンド部含む)の薄型ボディに1ビットデジタルアンプ・DVDプレーヤー・デコーダーを内蔵、液晶テレビやプラズマテレビと組み合わせ、リビングの壁際などにすっきりと設置できます。

また、別売の壁掛け用本体ブラケット(AD-PX10WA)を使用することにより、壁にかけてお使いになることもできます。

迫力ある臨場感を再現

5.6MHz「1ビットデジタルアンプ」

1秒間に約560万回(約5.6MHz)という高速サンプリングで1ビット信号を生成・増幅することにより(CDの128倍に相当するサンプリング)、高品位で解像度の高いサウンドを楽しめます。

1ビット高密度サウンドを再現する

スタンド付き高音質小型スピーカーシステム

フロント・サラウンドスピーカーは、スピーカーコードの配線処理にも配慮しています。

また、別売のフロア型スピーカースタンドや壁掛け用スピーカーブラケットを使用して設置することができます。

いろいろなサラウンド方式を再現する

各種デコーダー

5.1chのサウンドを高音質で楽しめる、ドルビーデジタル方式、DTS方式やBSデジタル/地上デジタル放送のAAC方式に対応した各種デコーダーを搭載しています。

さらに地上アナログ放送やビデオテープなどの2chステレオ音声も5.1chサラウンドに変換するドルビープロロジックIIデコーダーも搭載しています。

テレビ操作も可能なリモコン

リモコンで本体以外にテレビも操作できます。

著作権について

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル(有償、無償を問わず)することは、法律により禁止されています。
 - ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画像は乱れます。
 - 本機は、マクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、同社の認可がない限りは一般家庭および特定の視聴用に制限されています。
- 解析(リバーシエンジニアリング)または改造は禁止されています。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Pro Logic 及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

“DTS”、“DTS Digital Surround”はDigital Theater Systems, Inc.の登録商標です。

AACは正式名称をMPEG-2 Advanced Audio Codingといい、MPEG-2仕様の一部として標準化された音声圧縮技術です。

以下が米国特許番号です。

08/937,950	5 297 236	5,481,614	5,490,170
5848391	4,914,701	5,592,584	5,264,846
5,291,557	5,235,671	5,781,888	5,268,685
5,451,954	07/640,550	08/039,478	5,375,189
5 400 433	5,579,430	08/211,547	5,581,654
5,222,189	08/678,666	5,703,999	05-183,988
5,357,594	98/03037	08/557,046	5,548,574
5 752 225	97/02875	08/894,844	08/506,729
5,394,473	97/02874	5,299,238	08/576,495
5,583,962	98/03036	5,299,239	5,717,821
5,274,740	5,227,788	5,299,240	08/392,756
5,633,981	5,285,498	5,197,087	

付属品について

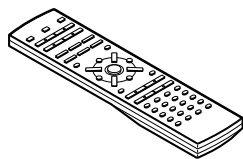
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

1 章

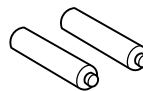
はじめ

付属品について

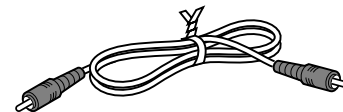
付属品がすべてそろっているか、お確かめください。



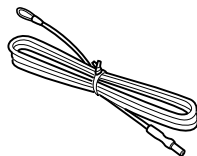
リモコン送信機×1



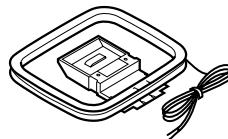
単4乾電池×2
(リモコン用)



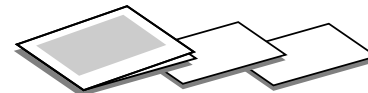
映像コード×1



FM用アンテナ×1



AM用ループアンテナ×1



取扱説明書（本書）×1
操作早見表×1
保証書×1



フロント
スピーカー「左」用
(約5m)



フロント
スピーカー「右」用
(約5m)



センター
スピーカー用
(約5m)



サブウーハー用
(約5m)



サラウンド
スピーカー「左」用
(約15m)



サラウンド
スピーカー「右」用
(約15m)

スピーカーコード×6

カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。
色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

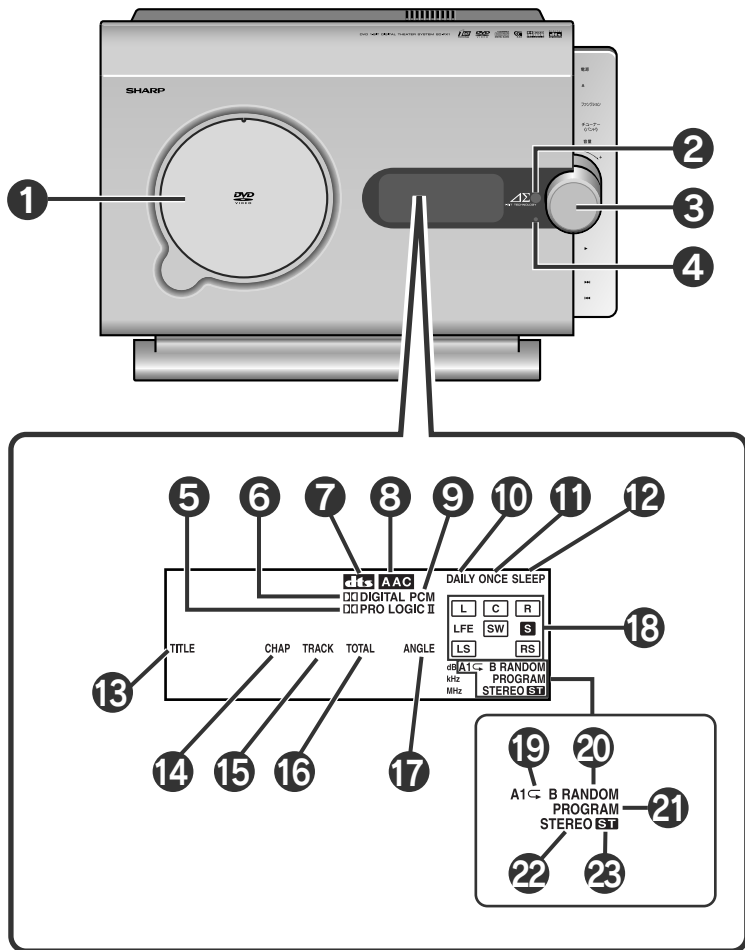
1 章 各部のなまえ

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

はじめ

各部のなまえ

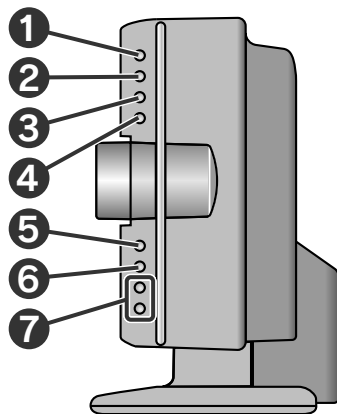
本体（正面）



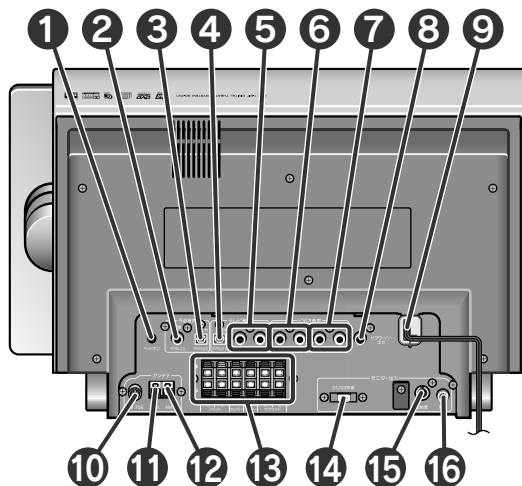
参照ページ

① スライドドア	26、40
② リモコン受信部	20
③ 音量調整つまみ	23
④ タイマー表示	66
⑤ ドルビープロロジック II 表示	51
⑥ ドルビーデジタル信号表示	50
⑦ DTS 信号表示	50
⑧ AAC 信号表示	50
⑨ PCM 信号表示	51
⑩ デイリータイマー表示	66
⑪ ワンスタイマー表示	66
⑫ スリープ表示	67
⑬ タイトル表示	39
⑭ チャプター表示	39
⑮ トラック表示	39
⑯ トータル表示	39
⑰ アングル表示	36
⑱ 音声信号／スピーカー表示	51
⑲ リピート／1 曲リピート／A-B リピート表示	43
⑳ ランダム表示	42
㉑ プログラム表示	45
㉒ FM ステレオモード表示	48
㉓ FM ステレオ受信表示	48

本体（右側面）



本体（背面）



参照ページ

① 電源ボタン	21、77
② スライドドア開閉ボタン	26、40
③ 入力切換（ファンクション）ボタン	71
④ チューナー／バンドボタン	48
⑤ 再生ボタン	26、40
⑥ 停止ボタン	26、40
⑦ 頭出し／早送り／早戻しボタン	28、42

参照ページ

① ヘッドホン端子	74
② 外部音声デジタル入力端子	72
③ 外部音声デジタル出力端子	73
④ テレビ音声デジタル入力端子	70
⑤ テレビ音声入力端子	70
⑥ ビデオ音声入力端子	71
⑦ ビデオ音声出力端子	71
⑧ サブウーハー出力端子	74
(アンプを内蔵しているサブウーハーを接続します。)	
⑨ 電源コード	21
⑩ FM アンテナ端子 (FM 75 Ω)	20
⑪ アース端子	20
⑫ AM アンテナ端子	20
⑬ スピーカー端子	16
⑭ D1 / D2 映像出力端子	19
⑮ S 映像出力端子	19
⑯ 映像出力端子	18

はじめ

各部のなまえ

1 章 各部のなまえ (続き)

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

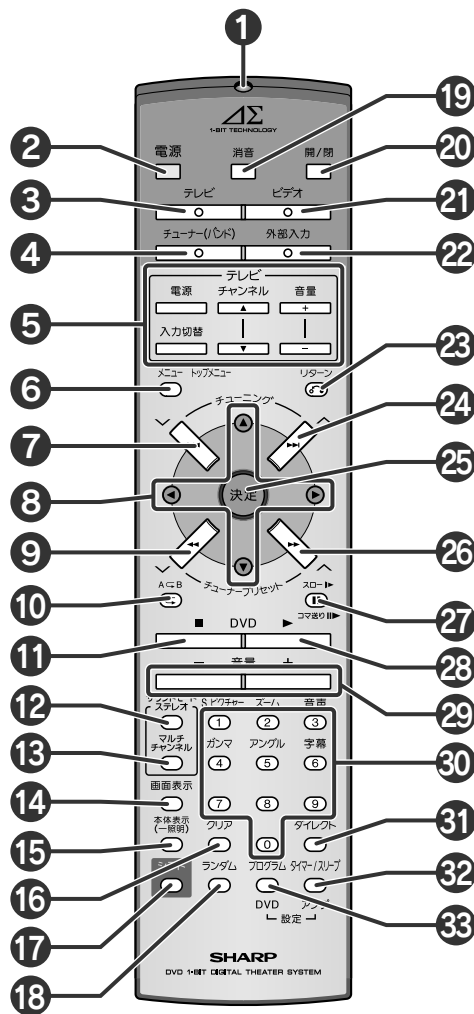
はじめ

各部のなまえ

リモコン

参照ページ

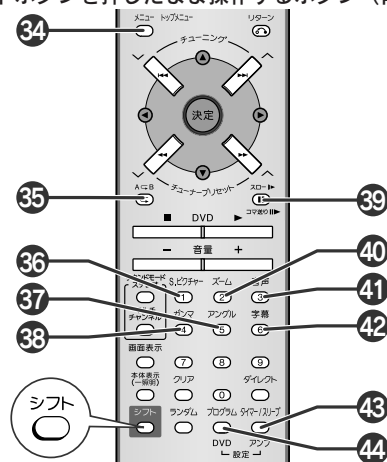
- 1 リモコン送信部 20
- 2 電源ボタン 21
- 3 テレビ入力切替ボタン 70
- 4 チューナー/バンド切替ボタン 48
- 5 テレビ操作ボタン 69
- 6 メニューボタン 33
- 7 頭出し/
チューニングダウンボタン 28、42、48
- 8 カーソルボタン 22
- 9 早戻し/チューナープリセット
ダウンボタン 28、42、49
- 10 リピートボタン 31、43
- 11 停止ボタン 26、40
- 12 ステレオ切替ボタン 52
- 13 マルチチャンネル切替ボタン 52
- 14 テレビ画面表示切替ボタン 39
- 15 本体表示切替ボタン 22、23、39
- 16 クリアボタン 32
- 17 シフトボタン 29
- 18 ランダムボタン 42
- 19 消音ボタン 23
- 20 スライドドア開閉ボタン 26、40
- 21 ビデオ入力切替ボタン 71
- 22 外部入力切替ボタン 72
- 23 リターンボタン 30
- 24 頭出し/
チューニングアップボタン 28、42、48
- 25 決定ボタン 22
- 26 早送り/チューナープリセット
アップボタン 28、42、49
- 27 静止/コマ送り/一時停止ボタン ... 27、29、41



参照ページ

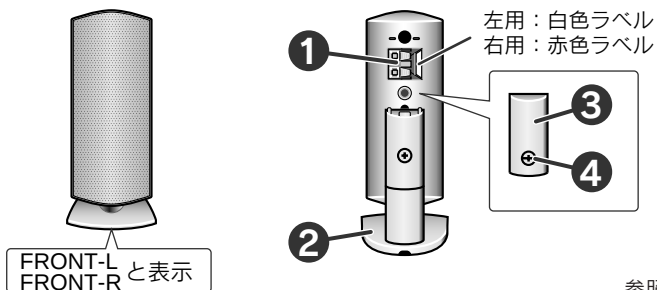
- 28 再生ボタン 26、40
- 29 音量調整ボタン 23
- 30 数字入力ボタン 30
- 31 ダイレクトボタン 30、44
- 32 タイマー/スリープボタン 22、67
- 33 プログラムボタン 32、45

シフトボタンを押したまま操作するボタン (青文字)



- 34 DVD トップメニューボタン 33
- 35 A-B リピートボタン 31、43
- 36 DVD スーパーピクチャーボタン 35
- 37 DVD アングルボタン 36
- 38 DVD ガンマ補正ボタン 35
- 39 DVD スローボタン 29
- 40 DVD ズームボタン 36
- 41 DVD 音声切替ボタン 34
- 42 DVD 字幕ボタン 34
- 43 アンプ設定ボタン 59
- 44 DVD 設定ボタン 37

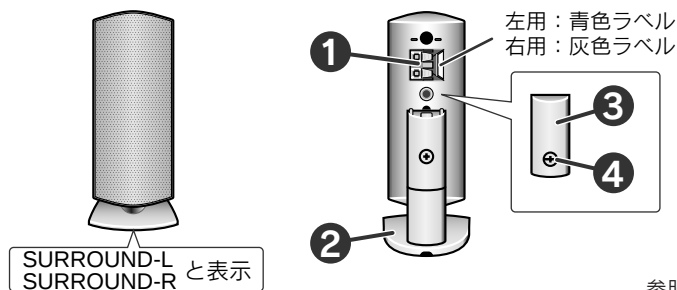
フロントスピーカー×2



参照ページ

- ① スピーカー端子 17
- ② スピーカースタンド 17
- ③ スピーカー端子カバー 17
- ④ スピーカー端子カバー取付ネジ 17

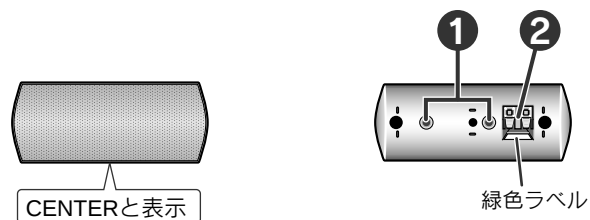
サラウンドスピーカー×2



参照ページ

- ① スピーカー端子 17
- ② スピーカースタンド 17
- ③ スピーカー端子カバー 17
- ④ スピーカー端子カバー取付ネジ 17

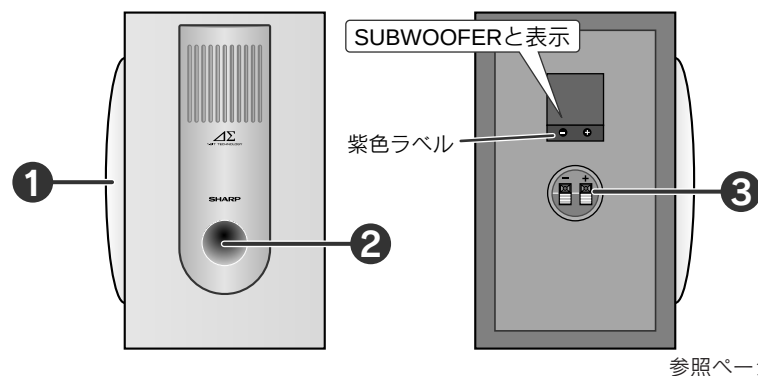
センタースピーカー×1



参照ページ

- ① 壁掛け用スピーカーブラケット（別売品）取付穴 17
- ② スピーカー端子 17

サブウーハー×1



参照ページ

- ① ウーハー
- ② バスレフダクト
- ③ スピーカー端子 17

2章 本体とスピーカーの設置のしかた

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

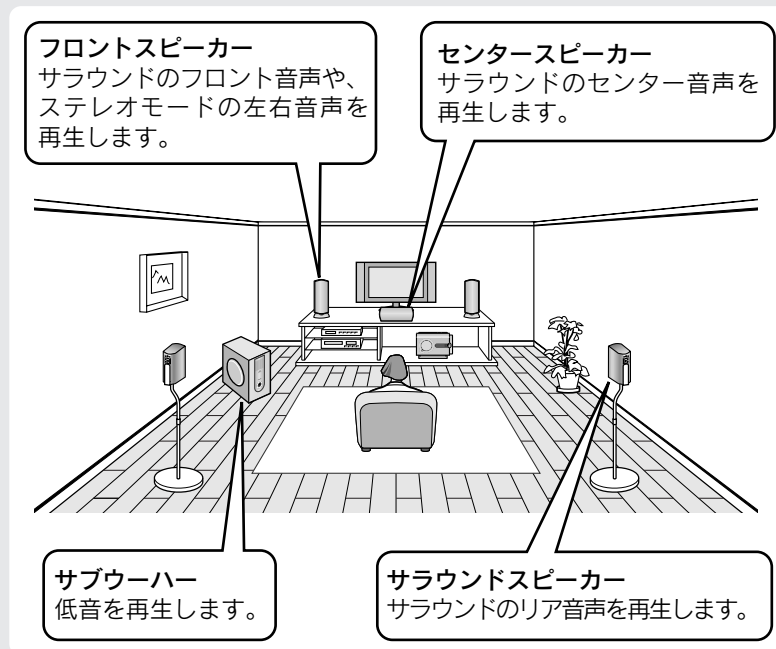
準備

本体とスピーカーの設置のしかた

■ スピーカーを配置するとき

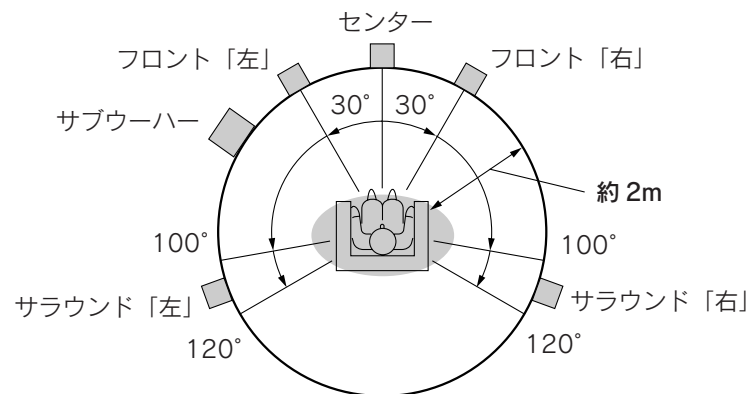
サラウンド効果を十分に引き出すために、各スピーカーはお聞きになる位置からなるべく等距離に配置してください。

各スピーカーの設置イメージです。



別売のフロア型スピーカースタンド (P.80) を使用した例です。スピーカースタンドをはずしてから取り付けてください。(P.17) 取り付けかたは、それぞれの取扱説明書をごらんください。

図のような角度に配置することをおすすめします。



各スピーカーを等距離 (約 2m) に配置できないときは、「アンプの初期設定を変える」をごらんください。(P.58)

フロントスピーカーとセンタースピーカーは防磁対応されていますので、テレビの前や横に置くことができます。しかし、使うテレビによっては、テレビ画面に色ムラが生じることがあります。

テレビ画面に色ムラがおきたら…

いったんテレビの電源を切り、15～30分後に再び電源を入れてください。

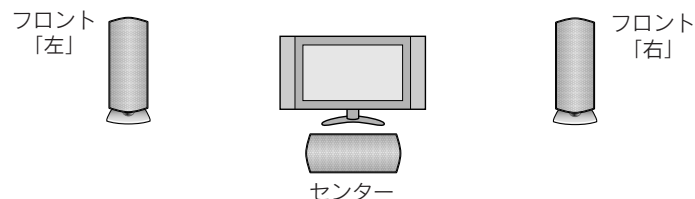
それでも色ムラが残るときは…

スピーカーをさらにテレビから離してください。

近くに磁石など磁気を発生するものが置かれている場合には、スピーカーとの相互作用により、テレビ画面に色ムラが生じることがありますので、設置にご注意ください。

お知らせ

- サラウンドスピーカーとサブウーハーは、防磁対応ではありません。
- フロントスピーカーは、テレビを中心として左右に配置してください。
- センタースピーカーは、テレビの近くに置くことをおすすめします。
- サラウンドスピーカーは、耳の高さよりやや高い位置に配置してください。
- サブウーハーからは低音が出ますので、振動しにくいしっかりした床に配置してください。
- サブウーハーの低音は指向性が少ないため、設置位置をあまり限定しません。できるだけ左右フロントスピーカーの近くに置くことをおすすめします。

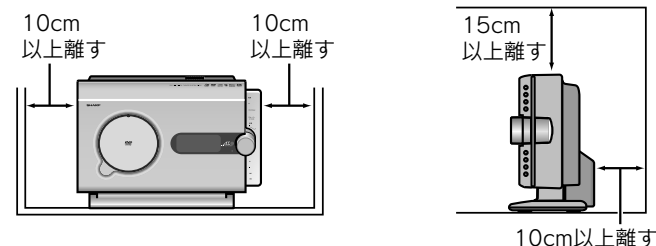


ご注意

サブウーハーは本体や他のスピーカーと同じテーブルなどに設置しないでください。振動でテレビや本体などが動いたり、テレビ画像が乱れたり、音がとぎれたりすることがあります。

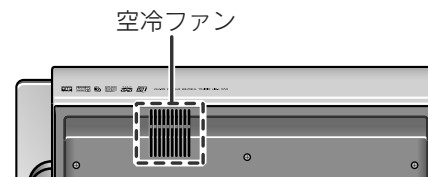
■ 本体の設置場所について

本体の天面や背面、側面は熱くなります。放熱をよくするため、本体の間は次のように離して置いてください。



空冷ファンについて…

本体の背面には、放熱をよくするために空冷ファンを内蔵しています。空冷ファンは、電源を入れると自動的に回転するようになっています。ファンの部分を物でふさがないようにしてください。



高温部への接触について…

使用中は、内部から発生する熱により、表面が熱くなります。長時間触れていると、やけどの原因となることがあります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

お知らせ

- 5℃～35℃の場所でお使いください。
- 移動させるときは、ディスクを取り出してください。ディスクが破損する原因となることがあります。
- テレビ・パソコンなどの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品に雑音が入ることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。
- この製品の近くで携帯電話を使用すると、この製品が誤作動することがあります。また、携帯電話やこの製品に雑音が入ることがあります。

2章 スピーカーを接続する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

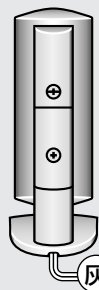
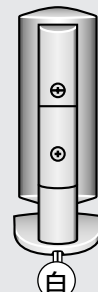
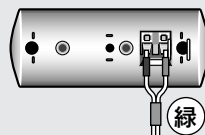
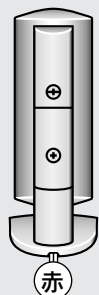
接続するときは、必ず電源コードを抜いてから行ってください。

本体のスピーカー端子、スピーカーコードのチューブ、スピーカーのラベル（背面および底面）はそれぞれ色分けをしています。同じ色どうして本体とスピーカーを接続します。スピーカーの設置方法については、14 ページをごらんください。

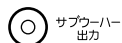
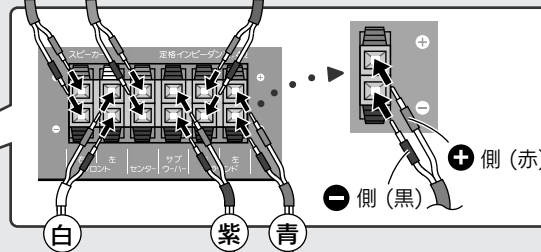
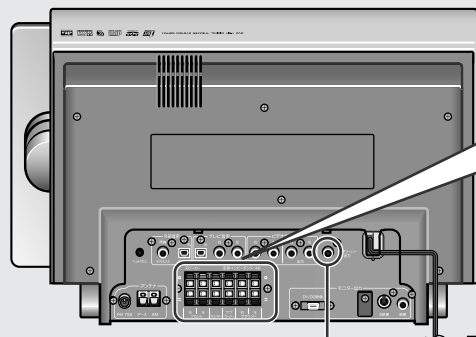
フロント
スピーカー「右」

センタースピーカー

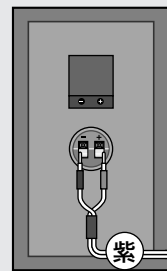
フロント
スピーカー「左」



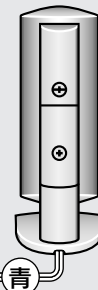
サラウンド
スピーカー「右」



サブウーハー
出力
アンプ内蔵のサブウーハー
を使用されるときは、サブ
ウーハー出力端子に接続して
ください。(P.74)



サブウーハー



サラウンド
スピーカー「左」

準備

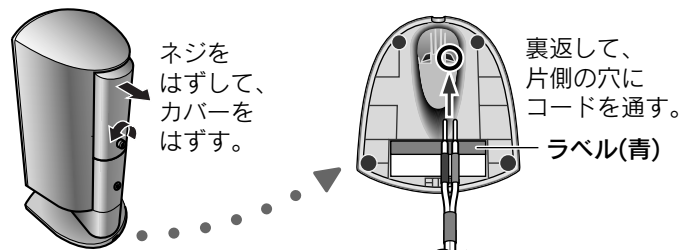
スピーカーを接続する

■ スピーカーコードの接続方法

接続するときは、必ず電源コードを抜いてから行ってください。
 スピーカー側を先に接続し、そのあと本体側を接続してください。
 接続の際には、スピーカーコードの先端が隣の端子にふれることのないよう、
 確実に固定してください。(⊕と⊖がふれるとショートします。)

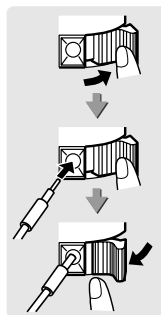
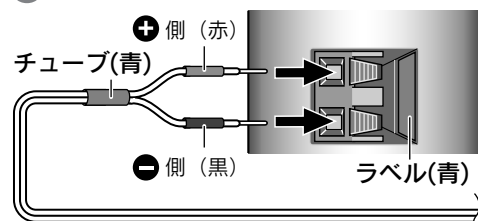
① スピーカー端子カバーをはずす。

例) サラウンドスピーカー「左」を接続するとき



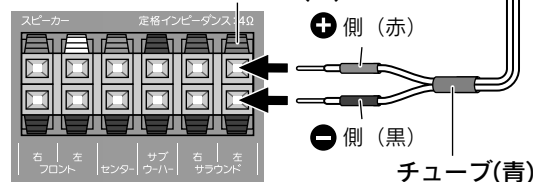
※ 手でネジが回しにくいときは、コインまたは ⊕ ドライバーを使用して
ください。

② スピーカーにスピーカーコードをつなぐ。

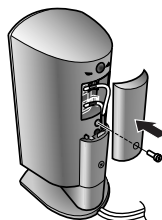


③ 本体にもう一方をつなぐ。

スピーカー端子(青)

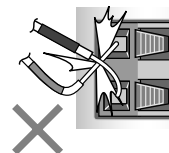


④ スピーカー端子カバーを取り付ける。



ご 注 意

- 付属のスピーカーは、SD-PX1 専用です。付属のスピーカーを他の機器に接続しないでください。また、他のスピーカーをSD-PX1に接続しないでください。故障の原因となります。
- この製品のスピーカー端子のマイナス(−)側は、その他のアース(GND)とは、回路が独立しています。
- スピーカーコードの先端(金属部分)を本体のアース(GND)に触れないよう、注意してください。
- スピーカー端子と本体のアース(GND)がショートすると、故障の原因になります。また、スピーカー端子には、スピーカー以外の機器(セレクターなど)を接続しないでください。
- スピーカーコードをショートさせないでください。
電源が入っているときに、誤ってスピーカーコードをショートさせてしまうと、保護回路が働いて電源が切れます。このときは、スピーカーコードが正しく接続されていることを確かめたあと、再び電源を入れてください。
- スピーカーコードの⊕ (プラス)と⊖ (マイナス)、左右をまちがえないように接続してください。
- スピーカー端子カバーを取り付けるときは、スピーカーコードをはさまないようにしてください。
- センタースピーカーやサラウンドスピーカーを接続しないときは、スピーカーサイズの設定を「C-NO」、「S-NO」に切り換えてください。(P.59) 接続していないときに、センタースピーカーやサラウンドスピーカーから音が出るように設定していると、保護回路が働いて電源が切れることがあります。

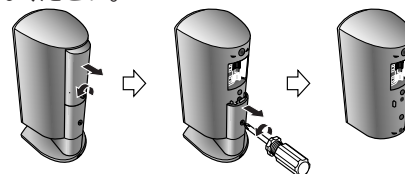


お 知 ら せ

- サブウーハーのバスレフダクトの中には、物を入れないでください。
- スピーカーの上に座ったり、立ったりしないでください。
けがの原因となることがあります。
- スピーカーネットは取り外しができません。

■ スピーカースタンドについて

フロントスピーカーやサラウンドスピーカーはスピーカースタンドをはずすと、別売のフロア型スピーカースタンドや壁掛け用スピーカーブラケット (P.80) に取り付けることができます。取り付け方は、それぞれの取扱説明書をごらんください。



お 知 ら せ

取りはずしたスピーカー端子カバー、スピーカースタンド、取付ネジは、大切に保管してください。

準 備

スピーカーを接続する

2章 テレビを接続する

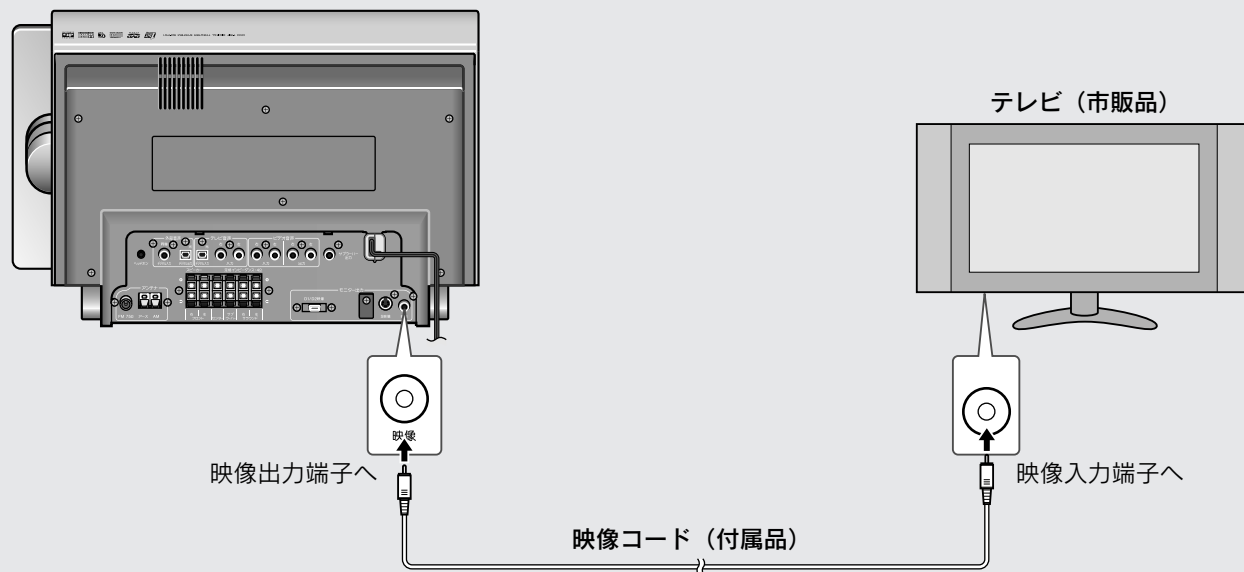
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

準備

テレビを接続する

接続するときは、それぞれの機器の電源コードを抜いてから行ってください。

テレビを付属の映像コードで接続すると映像をお楽しみいただけます。



お知らせ
本機とテレビの間には、他の機器を接続しないでください。
ビデオなどを經由して接続すると、画像が乱れることがあります。

高画質で楽しむには

映像出力端子の他に、S 映像出力端子・D1/D2 映像出力端子を備えています。
市販の接続コードでテレビに接続すると、より高画質な映像をお楽しみいただけます。

P.19

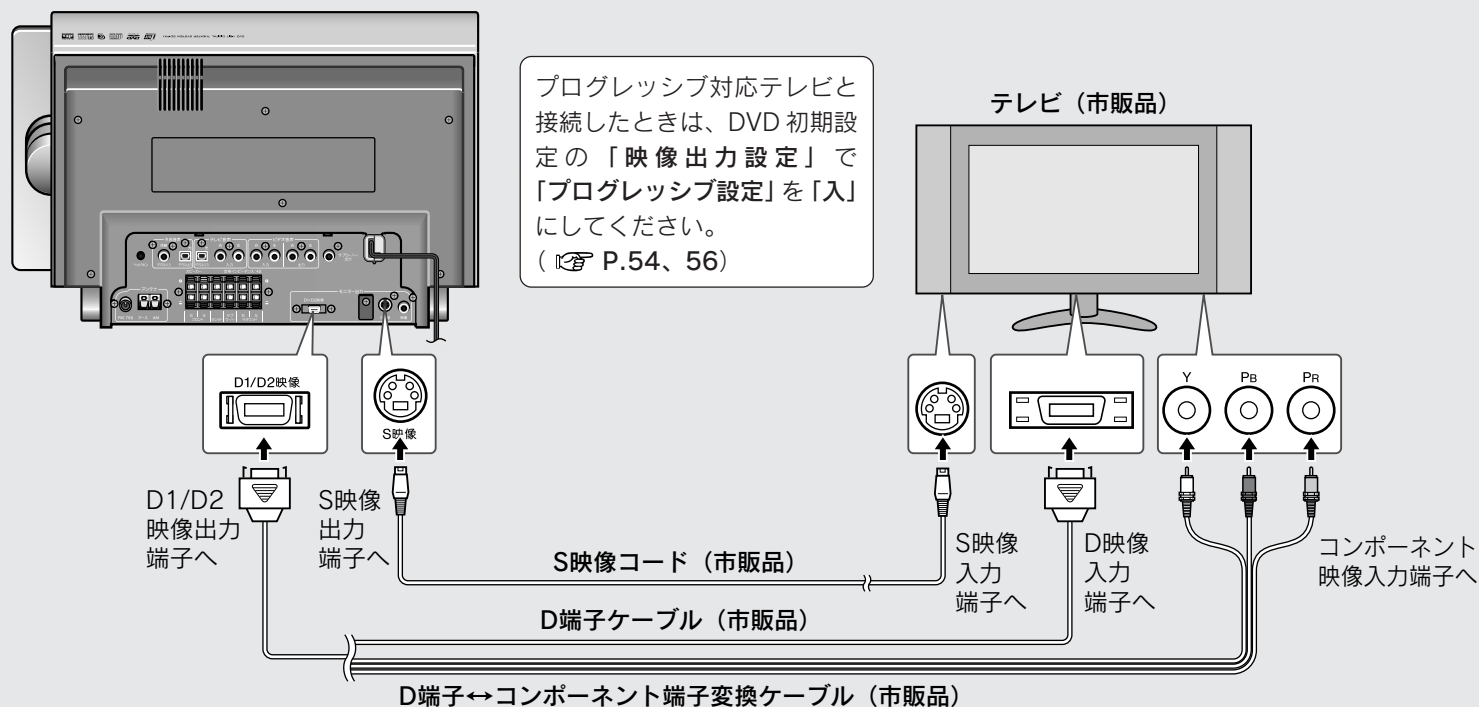
テレビの音声を聞くには

音声コード（市販品）を接続すると、テレビの音声を本機のスピーカーで聞くことができます。

P.70

接続するときは、それぞれの機器の電源コードを抜いてから行ってください。

お手持ちのテレビに S 端子・D 端子・コンポーネント端子がある場合は、市販の接続コードで接続すると高画質な映像をお楽しみいただけます。



お知らせ

- テレビの入力は、接続した端子にあわせてテレビ側で切り換えてください。
- テレビにより、D映像入力端子の表示が異なることがあります。本機は、D1/D2/D3/D4映像入力端子に接続できますが、機能の一部が制限されることがあります。くわしくは、テレビの取扱説明書をごらんください。

- 映像コード、S映像コード、D端子ケーブルは、いずれか1つを接続することで映像を楽しむことができます。
- DVDに対応していないハイビジョン専用のコンポーネント映像入力(Y/PB/PR)には接続しないでください。(映像方式が異なりますので、映像が乱れたり、映らないことがあります。)

準備

テレビを接続する

2 章 アンテナを接続する

準備

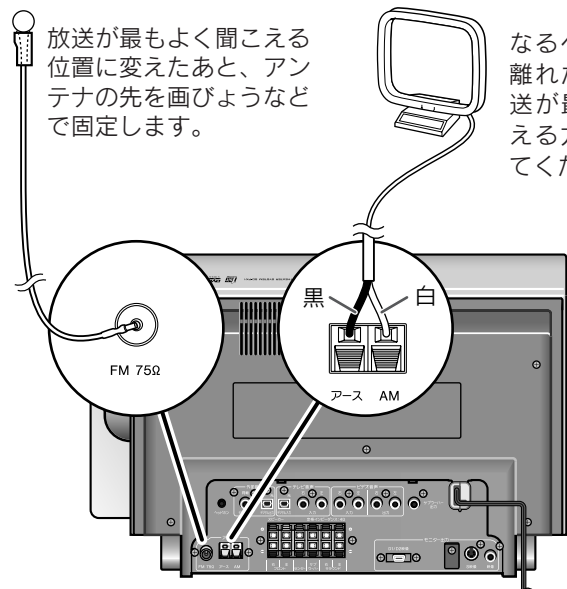
アンテナを接続する・リモコンに乾電池を入れる

FM用アンテナ

放送が最もよく聞こえる位置に変えたあと、アンテナの先を画びょうなどで固定します。

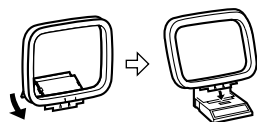
AM用ループアンテナ

なるべく本体から離れた位置で、放送が最もよく聞こえる方向に調整してください。

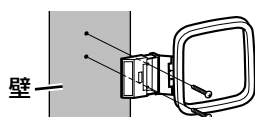


AM 用ループアンテナの取り付けかた：

組み立てかた



壁に取り付けるとき



ネジは付属していません。

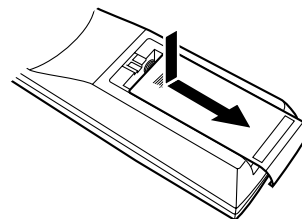
お知らせ

- FM・AM用アンテナは、本体や電源コード、スピーカーコードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することもできます。(P.79)

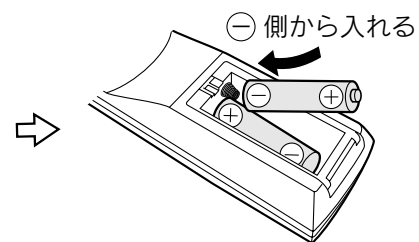
リモコンに乾電池を入れる

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

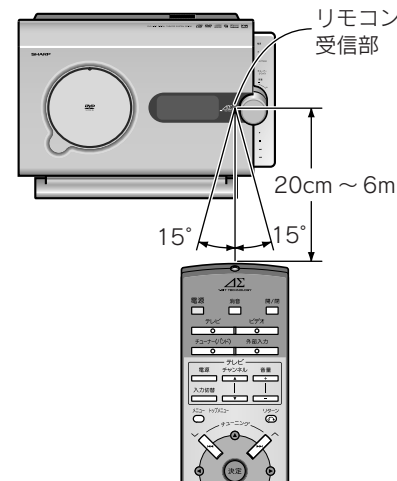
① 電池ブタを開ける。



② 単4乾電池を2本入れる。



リモコンの使える範囲（目安）



リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。

リモコン受信部に近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

- リモコン受信部に強い光が当たる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコン受信部や送信部にシールなどを貼ったり、本体とリモコンの間には障害物などを置かないでください。リモコンの操作ができなくなることがあります。

ご注意

- 乾電池の方向に注意して入れてください。
⊕、⊖をまちがえると、故障の原因となります。
- リモコンには充電電池（ニカド電池など）を使用しないでください。
充電電池では正しく動作しません。

電源コードを接続して、電源を入れる

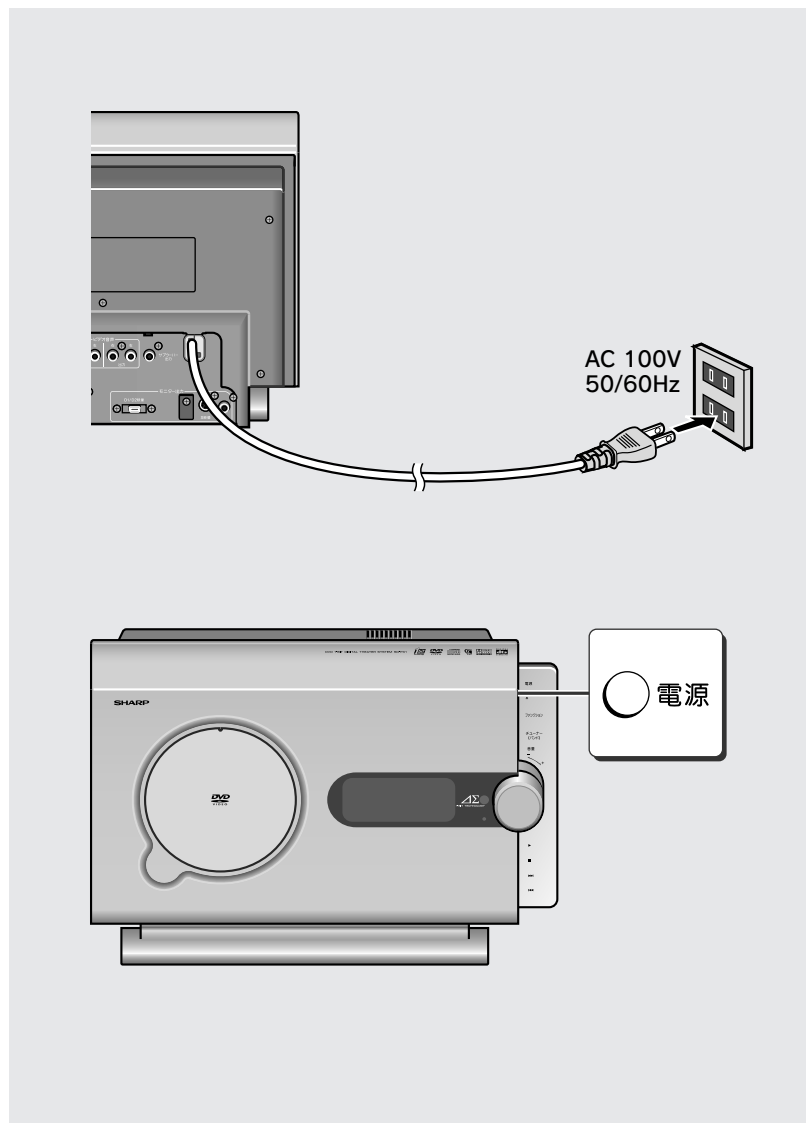
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

2章

準備

電源コードを接続して、電源を入れる

21



■ 電源コードを接続する

各機器の接続が終わったら、電源コードを家庭用電源コンセントに差し込んでください。

節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。
(長時間電源コードを抜いていると、登録した内容は消え、各種の設定はお買いあげ時の状態に戻ります。)

電源コードを抜くときは

電源を切ってから、プラグを持って抜いてください。

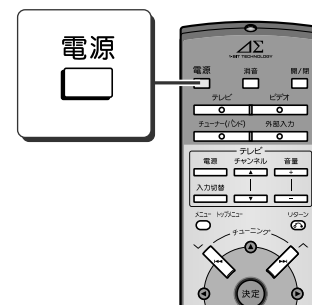
■ 電源を入れる

○ 電源を押す。

電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか確認してください。

電源を切るときは、もう一度、○ 電源を押してください。

- 電源を切ったあとの数秒は、すぐに電源が入りません。
- リモコンの  を押しても操作できます。



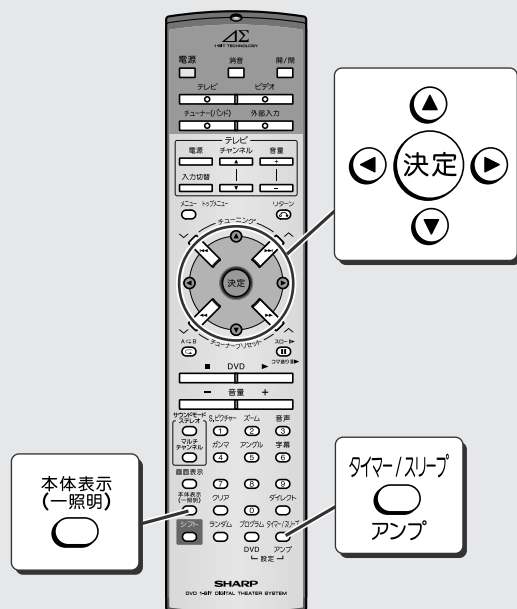
2章 時計を合わせる

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

時刻を合わせると、時計としてはもちろん、
タイマー再生ができるようになります。

準備

時計を合わせる



(例) 午前 9 時 30 分に合わせるとき

- 1 電源を入れて (P.21) ...
タイマー/スリープ
アンブ を押す。
- 2 10 秒以内に… ▲ または ▼ を押して、
クロック アジャスト
“CLOCK ADJUST” を選ぶ。
CLOCK
ADJUST
- 3 10 秒以内に… 決定 を押す。
CLOCK
AM 0:00
- 4 ◀ または ▶ を押して、
“時” を合わせ、決定 を押す。
CLOCK
AM 9:00
「時」を合わせる
• 同じようにして、“分” を設定します。
CLOCK
AM 9:30
「分」を合わせる
• 時刻は 12 時間制で表示されます。
午前 (AM) / 午後 (PM) の表示に注意してください。
AM 0:00 → 夜の 12 時 PM 0:00 → 昼の 12 時
• 時計が動作し始めて約 2 秒たつと、もとの表示に戻ります。

時刻を確認するには
電源が切れているときは…

本体表示
(一照明)
○ を押す。

時刻が表示されて、約 5 秒
たつと消えます。

電源が入っているときは…

タイマー/スリープ
(1) ○ を押す。
アンブ

(2) 10 秒以内に、
▲ または ▼ を押して、
時刻を表示させる。
約 10 秒たつと、もとの
表示に戻ります。

時刻を修正するには

左の操作 ① からやり直して
ください。
このとき、操作 ② では、
アジャスト
“ADJUST” のかわりに時刻
が表示されます。

お知らせ ……………
電源コードを抜いたり、停電
があったときなどは、時計が
止まります。
時計を合わせ直してください。

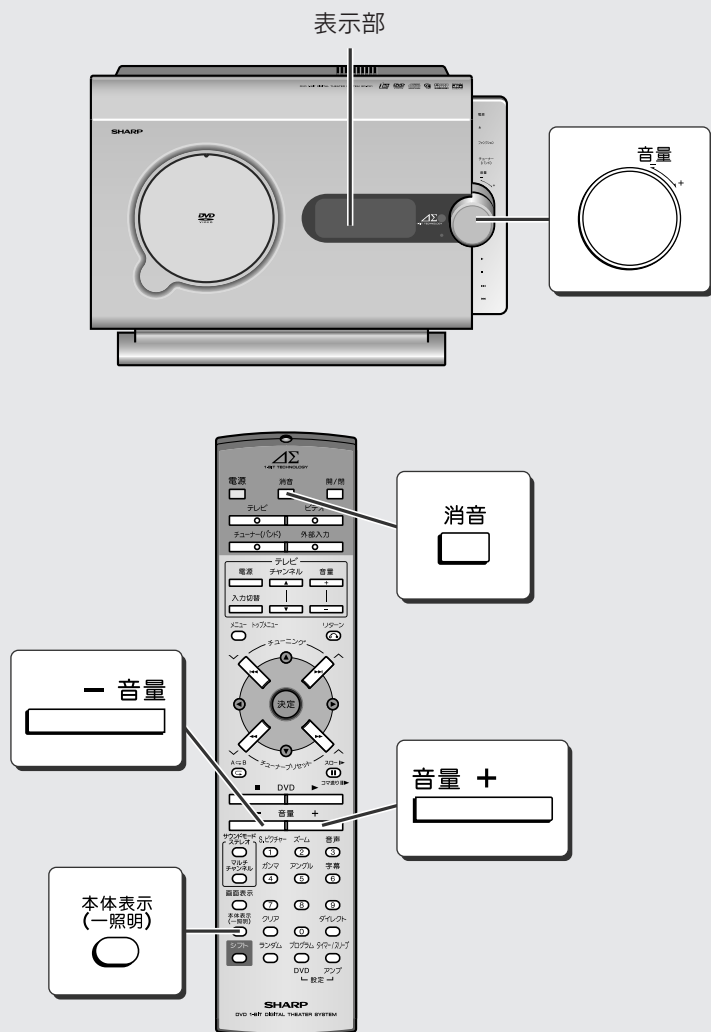
音量を調整したり、表示部の明るさを変える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

2章

準備

音量を調整したり、表示部の明るさを変える



音量を調整する



を回す。

VOLUME 23

音量0 (小) ~ 40 (大)

右に回すと、音量は大きくなり、
左に回すと、音量は小さくなります。

リモコンのときは、
音量 + を押すと、音量は大きくなり、
音量 - を押すと、音量は小さくなります。

一時的に音を消す

消音



を押す。

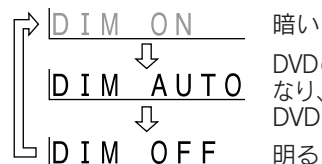
- もう一度押すと、解除できます。
- 音量を調整しても解除できます。

MUTE

表示部の明るさを変える

電源を入れて... ^{本体表示 (一照明)} を 3 秒以上押す。

押すたびに、切り換わります。



暗い

DVDの再生を始めると約5秒後に表示が暗くなり、停止すると同様の明るさに戻ります。
DVD以外のときは、明るさは変わりません。

明るい

本体右部の青色照明は “DIM ON” または “DIM AUTO” で表示部が暗くなると、照明が消えます。

2章 ディスクについて

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

準備

ディスクについて

■ 再生できるディスクについて

次のディスクを再生することができます。

DVD		
DVD ビデオ NTSC 方式 	DVD-R NTSC 方式  ビデオモードで記録 (※)	DVD-RW NTSC 方式  ビデオモードまたはVRモードで記録 (※)

DVDによっては、ディスク側の制約により、本書の操作説明どおりの動作をしないことがあります。ディスクのジャケットなどもごらんください。

CD		
音楽用 CD 	音楽用 CD-R  または、MP3フォーマットで記録されたCD-R (※)	音楽用 CD-RW  または、MP3フォーマットで記録されたCD-RW (※)

(※) 記録した機器やディスクの状態、ディスクの特性、キズ、汚れ、または光ピックアップの汚れなどにより、正しく再生できないことがあります。

■ DVD-R/DVD-RWの再生について

- 再生できるDVD-Rは、ビデオモードで記録されているディスクです。
- 再生できるDVD-RWは、ビデオモードまたはVRモード（ビデオレコーディングフォーマット）で記録されているディスクです。
- DVD-R/DVD-RWは、本機で再生する前に、記録したレコーダーでファイナライズを行ってください。
- DVD-RW（VRモード）でコピーコントロール情報のあるディスク（Ver. 1.1 CPRM 対応）では、正常に再生できない場合があります。

■ DVD ビデオについて

DVDのなかでも一般的なディスクで、CDと同じ大きさのディスクに映像を主体に記録されたディスクです。

リージョン番号について…

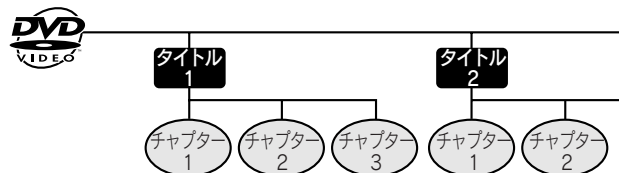
DVDは、販売される国により、再生できるディスクが決められています。その再生できるディスクの番号を、リージョン番号といいます。
本機で再生できるのは、「2」（または「2」を含むもの）と「ALL」の表示があるディスクです。

リージョン番号
(再生可能地域番号)



タイトル・チャプターについて…

DVDビデオは、「タイトル」と「チャプター」に区切り、構成されています。タイトルとは、例えば複数の映画が入っているディスクで各映画ごとをさします。チャプターとは、「タイトル」をさらに細かく分けたものです。

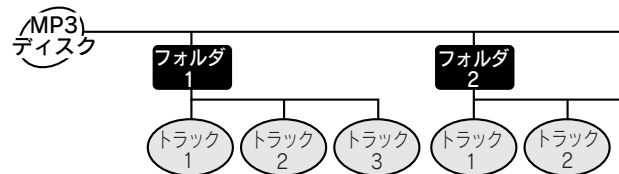


■ CD-R/CD-RWのMP3ファイル形式について

MP3ファイルとは、MPEG1オーディオレイヤー3というファイル形式で圧縮した音楽データのことです。MP3ファイルには「.mp3」という拡張子がついています。（拡張子「.mp3」がついたファイルでも、MP3ファイル形式で記録されていない場合は、雑音が出たり再生できないことがあります。）

フォルダ・トラックについて…

MP3ディスクは、「フォルダ」と「トラック」に区切り、構成されています。



■ DVDに表示されているマークについて

DVDのケースに記載されている機能マークを確認のうえお楽しみください。

表示例	内 容
DVDに記録されている画面サイズ	接続するテレビの種類「ワイドテレビ」や「4:3のテレビ」に応じた画面サイズが選べます。
	4:3の画面サイズで記録されています。
	ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビではレターボックスサイズ画像を楽しめるように記録されています。
	ワイドテレビではワイド画像を、4:3のテレビでは左右をカットした4:3の画像を楽しめるように記録されています。
字幕の種類  (例) 1: 日本語字幕 2: 英語字幕	記録されている字幕言語を表しています。好みの字幕が選べます。
アングル数 	DVDに記録されているアングル数が表示されています。好みのアングルが選べます。
音声トラック数や音声記録方式  (例) 1: オリジナル＜英語＞ (ドルビーデジタル 5.1ch サラウンド) 2: 日本語 (ドルビーデジタル 2ch)	音声のトラック数や音声の記録方式を表しています。 DVDに記録されている音声を切り換えることができます。 記録されている音声や音声の記録方式は、DVDによって異なります。 DVDの説明書で確認してください。

■ 再生できないディスクについて

本機では、次のディスクは再生できません。

- ・ リージョン番号の「2」または「ALL」が含まれていないDVD (P.24)
- ・ PAL 方式の DVD
- ・ SECAM 方式の DVD
- ・ MPEG 音声の DVD
- ・ DVD-ROM
- ・ DVD-RAM
- ・ DVD-Audio
- ・ CDG
- ・ ビデオ CD
- ・ フォト CD
- ・ CD-ROM
- ・ SACD
- ・ 業務用など、特殊なフォーマットで記録されているディスク など

- ・ 上記のものは、全く再生できないか、映像が出て音が出ない、音が出て映像が出ないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損したり、ヘッドホン使用時は聴力障害の原因となることがあります。絶対に再生しないでください。
- ・ 本機はNTSC方式に適合した機器です。海外で製造されたディスクには再生できないものがあります。ご購入の際は、記録方式を確認してください。
- ・ 正式な販売地域以外のディスクなど、規格を満たさないものがあります。そのようなディスクは再生できません。

コピーコントロールCDについて…



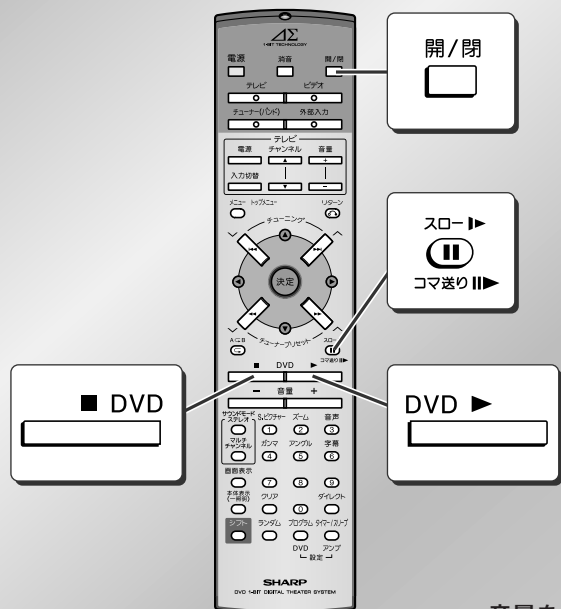
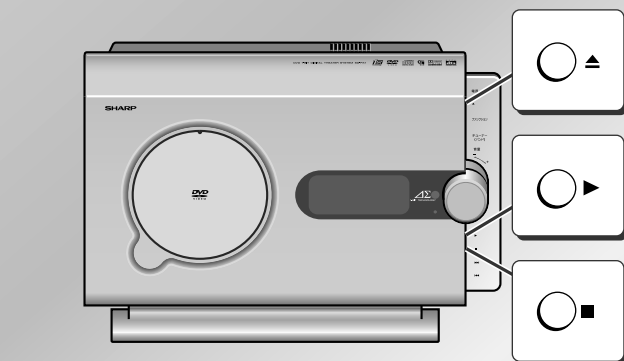
ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS 規格に合致したディスクをご使用ください。

本機は、CD 規格 (コンパクトディスクデジタルオーディオ) に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。

準 備

ディスクについて

DVDを再生する



音量を調整する
(P.23)

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

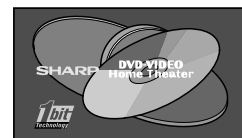
- ご使用のテレビがワイドテレビのときは、映像出力設定を「16:9」に変更してください。(P.55)
- テレビの電源を入れ、本機との接続に合わせてテレビの入力を「ビデオ1・ビデオ2」などに設定してください。

1

電源を入れたあと…

■ DVD
を押して、
入力を「DVD」にする。

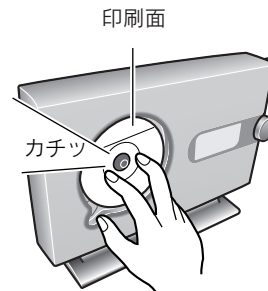
本体の○■を押しても、操作することができます。



2

開/閉
を押して、スライド
ドアを開ける。

スライドドアは、開いたまま約2分たつと、自動的に閉まります。



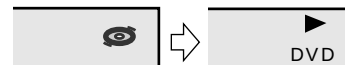
3

DVDを入れる。

ディスクを傷つけないように、確実に装着してください。

4

開/閉
を押して、スライド
ドアを閉じる。



オートプレイのディスクを入れたときは、再生が始まります。

5

操作4で再生が始まらないときは…

DVD ▶
を押して、再生を始める。

スライドドアが開いているときに DVD ▶ を押すと、スライドドアが閉じて再生が始まります。

本体の○▲や○▶を押しても、操作することができます。

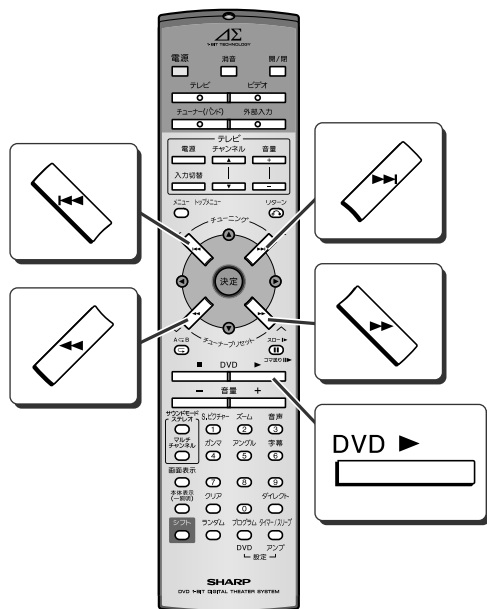
3章 見たい場面をさがす

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

再生しているチャプターをとばして、次のチャプターを再生したり、再生しているところを確認しながら、早送り／早戻しすることができます。

DVD
再生

見たい場面をさがす



■ 頭出しをする (スキップ)

1

再生中に… または を押す。

- を押すと、次のチャプターが再生されます。
- を押すと、チャプターの頭から再生し、続けて押すと前のチャプターが再生されます。
- 本体の または を押しても、操作することができます。

■ 早送り / 早戻しをする (サーチ)

1

再生中に… または を押す。

例)



を押したとき



サーチ速度

2

または をくり返し押して、サーチ速度を選ぶ。

1 (約2倍速) → 2 (約8倍速) → 3 (約32倍速)

- で進み、 で戻ります。
- 本体の または を2秒以上押しても、操作することができます。

通常の再生に戻すには、 を押す。

お知らせ

- ディスクによっては、スキップが禁止されているものがあります。また、チャプター表示をしないものがあります。
- タイトルをまたぐスキップはできません。(ディスクによっては、できるものもあります。)

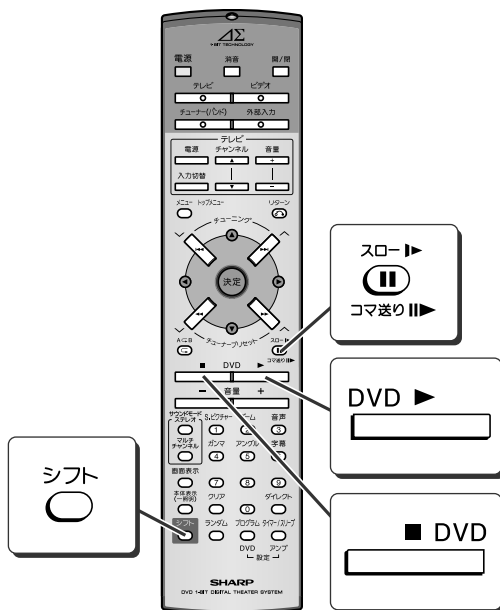
お知らせ

- ディスクによっては、サーチが禁止されているものがあります。
- タイトルをまたぐサーチはできません。
- 1 (約2倍速) で早送りサーチ時のみ音声と字幕が再生されます。
- ディスクや再生しているシーンによっては、サーチ速度が本書に記載の速度と合わないことがあります。

見たい場面を静止画で見たり、スローで見る

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

画像を静止させることができます。
静止させたときは、画面をコマ送りすることができます。
また、再生する速度を遅くさせて、スローで見ることもできます。



■ 静止画/コマ送りで見ると (静止画再生/コマ送り再生)

1 再生中に… **スロー** **コマ送り** を押す。
静止画再生になります。

2 コマ送りで見るとには
静止画再生中に… **スロー** **コマ送り** を押す。
押すたびに、コマ送りされます。

■ スローモーションで見ると (スロー再生)

1 再生中に… **シフト** **スロー** を押したまま、**コマ送り** を押す。

2 **シフト** を押したまま、**スロー** をくり返し押して、再生速度を選ぶ。
1 (約 1/2 倍速) → 2 (約 1/8 倍速) → 3 (約 1/16 倍速)

■ 停止した位置から続けて再生する (つづき再生)

1 再生中に… **DVD** を押す。
停止した位置を記憶します。

2 **DVD** を押す。
停止した位置から再生されます。

通常の再生に戻すには

DVD を押す。

お知らせ ……………
ディスクによっては、コマ送り再生が禁止されているものがあります。

通常の再生に戻すには

DVD を押す。

お知らせ ……………
ディスクによっては、スロー再生が禁止されているものがあります。

解除するには

本体表示部に“RESUME”と表示しているときに、**DVD** を押す。

お知らせ ……………
ディスクによっては、つづき再生ができないものがあります。
また、停止位置の前から再生されることもあります。

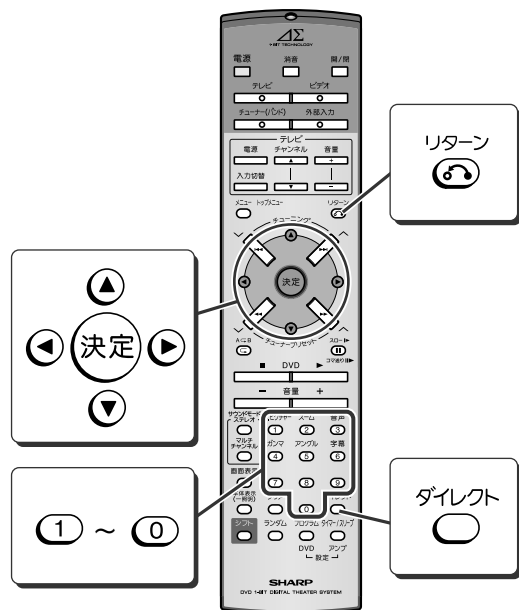
3章 見たい場面を選んで再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

好きなタイトルやチャプターを選んで再生したり、時間を指定して再生することができます。

DVD
再生

見たい場面を選んで再生する



■ タイトルやチャプターを選んで再生する(ダイレクト再生)

1 タイトルを選ぶ
再生中に… **ダイレクト** を押す。

チャプターを選ぶ
再生中に… **ダイレクト** を2回押す。

2 10秒以内に…
① ~ ⑩ で入力し、**決定** を押す。

- 数字をまちがえたときは、再度入力してください。
- 途中でやめるときは、**リターン** を押します。
- ① ~ ⑩** のかわりに、**▲** または **▼** を押しても選ぶことができます。

■ 時間を指定して再生する(タイムサーチ)

1 再生中に… **ダイレクト** を3回押す。

2 10秒以内に…
① ~ ⑩ で入力し、**決定** を押す。

- 1時間23分40秒を指定するには、「012340」と入力してください。
- 数字をまちがえたときは、**① ~ ⑩** で再度入力してください。
- 途中でやめるときは、**リターン** を押します。
- ① ~ ⑩** のかわりに、**▲** または **▼** を押しても入力することができます。そのときは、**◀** または **▶** を押して時間、分、秒を切り換えます。

指定のしかた

例) 28 曲目

② ⑧ → 決定

お知らせ

- ディスクによっては、ダイレクト再生ができないことがあります。
- ディスクによっては、チャプター番号を表示しないものがあります。
- プログラム再生中は、この操作はできません。

お知らせ

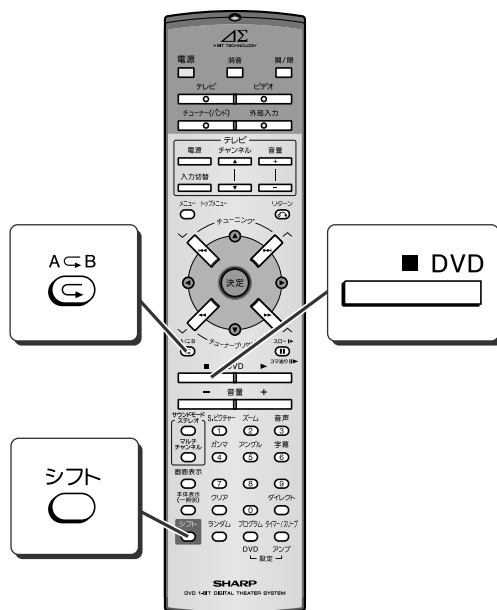
- タイトルをまたぐタイムサーチはできません。
- ディスクによっては、指定した時間からの再生ができないことがあります。
- 特定の時間だけの再生ができないディスクがあります。
- プログラム再生中は、この操作はできません。

くり返して再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

3章

タイトルやチャプターなどを選んで、くり返し再生することができます。また、指定した位置間をくり返して再生することもできます。



■ タイトルやチャプターをくり返して再生する(リピート再生)

1 再生中に... を押す。



2 をくり返し押して、再生モードを選ぶ。

チャプターリピート再生 タイトルリピート再生 通常再生
「C 」 → 「T 」 → 「消灯」

DVD-RW(VR モード)では、T (トラック)、 (ディスク)、消灯 (通常再生) の順に切り換わります。

通常の再生に戻すには、 を押して、通常再生を選ぶ。

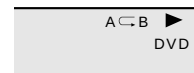
■ 指定した位置間をくり返して再生する (A-Bリピート再生)

1 再生中に...
シフト を押したまま、 を押す。



くり返したいはじめの位置(A)が登録されます。

2 もう一度...
シフト を押したまま、 を押す。



くり返したい終わりの位置(B)が登録され、A-B 間がくり返して再生されます。

通常の再生に戻すには、もう一度、シフト を押したまま を押す。

リピート再生は、止めるまで続きます。
ごらんになったあとは、必ず停止してください。

お知らせ

- ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
- プログラム再生中は、リピート再生はできません。
- リピート再生中に を押すと、リピート再生は解除されます。

お知らせ

- ディスクによっては、A-B リピート再生が禁止されているものがあります。
- A-B リピート再生は、同じタイトルの中で行ってください。
- 終わりの位置(B)を設定する前にタイトルが終了した場合は、そこが終わりの位置(B)になります。
- プログラム再生中は、A-B リピート再生はできません。
- A-B リピート再生中に を押すと、A-B リピート再生は解除されます。

DVD
再 生

くり返して再生する

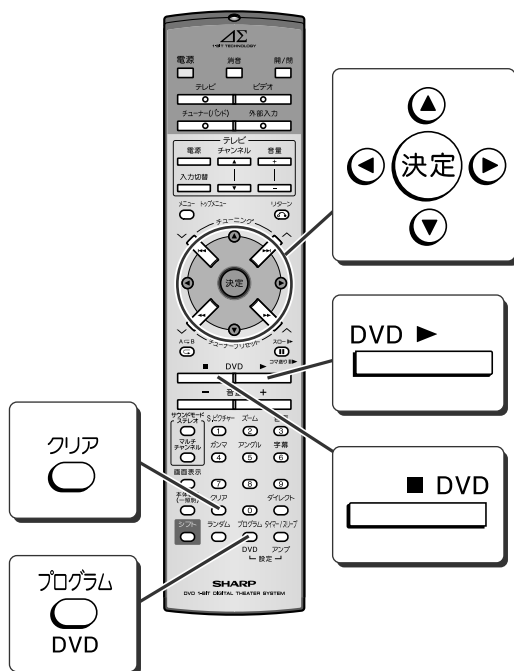
3章 好きなチャプター順で再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

同じタイトル内の好きなチャプター順で再生することができます。最大 24 件まで登録することができます。(プログラム再生) タイトルは、プログラム再生できません。

DVD
再生

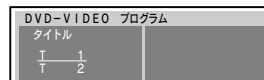
好きなチャプター順で再生する



1 ディスクを入れたあと… **■ DVD** を押す。

2 停止中に… **プログラム** **○ DVD** を押す。

プログラム画面が表示されます。



3 ▲または▼を押して、登録するタイトル番号を選び **決定** を押す。

チャプター選択画面が表示されます。



4 ▲または▼を押して、再生したいチャプター番号を選び **決定** を押す。

- 確定エリアにチャプターが登録されます。
- 続けて別のチャプター番号を登録するときは、くり返して操作します。
- チャプター番号をまちがえたときは、▶を押して、カーソルを確定エリアに移動したあと ▲または▼を押して、取り消したい番号を選び、**クリア**を押します。取り消したあと、▶を押すと、カーソルが選択エリアに戻ります。



5 DVD ▶ **■ DVD** を押す。

登録した順番で再生したあとと停止します。ディスクを取り出すまで、登録内容を覚えています。

登録内容を追加するには操作 2 と 4 をくり返す。

前に選んでいる番号のあとに、追加されます。

登録内容を全て取り消すには

- (1) 停止中に… **プログラム** **○ DVD** を押す。
- (2) ◀を押してカーソルを確定エリアに移動する。
- (3) **クリア** **○** を 4 秒以上押す。

登録を途中で止めるには

プログラム **○ DVD** を押す。

同じディスクでもう一度プログラム再生するには

プログラム **○ DVD** を押したあと、**DVD ▶** を押す。停止すると、プログラム再生は解除されます。

お知らせ

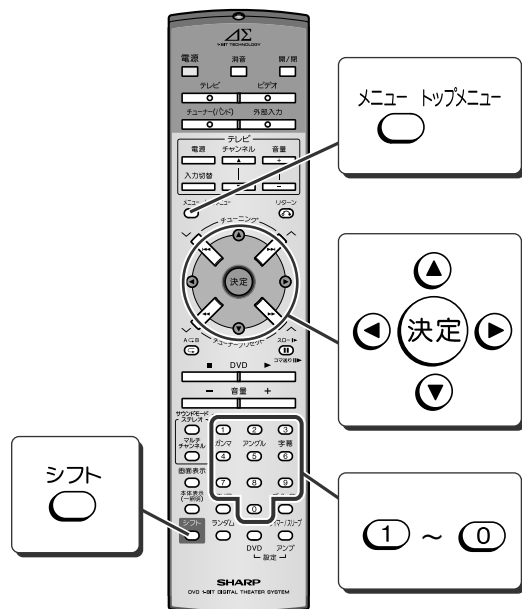
- 再生中や一時停止中に登録することはできません。
- タイトルやチャプターが記録されていないディスクやプログラム再生が禁止されているディスクでは、プログラム再生することはできません。
- 別のタイトルのチャプターを同時に登録することはできません。

ディスクのメニューから操作する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

3章

ディスクのトップメニューからタイトルを選んだり、メニューから字幕や音声言語、音声出力などを変更することができます。(DVDにトップメニューが記録されていないときは、トップメニューは表示されません。)



■ ディスクのトップメニューからタイトルを選ぶ

- 1 停止中や再生中に…
シフト を押したまま、
メニュー トップメニュー を押す。
- トップメニュー画面の例
- | | |
|-------|---------|
| 1 ドラマ | 2 アクション |
| 3 SF | 4 コメディ |
- 2 、、 または を押してタイトルを選び、
 決定を押す。
- 選んだタイトルが再生されます。
 - ディスクによっては、①～⑩を押してもタイトルを選ぶことができます。

お知らせ

- 左記の手順は、基本的な操作手順です。
DVD によっては手順が異なりますので、DVD の説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- プログラム再生中は、ディスクのトップメニューから設定することはできません。

DVD
再生

ディスクのメニューから操作する

■ ディスクのメニューから字幕や音声などを変更する

- 1 停止中や再生中に…
メニュー トップメニュー を押す。
- メニュー画面の例
- | メニュー | |
|------|----|
| 1 | 音声 |
| 2 | 字幕 |
- 2 、、 または を押してメニューを選び、
 決定を押す。
- ディスクによっては、①～⑩を押してもメニューを選ぶことができます。

お知らせ

- 左記の手順は、基本的な操作手順です。
DVD によっては手順が異なりますので、DVD の説明書や画面に表示される手順に従って操作してください。
- プログラム再生中は、ディスクのメニューから設定することはできません。

3章 字幕や音声を変更する

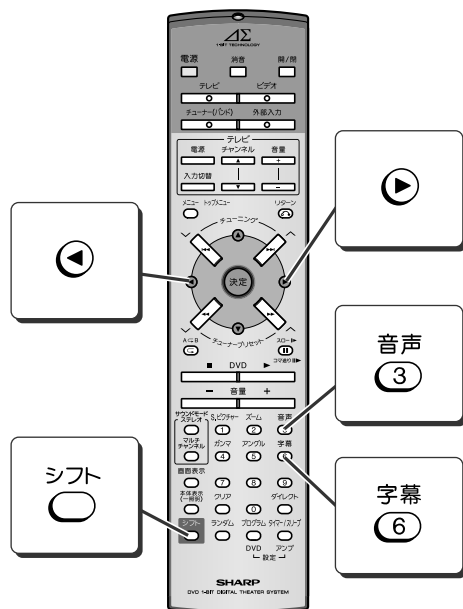
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

字幕言語や音声言語を変更しても、電源を切ったり、ディスクを入れ換えると、初期設定で設定している字幕言語や音声言語になります。いつも希望する字幕言語や音声言語にしたいときは、初期設定画面で希望する言語を設定してください。

(P.54)

DVD
再生

字幕や音声を変更する



■ 字幕言語を変更する、字幕を消す

1 再生中に… ^{シフト} を押したまま、^{字幕} を押す。

^{シフト} を押したまま、^{字幕} を押して、

字幕言語を選ぶ。



2

• 押すたびに、DVDに含まれている字幕言語が切り換わります。

(例) 「英語」→「日本語」→…→「スペイン語」

• 字幕を消すには、字幕言語が表示されているときに、 または を押して、「切」を選びます。

お知らせ

- DVDによっては、字幕言語の変更ができないものがあります。
- 字幕が記録されていないディスクのときは、「XX」が表示されます。
- 選んだ字幕言語に切り換わるまで、少し時間がかかることがあります。

■ 音声言語（音声出力）を変更する

1 再生中に… ^{シフト} を押したまま、^{音声} を押す。

^{シフト} を押したまま、^{音声} を押して、

音声言語（音声出力）を選ぶ。



2

押すたびに、音声言語（音声出力）が切り換わります。
(例)

- | | |
|--|--------------------------------------|
| | 1:オリジナル<英語>
(ドルビーデジタル5.1ch サラウンド) |
| | 2:オリジナル<英語>
(DTS 5.1ch サラウンド) |
| | 3:日本語
(ドルビーデジタル 2ch) |

お知らせ

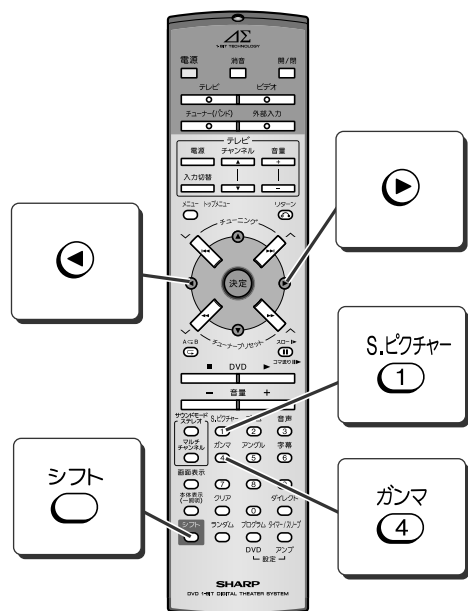
- DVDによっては、音声言語の変更ができないものがあります。
- 音声言語や音声方法の種類については、ディスクの説明書をご覧ください。
- CDを再生中に音声言語（音声出力）を切り換えると、「L+R」、「L」、「R」と切り換わります。

画像の明るさや画質を調整する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

3章

再生中に画像が暗くて、見づらい部分を明るく補正したり、細かな部分や輪郭を強調して、鮮明な画質にすることができます。



■ 画像を明るくする（ガンマの調整）

- 再生中に… **シフト** **決定** を押したまま、**ガンマ** **④** を押して、「入」を選ぶ。
押すたびに「入」、「切」が切り換わります。



- 10 秒以内に… **決定** または **戻る** を押して、レベルを設定する。



レベル	設定内容
切	通常の明るさ
入 ▶▶▶	少し明るく
入 ▶▶▶▶	より明るく
入 ▶▶▶▶▶	さらに明るく

もとの明るさに戻すには
操作 **1** で、「切」を選ぶ。

■ 画質を鮮明にする（スーパーピクチャーの調整）

- 再生中に… **シフト** **決定** を押したまま、**S.ピクチャー** **①** を押して、「入」を選ぶ。
押すたびに「入」、「切」が切り換わります。



- 10 秒以内に… **決定** または **戻る** を押して、レベルを設定する。



レベル	設定内容
切	通常の画質
入 ◀▶▶▶▶	少し鮮明に
入 ◀▶▶▶▶▶	より鮮明に
入 ◀▶▶▶▶▶▶	さらに鮮明に
入 ◀▶▶▶▶▶▶▶	やわらかな画質

もとの画質に戻すには
操作 **1** で、「切」を選ぶ。

DVD
再生

画像の明るさや画質を調整する

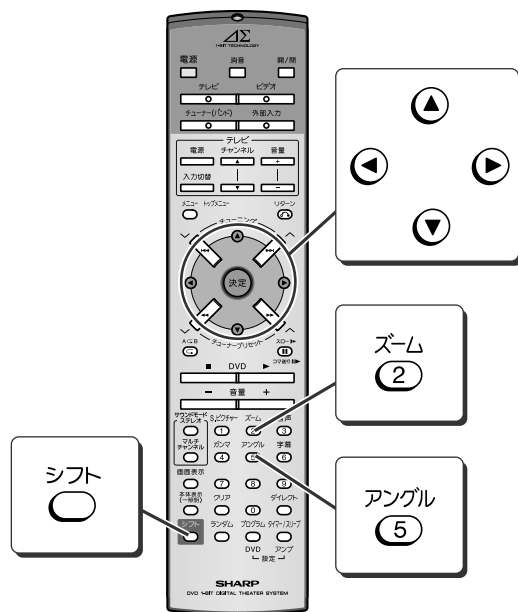
3章 画像のアングルを変えたり、拡大表示する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

DVDにアングルが記録されていると、1つの場面をいろいろな角度で見ることができます。また、画像を拡大して表示させることもできます。

DVD
再生

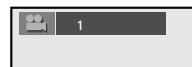
画像の
アングル
を変えたり、
拡大表示
する



■ アングルを変更する

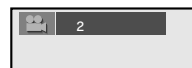
1

再生中、本体表示部に“ANGLE”が表示されたら…
シフト を押したまま、^{アングル} を押す。



2

シフト を押したまま、^{アングル} を押して
アングル番号を選ぶ。

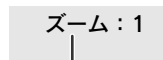


押すたびに、アングルが切り換わります。

■ 画像を拡大表示する（ズーム）

1

一時停止中や再生中に…
シフト を押したまま、^{ズーム} を押す。

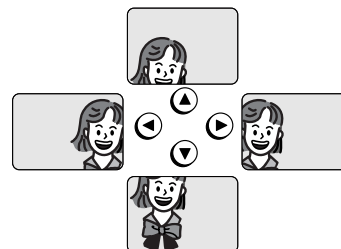


ズーム表示

押すたびに、「ズーム : 1 (約1.2倍)」→「ズーム : 2 (約1.5倍)」→「ズーム : 3 (約2.0倍)」→「ズーム表示消灯 (解除)」の順に切り換わります。

2

拡大した部分を移動するには
ズーム中に…
、、 または
 を押す。



お知らせ

- DVDによっては、アングルの変更が禁止されているものがあります。
- アングルが記録されていないディスクでは、アングル番号は表示されません。「XX」が表示されます。
- ディスクによっては操作が異なりますので、ディスクの説明書をごらんください。

通常の画面に戻すには

操作 **1** で、「ズーム表示消灯 (解除)」を選ぶ。
ズームを解除すると、拡大画面の移動も解除されます。

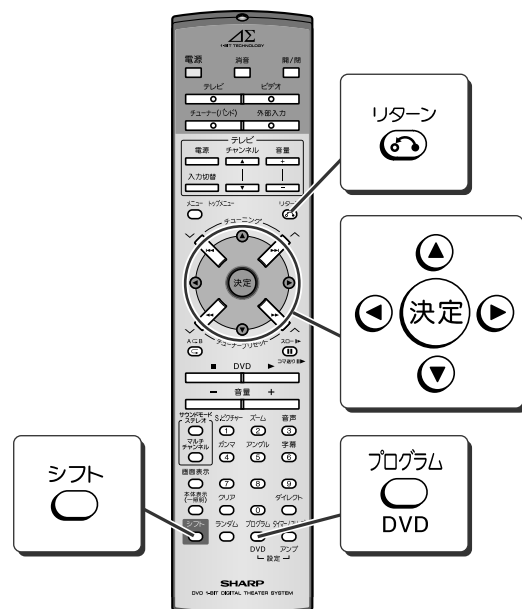
お知らせ

- ズーム切換のとき、画面が乱れることがあります。
- 字幕はズームされません。
- 画面の移動中にズーム表示が白色から赤色に変わると、それ以上移動できません。

DVD 再生設定画面からいろいろな設定を変える

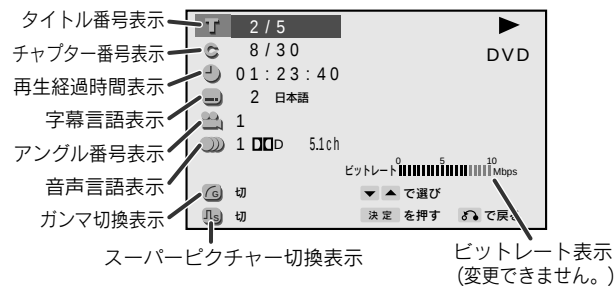
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

DVD再生設定画面からは、いろいろな項目の設定を同時に変更することができます。設定をまとめて変更するときなどに便利です。



1 再生中に… **シフト** **プログラム**
 DVD を押したまま、 **DVD** を押す。

2 ▲または▼を押して項目を選び、**決定**を押す。



3 ▲、▼、◀または▶を押して設定を変更し、**決定**を押す。

例) ガンマ切換を選んだとき



指示に従い操作をくり返す。
(くり返す回数は、設定項目により異なります。)

続けて他の設定を変更するときは、操作2からくり返してください。

4 **リターン**
 決定 を2回押す。

設定が登録され、再生画面に戻ります。

お知らせ

- ディスクにより項目が選べないことがあります。
- 項目や設定を選んでいるときに、**リターン** **決定** を押すと、一つ前の画面に戻ります。

ダイレクトボタンなどを使って直接設定項目を選ぶには、下記のボタンを押します。

設定項目	ボタン	参照ページ
タイトル番号	ダイレクト (1回)	P.30
チャプター番号	ダイレクト (2回)	P.30
再生経過時間	ダイレクト (3回)	P.30
字幕言語	シフト + 字幕 (6)	P.34
アングル番号	シフト + アングル (5)	P.36
音声言語	シフト + 音声 (3)	P.34
ガンマ切換	シフト + ガンマ (4)	P.35
スーパーピクチャー切換	シフト + S.ピクチャー (1)	P.35

3章

DVD再生

DVD再生設定画面からいろいろな設定を変える

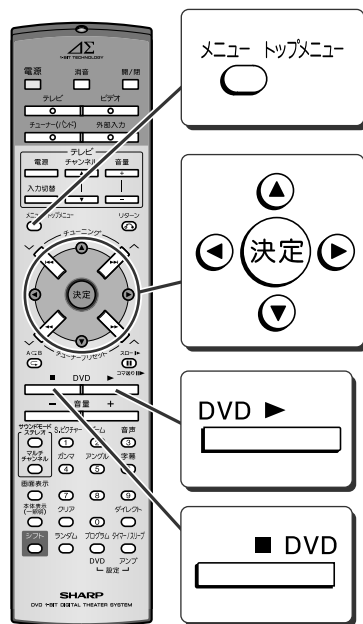
3章 DVD-RW (VR モード) を再生するとき

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

VR モード (ビデオレコーディングフォーマット) で記録された DVD-RW は、画面に表示されたタイトル映像を選んで再生することができます。

DVD
再生

DVD-RW (VR モード) を再生するとき



■ タイトル映像を選んで再生する (ディスクナビ)

1 DVD-RW(VR モード)を入れたあと… **■ DVD** を押す。
ここで **DVD ▶** を押すと、1番目のタイトルから再生が始まります。

2 **メニュー トップメニュー** を押す。 タイトル名 **ディスクナビ (ORG)** 1/ 2
タイトル番号 **1**
タイトル映像 **1**
• ディスクナビ画面が表示されます。
• もう一度押すと、スタートアップ画面に戻ります。

No.	Date	Time	Title
1	8/21	00:10	8/21 0:10A
2	10/01	00:55	M 8CH SP
3	12/20	01:30A	***IV***

3 **▲ または ▼** を押してタイトルを選び、**決定** を押す。
• 選んだタイトルの再生が始まります。
• タイトルが4つ以上ある場合は、**▼** を押すとページが切り換わります。

ディスクナビ画面を切り換える

プレイリストが作成されているディスクの場合は、「オリジナル (ORG)」のディスクナビ画面や「プレイリスト (PL)」のディスクナビ画面に切り換えることができます。

ディスクナビ画面を表示中に…

◀ または ▶ を押す。

押すたびに切り換わります。

「ORG」または「PL」

ディスクナビ (ORG)		
No.	Date	Title

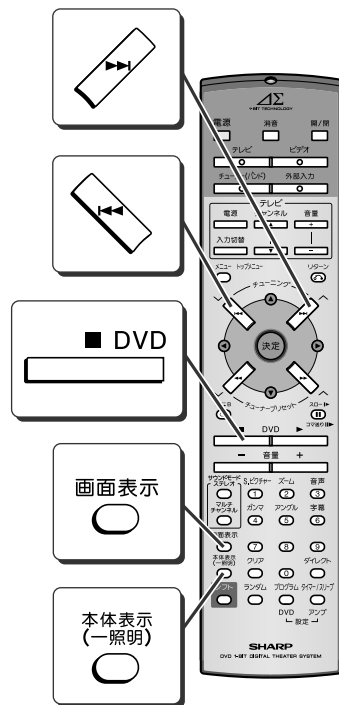
お知らせ

- ファイナライズされていないディスクは再生できない場合があります。そのときは、記録した DVD レコーダーでファイナライズをしてください。
- VR モードで記録された DVD-RW では、データの書き込み状態により、音声および画像が途切れることがあります。
- 再生を停止すると、つづき再生の情報 (P.29) が記憶され、スタートアップ画面に切り換わります。この状態でディスクナビ画面を出すと、つづき再生の情報は解除されます。
- 漢字、ひらがな、カタカナは表示できません。
- ディスクナビ画面を表示したとき、タイトル映像が出るまでには多少時間がかかることがあります。
- プレイリストについては、記録した DVD レコーダーの取扱説明書をごらんください。

テレビや本体の表示内容を切り換える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

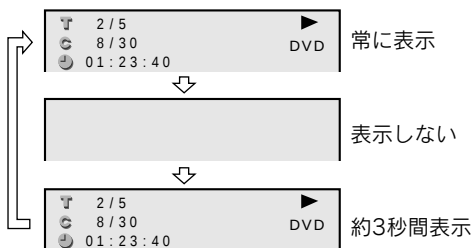
3章



■ テレビ画面の表示を切り換える

DVD の再生中に… 画面表示 を押す。

押すたびに切り換わります。



■ 再生経過時間を切り換える

CD の再生中に… 本体表示 (一照明) を押す。

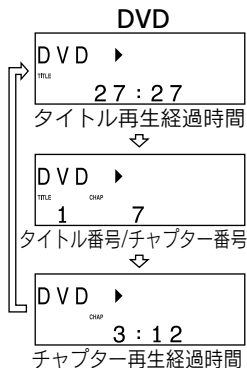
押すたびに切り換わります。



■ 本体表示部の表示内容を切り換える

DVD の再生中に… 本体表示 (一照明) を押す。

押すたびに切り換わります。



■ 再生時間を切り換える

1 CD の停止中に…

または を押して、曲番を選ぶ。



2 ■ DVD を押す。

総再生時間が表示されます。

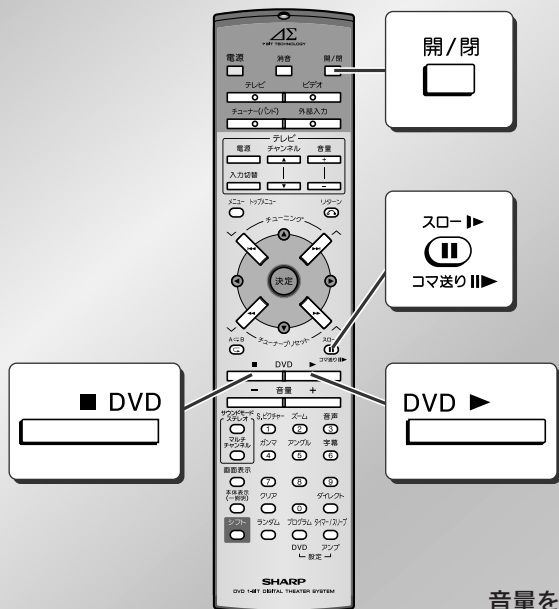
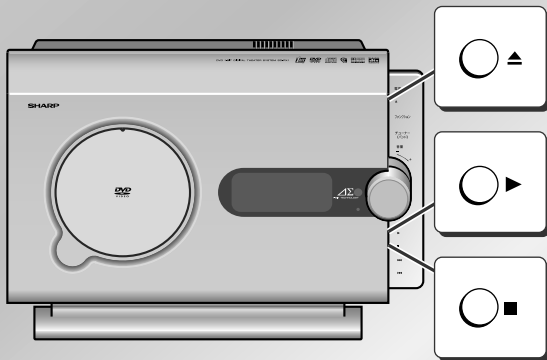


お知らせ

- ディスクによってはタイトル番号、チャプター番号、再生経過時間を表示しないものがあります。
- ジャケットなどに記載されている再生時間には、曲間の無音時間などが含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- MP3の再生中は、総再生経過時間は表示されません。また、再生時間を切り換えることはできません。

テレビや本体の表示内容を切り換える

CD を再生する



音量を調整する
(P.23)

CD再生

CDを再生する

1

電源を入れたあと…

■ DVD
を押し、
入力を「DVD」にする。

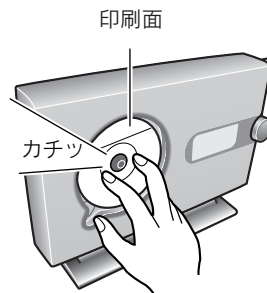
本体の○■を押しても、操作することができます。

DVD
NO DISC

2

開/閉
を押して、スライド
ドアを開ける。

スライドドアは、開いたまま約2分たつと、自動的に閉まります。



3

CDを入れる。

ディスクを傷つけないように、確実に装着してください。

4

開/閉
を押して、スライド
ドアを閉じる。

入力表示は「CD」になります。

CD
11 44:09

5

DVD ▶
を押して、
再生を始める。

スライドドアが開いているときに DVD ▶ を
押すと、スライドドアが閉じて再生が始まり
ます。

CD ▶
PLAY
↓
CD ▶
1 0:01

本体の○▲や○▶を押しても、操作することができます。

CDの再生中にできる操作

動作	リモコン	本体	操作
停止する	■ DVD 		1回押すと、“ ^{リジューム} RESUME”が表示されます。もう1回押すと、停止状態になります。 “ ^{リジューム} RESUME”が表示されているときに、  (リモコン) または  (本体) を押すと、停止した位置から再生されます。(つづき再生)
一時停止する	スロー▶  コマ送り▶▶		再生中に押す。 一時停止中に  (リモコン) または  (本体) を押すと、止めた位置から再生します。

CDの取り出しかた

1 CDを停止させたあと…

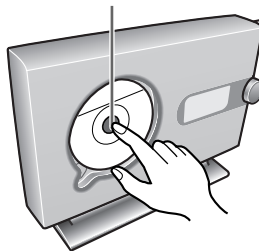
開/閉
 を押す。

2 中央のディスク取りはずしボタンを押して、CDを取り出す。

3 を押して、スライドドアを閉じる。

スライドドアが開いているときに電源を切ると、スライドドアは閉じます。

ディスク取りはずしボタン



ご注意 ……………
スライドドアは、電動で開閉しますので手で無理に止めたり、動かしたりしないでください。故障の原因となります。また、開閉中に指などはさまないようにしてください。

お知らせ ……………

- CD-R・CD-RWの再生は、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。そのときは、CD-R・CD-RWを録音する機器の録音/記録スピードや、使用するディスクを換えてみると、再生可能になることがあります。くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。
- 電源を入れたときや、他の入力から「DVD」に切り換えたときは、ディスクの初期設定を行いますので、数秒間は操作を受け付けません。
- ディスクの内容によっては、音量の上げすぎで音とびをおこすことがあります。そのときは、音量を下げてください。
- ディスクを2枚以上入れないでください。ディスクを破損する原因となります。

- 特殊形状（ハート型・八角形やふち取りをしているものなど）のディスク、またはアダプターを付けた8cmディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。
- セロハンテープまたはラベル（レンタルCDなど）の、のりがはみだしていたり、はがしたあとがあるディスク、厚いラベルがはってあるディスクは、使用しないでください。ディスクが傷ついたり、取り出せなくなることがあります。

次のような場合、本体表示にエラーメッセージが表示され、再生されません。(P.78)

- キズがあるディスクを使用したとき
- 再生できないディスクを使用したとき

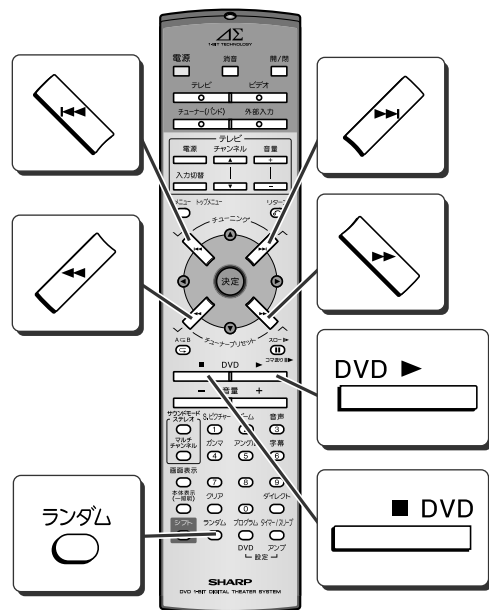
4章 聞きたいところをさがす・順不同で再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

再生しているトラックをとばして、次のトラックを再生したり、早送り／早戻しすることができます。
また、順不同に再生することもできます。

CD再生

聞きたいところをさがす・順不同で再生する



■ 頭出しをする (スキップ)

1

再生中に… または を押す。

- を押すと、次のトラックが再生されます。
- を押すと、トラックの頭から再生し、続けて押すと前のトラックが再生されます。

■ 早送り / 早戻しをする (サーチ)

1

再生中に… または を押す。



2

または をくり返し押して、サーチ速度を選ぶ。

1 (約2倍速) → 2 (約8倍速) → 3 (約32倍速)

- 1 (約2倍速) で早送り時のみ音声がかかります。
- で進み、 で戻ります。

■ 順不同で再生する (ランダム再生)

1

再生中や停止中に… を押す。



2

停止中に操作したときは… を押す。
全曲を順不同に再生したあと、停止します。

ランダム再生を解除するには、もう一度 を押す。

ランダム再生中に を押すと、ランダム再生は解除されます。

お知らせ

- 本体の または を押しても、操作することができません。
- MP3 ディスクでは、再生中のトラックがあるフォルダ内でスキップされます。

通常の再生に戻すには

DVD を押す。

お知らせ

本体の または を2秒以上押しても、操作することができません。

お知らせ

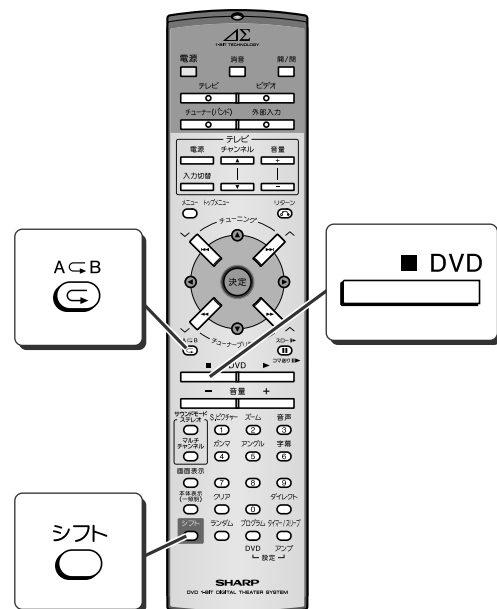
- プログラム再生中は、ランダム再生できません。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。(自分で選曲できません。)
- MP3 ディスクのランダム再生はできません。
- ランダム再生中に を押すと、ランダム再生は解除され、リピート再生になります。

くり返して再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

全曲や1曲だけをくり返して再生することができます。

また、指定した位置間をくり返して再生することもできます。



くり返して再生する (リピート再生)

1 再生中に… **A-B** を押す。

A-B をくり返し押して、再生モードを選ぶ。

1 曲リピート再生 全曲リピート再生 通常再生
リピート リピート ノーマル
 “1-REPEAT” → “REPEAT” → “NORMAL”
 ↑

1 曲リピート再生	1 曲をくり返し再生します。
全曲リピート再生	全曲をくり返し再生します。
通常再生	全曲を再生したあと、停止します。

MP3 ディスクでは、**T** (トラック)、**F** (フォルダ)、消灯 (通常再生) の順に切り換わります。

リピート再生は、止めるまで続きます。
 お聞きになったあとは、必ず停止してください。

お知らせ

- 停止中に操作したときは、再生モードを選んだあと、再生を始めてください。
- プログラム再生中にリピート再生すると、プログラム再生がくり返されます。
- リピート再生中に **ランダム** を押すと、リピート再生は解除され、ランダム再生になります。

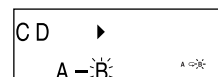
CD再生

くり返して再生する

指定した位置間をくり返して再生する (A-Bリピート再生)

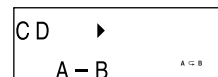
1 再生中に…
シフト を押したまま、**A-B** を押す。

くり返したいはじめの位置(A)が登録されます。



2 もう一度…
シフト を押したまま、**A-B** を押す。

くり返したい終わりの位置(B)が登録され、
 A-B 間がくり返して再生されます。



お知らせ

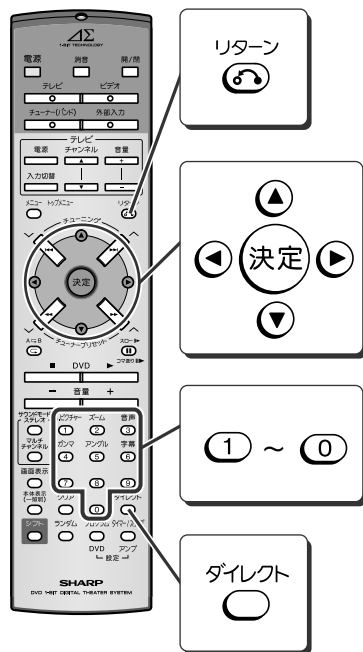
- A-B リピート再生は、同じトラックの中で行ってください。
- 終わりの位置(B)を設定する前にトラックが終了した場合は、そこが終わりの位置(B)になります。
- プログラム再生中は、A-B リピート再生はできません。
- MP3 ディスクのA-Bリピート再生はできません。
- A-B リピート再生中に **DVD** を押すと、A-B リピート再生は解除されます。

通常再生に戻すには、もう一度 **シフト** を押したまま、**A-B** を押す。

4章 好きなところを選んで再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

好きなトラックを選んで再生したり、時間を指定して再生することができます。



■ トラックを選んで再生する (ダイレクト再生)

1 再生中に… **ダイレクト** を押す。



2

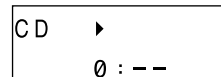
10 秒以内に…

① ~ ⑩ で入力し、**決定** を押す。

- 数字をまちがえたときは、再度入力してください。
- 途中でやめるときは、**リターン** を押します。
- ① ~ ⑩ のかわりに、**決定** または **リターン** を押しても選ぶことができます。

■ 時間を指定して再生する (タイムサーチ)

1 再生中に… **ダイレクト** を 2 回押す。



2

10 秒以内に…

① ~ ⑩ で入力し、**決定** を押す。

- 2 分 40 秒を指定するには、「0240」と入力してください。
- 数字をまちがえたときは、① ~ ⑩ で再度入力してください。
- 途中でやめるときは、**リターン** を押します。
- ① ~ ⑩ のかわりに、**決定** または **リターン** を押しても選ぶことができます。そのときは、**決定** または **リターン** を押して「分」、「秒」を切り換えます。

指定のしかた

例) 28 曲目

② ⑧ → **決定**

お知らせ

- ダイレクト再生するときは、操作 **2** だけで再生できます。
- プログラム再生中は、この操作はできません。

お知らせ

- プログラム再生中は、この操作はできません。
- トラックをまたぐタイムサーチはできません。
- MP3 ディスクのタイムサーチはできません。

CD 再生

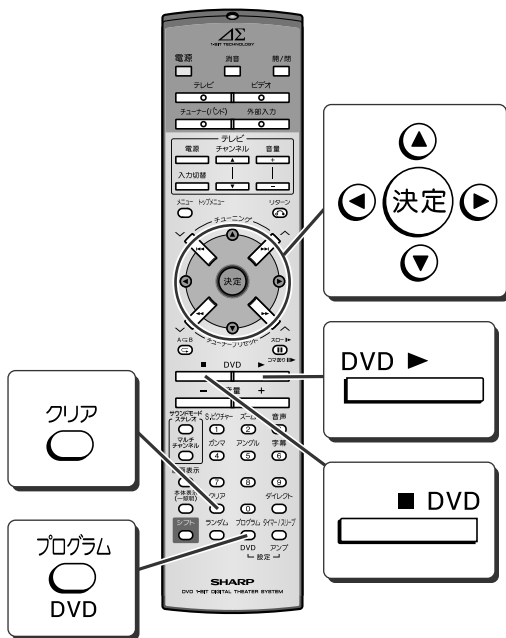
好きなところを選んで再生する

好きなトラック順で再生する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

4章

好きなトラック順で再生することができます。最大24件まで登録することができます。(プログラム再生)



1 ディスクを入れたあと… **■ DVD** を押す。

2 停止中に… **プログラム DVD** を押す。
プログラム画面が表示されます。



3 **⬆** または **⬆** を押して、登録するトラック番号を選び、**決定** を押す。



3

- 続けてトラック番号を登録するときは、くり返し操作します。
- トラック番号をまちがえたときは、**⬆** を押したあと **⬆** または **⬆** を押して取り消したいプログラム番号を選び、**クリア** を押します。
取り消したあと **⬆** を押すと、再びプログラム登録をすることができます。



4 **DVD** を押す。
登録した順番で再生したあと停止します。
ディスクを取り出すまで、登録内容を覚えています。

登録内容を追加するには
操作 **2** ~ **3** をくり返す。

前に選んでいる番号のあとに、追加されます。

登録内容を全て取り消すには

- (1) 停止中に… **プログラム DVD** を押す。
- (2) **⬆** を押してプログラム番号を選ぶ。
- (3) **クリア** を4秒以上押す。

登録を途中で止めるには

プログラム DVD を押す。

同じディスクでもう一度プログラム再生するには

プログラム DVD を押したあと、**DVD** を押す。
停止すると、プログラム再生は解除されます。

お知らせ

- 再生中や一時停止中に登録することはできません。
- MP3 ディスクのプログラム再生はできません。

CD再生

好きなトラック順で再生する

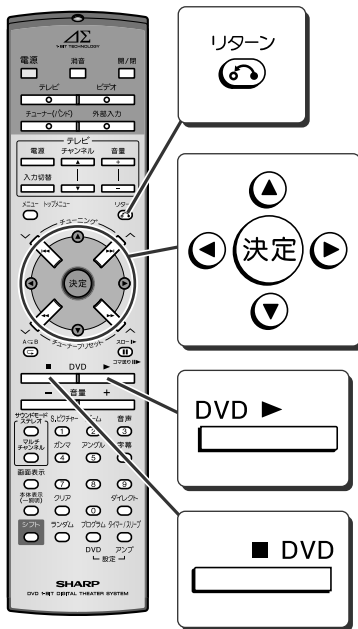
4章 MP3 ディスクを再生するとき

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

MP3 ファイル形式で記録された CD-R / CD-RW を再生することができます。

CD再生

MP3 ディスクを再生するとき



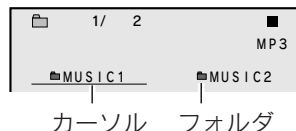
■ MP3 ディスクのフォルダを選んで再生する

1

MP3 ディスクを入れたあと…

■ DVD を押す。

フォルダ選択画面が表示されます。

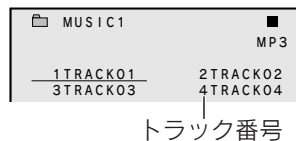


2

▲、▼、◀または▶を押してフォルダを選び、
決定を押す。

トラック選択画面が表示されます。

- フォルダにカーソルを合わせて DVD ▶ を押すと、そのフォルダ内のトラックの先頭から再生が始まります。
- リターンを押すと、フォルダ選択画面に戻ります。



3

▲、▼、◀または▶を押してトラックを選び、
決定を押す。

選んだトラックから再生が始まります。

再生中にスキップをする

再生中に… または を押す。

再生中のトラックがあるフォルダ内でスキップされます。

くり返して再生をする (リピート再生)

再生中に… を押す。

押すたびに「T (トラック)」→「 (フォルダ)」→「消灯 (通常再生)」の順に切り換わります。

お知らせ

- ①～④を押してトラック番号を入力し、決定を押しても再生することができます。
- 再生中のトラックでないところにカーソルを移動しているときに、10秒以上操作がないときは、カーソルのあるトラックが再生されます。
- 記録されているトラックの順番通りに再生されないことがあります。
- 認識できる階層は、フォルダ、トラックを含め8階層までです。
- トラックは256件まで認識できます。
- マルチセッションディスクも再生することができます。
- 第1セッションがCDフォーマット形式で記録されている場合、音楽用CDと認識されCDフォーマット形式のみ再生されます。
- フォルダ数が多いときや、フォルダツリーの構造によっては、読み取りに時間がかかることがあります。
- フォルダ名、トラック名は8文字まで表示できます。文字や記号によっては、正しく表示されないものがあります。
- 高速でデータを記録したディスクの場合、雑音が出たり、再生できないことがあります。
- MP3 ファイルを音楽用CDとして記録されたCD-R/CD-RWは、MP3ディスクの操作はできません。そのときは、CDの操作をしてください。

ディスクの取り扱いについて

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

4章

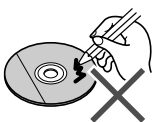
■ 取り扱い上のご注意

ディスクを持つときは、再生面に触れないように、必ずふちを持ってください。
再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。



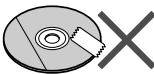
ケースから出し入れするときは、再生面に触れないようにしてください。

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。



ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベル（レンタルCDなど）などのりがはみ出していたり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。
そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。



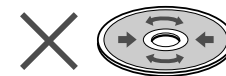
特殊形状（ハート型や八角形やふち取りをしているものなど）のディスクは、使用しないでください。
故障の原因となります。



■ お手入れ

ディスクに汚れやキズがあると、映像や音声が乱れることがあります。
ディスクを取り出し、汚れを落としてから、再生してください。

- 再生面に指紋や汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽くふき取り、乾いた布でから拭きしてください。
- ふちから中央の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。



次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

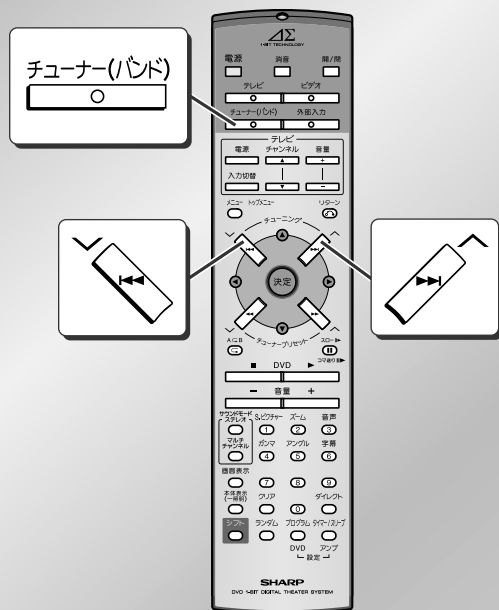
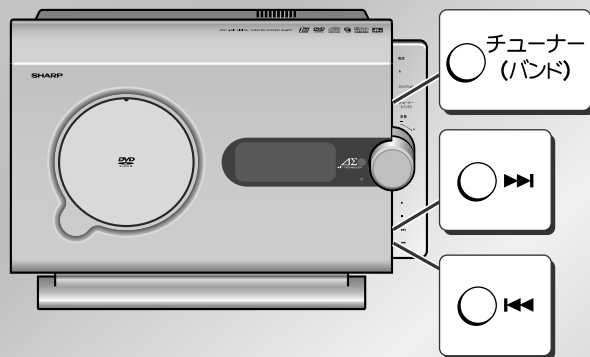
次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

CD再生

ディスクの取り扱いについて

ラジオ放送を聞く



音量を調整する
(P.23)

ラジオ

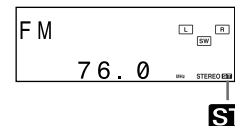
ラジオ放送を聞く

- 電源を入れたあと…
チュナー(バンド)を押して、入力を「FM(AM)」にする。
- チュナー(バンド)を押して、“FM STEREO”、“FM” または “AM” を選ぶ。

FM ステレオモード FM モノラルモード AM
- または を押して、放送局を選ぶ。
 自動同調：ボタンを0.5秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。
 手動同調：ボタンを小さく押し続けて、希望する放送局を受信します。
 テレビ音声は次の周波数で受信できます。
 1チャンネル：FM 95.75MHz 3チャンネル：FM 107.75MHz
 2チャンネル：FM 101.75MHz

FM ステレオ放送の受信について…

FM ステレオモードで、FM ステレオ放送を受信すると、“ST” が点灯します。



FM ステレオ放送を受信しても電波が弱いと“ST” が点灯しません。

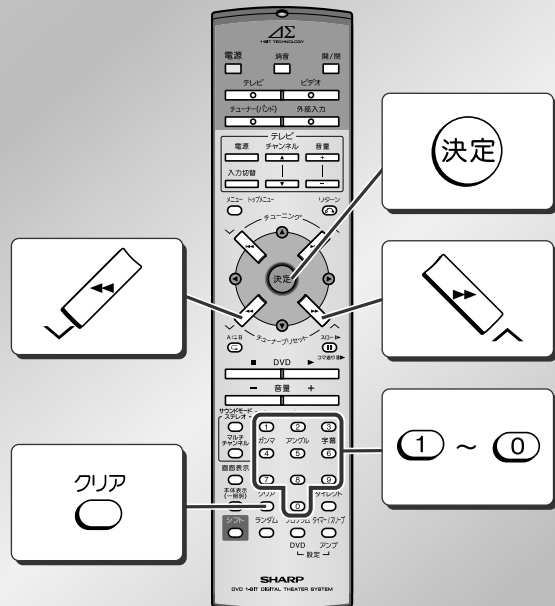
このときは、音が出ませんので、FM モノラルモードに切り換えてください。

お知らせ……………

- 本体のチュナー(バンド)を押しても、操作することができます。
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。そのときは、手動同調をお使いください。
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM 放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、テレビの2または3チャンネルの音声を受信したときに、FM 放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声やAM放送は、モノラルで受信されますので、ステレオにはなりません。

放送局を登録する

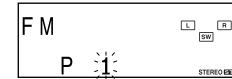
AM 放送・FM 放送を合わせて、40 局まで登録できます。



1

登録したい放送局を受信したあと…

決定を押して、登録モードにする。

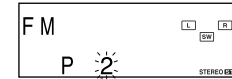


FM 放送のときは、ステレオ・モノラルのモードも登録されます。

2

5 秒以内に…

← または → を押して、
登録する番号を選ぶ。



登録する番号

3

5 秒以内に…

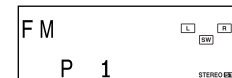
決定を押す。



- 放送局が登録されます。
- すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。
- 他の放送局を登録するには、操作 1 からの手順をくり返します。

登録した放送局を呼び出すには

← または → 押して、登録した番号を選ぶ。



登録した番号

① ~ ⑩ で呼び出すとき：

登録した番号を入力し **決定** を押す。 例) 28 局目 ② ⑧ → **決定**

- ボタンを続けて押すときは、5 秒以内に操作してください。
- 入力をまちがえたときは、入力し直してください。

登録した放送局をすべて消すには

1. **クリア** を 4 秒以上押す。
2. 10 秒以内に… **決定** を押す。



お知らせ

電源コードを抜いていたり、停電になっても、約 2～3 時間は登録した内容を覚えていています。(バックアップ機能)

登録した放送局が消えたときは、もう一度登録し直してください。

ラジオ

放送局を登録する

6章 いろいろな音声を楽しむ (サラウンド)

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

この製品は、ドルビーデジタル方式・DTS方式・デジタル放送のAAC方式に対応した各種デコーダーを搭載していますので、臨場感あふれる迫力のあるサウンドをお楽しみいただけます。

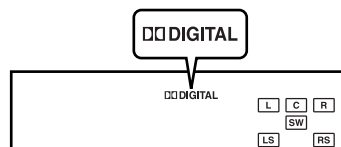
ドルビー デジタル DOLBY DIGITAL



上記のマークつきディスクの
デジタル入力

劇場向けデジタル音声システムの1つです。立体的な音響効果が得られ、本格的なホームシアターシステムが楽しめます。

ドルビーデジタル方式で記録されているディスクで音声出力をドルビーデジタルに設定すると、本体表示部の DOLBY DIGITAL 信号表示が点灯します。
(P.34)



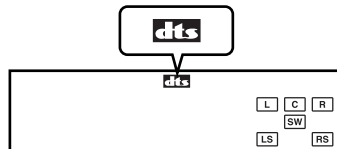
デジタル シアター システムズ DTS (Digital Theater Systems)



上記のマークつきディスクの
デジタル入力

劇場向けデジタル音声システムの1つです。低圧縮率のため、よりリアルな音響効果が得られ、本格的なホームシアターシステムが楽しめます。

DTS方式が記録されているディスクで音声出力をDTSに設定すると、本体表示部のDTS信号表示が点灯します。
(P.34)



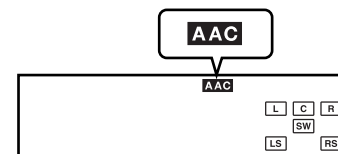
アドバンスド オーディオ コーディング AAC (Advanced Audio Coding)



BS デジタル放送

BSデジタル放送に採用されるデジタル音声システムです。デジタルチューナーを光デジタルケーブルを使って接続したときは、最大5.1chの高音質が楽しめます。

AAC方式で放送されているデジタル放送の音声が入力されると、本体表示部のAAC信号表示が点灯します。



サラウンド

いろいろな音声を楽しむ

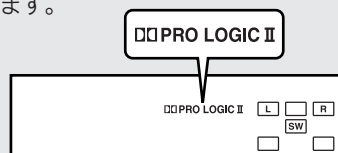
2ch ステレオ音声を5.1ch サラウンドに拡張するドルビープロロジックIIも搭載しています。

ドルビー プロ ロジック DOLBY PRO LOGIC II

ステレオ音声で録音されている
ディスクやビデオテープなどの入力

ステレオ音声で録音されているディスクやビデオテープなどの2ch 音声が入力されると、ドルビープロロジックIIにより、5.1chのサラウンド音声に拡張され、立体的な音響効果が得られます。

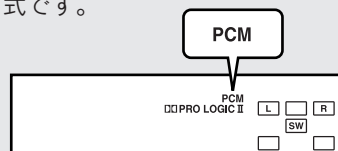
ドルビープロロジックIIが働くと、本体表示部のDOLBY PRO LOGIC II表示が点灯します。



リニア PCM

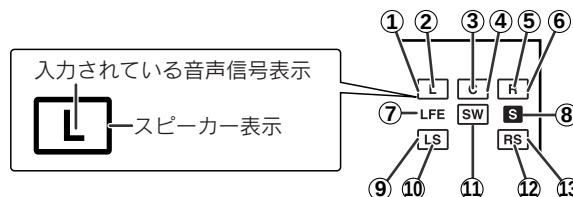
音声の圧縮を行わない方式

ミュージカルや音楽コンサートなどを収録したDVDやCDなどに使われている方式です。



音声信号表示やスピーカー表示について…

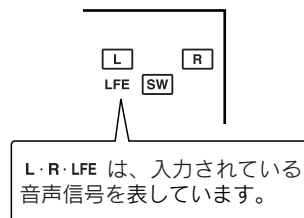
入力されている音声信号に応じて音声信号表示が点灯し、スピーカーへの出力状態に応じてスピーカー表示が点灯します。



例えば ……………

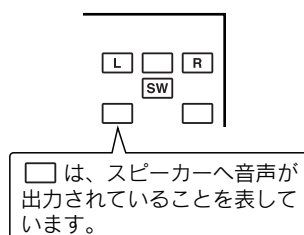
2.1chディスクに記録されている音声信号（L・R・LFE）が入力されているときは、音声信号表示の“L”、“R”、“LFE”が点灯します。

（右図ではL、Rの2chで再生していることを表わしています。）



ドルビープロロジックIIが働くと…

2ch 音声が5.1ch サラウンドに拡張されたときは、全てのスピーカー表示（□）が点灯します。



お知らせ ……………

- 音声の種類（ドルビーデジタルやDTSなど）が複数記録されているディスクを再生するときは、音声を切り換えることができます。（P.34）
- ディスクによっては、サブウーハーから音声がでないことがあります。

音声信号表示/スピーカー表示

- ① フロントスピーカー「左」表示
- ② フロント「左」信号表示
- ③ センター信号表示
- ④ センタースピーカー表示
- ⑤ フロント「右」信号表示
- ⑥ フロントスピーカー「右」表示
- ⑦ LFE「低域効果」信号表示
- ⑧ サラウンド「モノラル」信号表示（サラウンドスピーカーの入力信号がモノラルのときに点灯します。）
- ⑨ サラウンドスピーカー「左」表示
- ⑩ サラウンド「左」信号表示
- ⑪ サブウーハー表示
- ⑫ サラウンド「右」信号表示
- ⑬ サラウンドスピーカー「右」表示

サラウンド

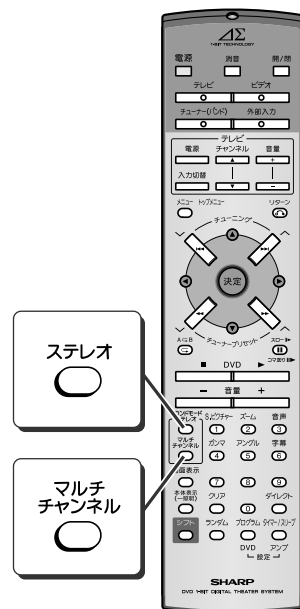
いろいろな音声を楽しむ

6章 いろいろな音声を楽しむ (サラウンド) (続き)

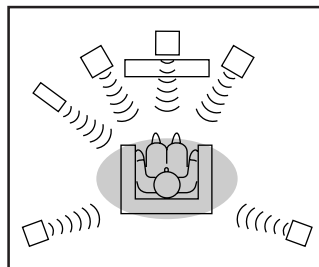
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

ドルビーデジタル方式、DTS方式、AAC方式で記録された音声を広がりのある音で楽しむことができます。

また、2chステレオ音声もドルビープロロジックIIで広がりのある音を楽しむことができます。



マルチチャンネル(5.1ch など)で聞くととき



再生中に…

マルチチャンネル を押す。

マルチチャンネルモードにすると…
最大5.1chのサラウンド音声で再生され、立体的な音響効果が楽しめます。
CDなどの2chステレオ音声もドルビープロロジックIIで5.1chに拡張します。

例) DTS のとき

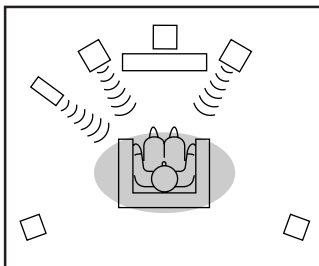


続けて押すと、



他のマルチチャンネルモードに切り換えることができます。

ステレオ(2ch)で聞くととき



再生中に…

ステレオ を押す。

ステレオモードにすると…
フロントスピーカーとサブウーハーからの音声が楽しめます。



続けて押すと、

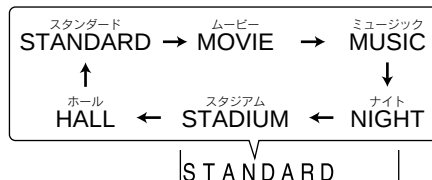


他のステレオモードに切り換えることができます。

サラウンド

いろいろな音声を楽しむ

一回押すと最後に設定した内容が表示され、3秒以内に続けて押すと、次のように切り換わります。



- STANDARD** スタンダード 標準の音でサウンドが楽しめます。
- MOVIE** ムービー 低音のレベルを増やし、迫力のある音声が楽しめます。
- MUSIC** ミュージック 歯切れを良くし、メリハリのある音声が楽しめます。
- NIGHT** ナイト 小さい音量でもソフトで迫力のある音声が楽しめます。
- STADIUM** スタジアム (※) 球場やスタジアムホールのような音響効果が楽しめます。
- HALL** ホール (※) コンサートホールのような音響効果が楽しめます。

(※) ドルビーデジタル方式、DTS方式、AAC方式の音声を聞いているときは、“STADIUM”や“HALL”に設定することはできません。

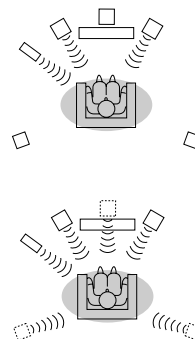
一回押すと最後に設定した内容が表示され、3秒以内に続けて押すと、次のように切り換わります。



- STEREO** ステレオ フロントスピーカーとサブウーハーからの音声が楽しめます。

- VIRTUAL** バーチャル (※) サラウンドスピーカーからは音は出ませんが、サラウンドスピーカーがあるような音響効果が楽しめます。
□にもスピーカーがあるように感じます。

(※) AAC方式の音声を聞いているときは、“VIRTUAL”に設定することはできません。



お知らせ

- ラジオ放送受信中は、マルチチャンネルモードやステレオモードを切り換えることはできません。
- 音楽ソースによっては聞きづらい音になる場合があります。そのときは、マルチチャンネルモードやステレオモードを切り換えてください。
- モノラル信号をマルチチャンネルモードで再生したときは、センタースピーカーとサブウーハーのみ音がでます。
- マルチチャンネルモードやステレオモードの設定は、各入力(DVD/CD、TV、AUX、VTR)ごとで覚えています。
- 「STEREO」や「VIRTUAL」のとき、モノラル信号では2ch(L、R)同じ音声を再生します。
- ディスクの中には、サンプリング周波数が96kHzで記録されたものがあります。このようなディスクを再生したときは、自動的に「STEREO」に切り換わります。また、再生中はサラウンドの切り換えができません。「STADIUM」や「HALL」に設定しているときに、ドルビーデジタル方式、DTS方式、AAC方式の音声を再生すると、サラウンドは自動的に「STANDARD」になります。

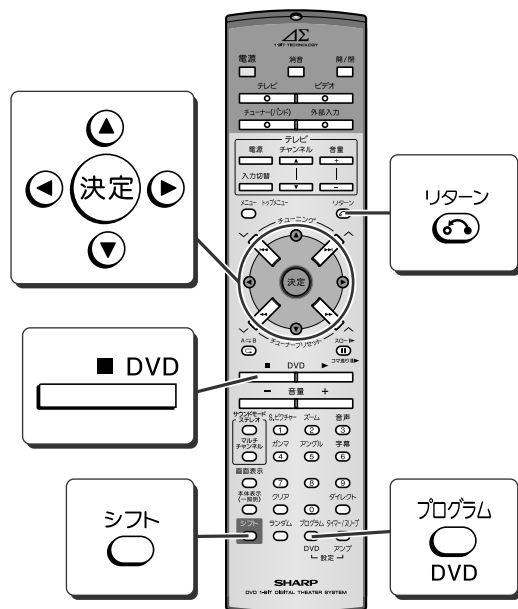
サウンド

いろいろな音声を楽しむ

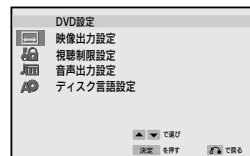
7章 DVDの初期設定を変える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

初期設定を変更すると、電源を切っても変更した内容を記憶しています。
もとに戻したり、変更するときは、もう一度設定し直してください。



- 1 ■ DVD を押したあと…
シフト を押したまま、プログラム DVD を押す。
初期設定画面が表示されます。

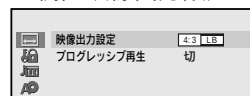


- 2 ▲ または ▼ を押して設定項目を選び、決定 を押す。
設定項目は、55 ページの表をごらんください。

- 3 ▲、▼、◀ または ▶ を押して
項目を選び、決定 を押す。

続けて他の設定を変更するときは、
操作 2 からくり返してください。

例) 映像出力設定



- 4 リターン を 2 回押す。
設定した内容が登録されます。

お知らせ

- ディスクの再生中は初期設定画面が表示されません。
- 項目や設定を選んでいるときに、リターン を押すと一つ前の画面に戻ります。

設定項目	選択できる項目		設定内容	参照ページ
映像出力設定 	映像出力	4:3 PS 4:3 LB ※ 16:9	接続するテレビのタイプに合わせて設定します。	P.56
	プログレッシブ再生	「入」 「切」 ※	接続するテレビがプログレッシブスキャン方式に対応している場合は、「入」にすると高密度の映像が楽しめます。対応していない場合は、「切」にしてください。	P.56
視聴制限設定 (パレンタル) 	パスワード	4ケタのパスワードを入力	視聴制限設定の「レベル」と「国コード」を変更するときに必要な4ケタのパスワードを設定します。パスワードを忘れたときは、数字ボタンのかわりに  を4回連続して押せば解除できます。	P.57
	レベル	レベル1～8切※	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定します。	P.57
	国コード	アメリカ カナダ 日本※ …	ディスクが指定している視聴制限の国コードを設定します。	P.57
音声出力設定 	 DIGITAL出力	ビットストリーム※ D-PCM	外部音声デジタル出力端子(光デジタル)に他の機器を接続したときは、他の機器に合った音声出力に設定することができます。	P.73
ディスク言語設定 	音声言語	日本語 英語※ オリジナル その他	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定します。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が再生されます。 オリジナル …… ディスクの最優先言語で再生したいときに設定します。	P.57
	字幕言語	日本語※ 英語 オート その他	テレビに表示される字幕言語の種類を設定します。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が表示されます。 オート …… 音声言語に合わせて自動的に字幕を表示します。(例: 音声言語で日本語を選んでいるとき、日本語の音声再生されたときは、字幕を表示しません。英語など日本語以外の音声再生されたときは、日本語の字幕を表示します。)	P.57
	メニュー言語	JA ※ …	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定します。 設定した言語がディスクに記録されていないときは、ディスクで決められた言語が表示されます。	P.58

(※は、お買い上げ時の設定)

7章 DVDの初期設定を変える（続き）

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

■ 接続するテレビの画面サイズについて

選択項目	設定内容
4:3 [PS]	ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、画像の左右をカット（パンスキャン）して、4:3のサイズで映像を出力します。違和感の少ない画像を楽しむことができます。ただし、パンスキャン[PS]指定のないワイド画像（16：9記録）のディスクは、4:3 [LB]で再生されます。  4:3 画像のディスクは、そのまま 4:3 で再生されます。
4:3 [LB]	ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、画像の上下に黒い帯を入れて、4:3のサイズで映像を出力します。ワイド画像（16：9記録）の全体を楽しむことができます。  4:3 画像のディスクは、そのまま 4:3 で再生されます。
16:9	ワイド画像（16：9記録）のディスクを再生したとき、ワイド画像（16：9記録）のサイズで出力します。  4:3 画像のディスクを再生したときは、接続したテレビの設定により表示が変わります。 4:3 のテレビを接続した状態で [16:9] を選んでいるとき、ワイド画像（16:9記録）のディスクを再生すると、縦長の画面になります。

お知らせ

画像の形が固定されているディスクでは、テレビの画面サイズを変更しても、画像の形は変わりません。

■ プログレッシブ再生の設定について

プログレッシブ対応のテレビに、D端子ケーブル（またはD端子↔コンポーネント端子変換ケーブル）で接続し、ディスクを再生すると、ちらつきの少ないきれいな映像を楽しむことができます。

選択項目	設定内容
入 (プログレッシブ) ※1	プログレッシブ対応のテレビに接続したときはこの設定にします。 プログレッシブ方式で映像を出力し、ちらつきの少ないきれいな映像を楽しむことができます。
切 (インターレース) ※2	プログレッシブ対応されていないテレビに接続したときはこの設定にします。 インターレース方式で映像が出力されます。

※1：プログレッシブ

とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

※2：インターレース（とび越し走査）

525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線（262.5本）を1／60秒で描きます。（この1画面を1フィールドと言います）
次に偶数番目の走査線（262.5本）を1／60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（この画像を1フレームと言います）を作っていく方式のことです。

プログレッシブ対応されていないテレビと接続したときのお願

この製品の「プログレッシブ再生」の設定を「入」にすると、テレビ映像が出力されなくなります。そのときは、付属の映像コードを接続したあとテレビをビデオ入力に切り換えて、「プログレッシブ再生」の設定を「切」にしてください。

プログレッシブ対応テレビの互換性について

一部のプログレッシブ対応テレビは、この製品と完全な互換性が取れていないため、画像に乱れが生じる場合があります。不具合が生じた場合は、「プログレッシブ再生」の設定を「切」にしてください。

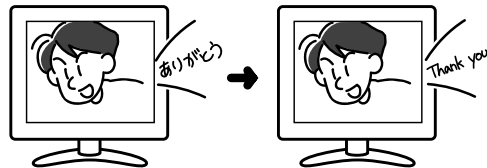
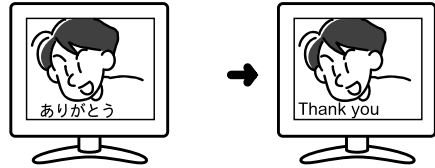
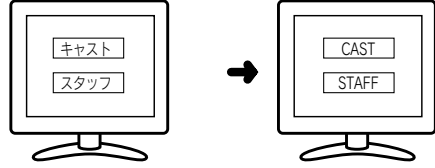
■ 視聴制限（パレンタル）レベルについて

選択項目	設定内容
レベル 1	子供向けディスクを再生することができます。 成人向けディスクと一般向けディスク（R指定を含む）は再生できません。 ・レベル 1 のディスクは誰でも楽しめる内容です。
レベル 2 ～ 3	子供向けディスクと一般向けディスク（R指定を除く）を再生することができます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R 指定）ディスクは再生できません。
レベル 4 ～ 7	子供向けディスクと一般向けディスク（R 指定を含む）を再生することができます。成人指定ディスクは再生できません。 ・レベル 4 ～ 7 のディスクは中学生以下が見ることができない内容です。
レベル 8	すべてのディスクを制限なしに再生することができます。 ・レベル 8 のディスクは成人しか見ることができない内容です。
「切」	視聴制限を解除します。
国コード	ディスクが指定している視聴制限の国コードです。
	アメリカ スウェーデン マレーシア
	カナダ オランダ インドネシア
	日本 ノルウェー 台湾
	ドイツ デンマーク フィリピン
	フランス フィンランド オーストラリア
	イギリス ベルギー ロシア
	イタリア 香港 中国
	スペイン シンガポール
	スイス タイ

お知らせ

- 初めてパスワードを入力するときは、任意の4ケタの数字（例：1234）を入力すると、その数字がパスワードとして登録されます。次からパスワードを入力するときは、「1234」と入力してください。
- 視聴制限が記録されているディスクを再生中に、見ることができない場面では、視聴制限の一時変更画面が表示されることがあります。そのときは、パスワードを入力して一時的に視聴制限レベルを変更することができます。

■ ディスク言語について

選択項目	設定内容
音声言語	再生したい音声の言語を設定します。 優先的に設定した言語でセリフやナレーションが聞こえます。
	日本語に設定したとき 英語に設定したとき 
字幕言語	再生したい字幕の言語を設定します。 優先的に設定した言語で字幕が表示されます。
	日本語に設定したとき 英語に設定したとき 
メニュー言語	再生したいメニューの表示言語を設定します。 優先的に設定した言語でメニュー画面が表示されます。
	日本語に設定したとき 英語に設定したとき 

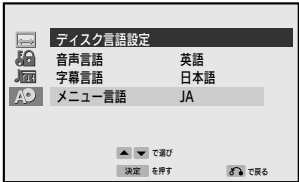
7章 DVD の初期設定を変える (続き)

■「その他」の言語、「メニュー言語」の設定について

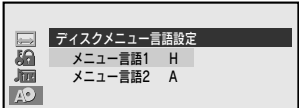
設定したいメニュー言語の言語コードを確認する。(言語コード一覧表 P.75)

例) メニュー言語に、HU (ハンガリー語) を選ぶ場合

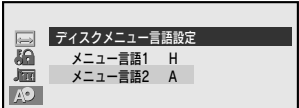
1 初期設定画面で「ディスク言語設定」を選んだあと (P.54: 操作 1 ~ 2)、
「メニュー言語」を選び
(決定)を押す。



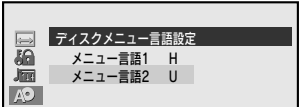
2 (左)または(右)を押して、
1文字目のアルファベット
「H」を選ぶ。



3 (左)または(右)を押して、
カーソルを2文字目に
移動させる。



4 (左)または(右)を押して、
2文字目のアルファベット
「U」を選ぶ。



5 (決定)を押す。

6 リターン
(決定)を2回押す。
設定した内容が登録されます。

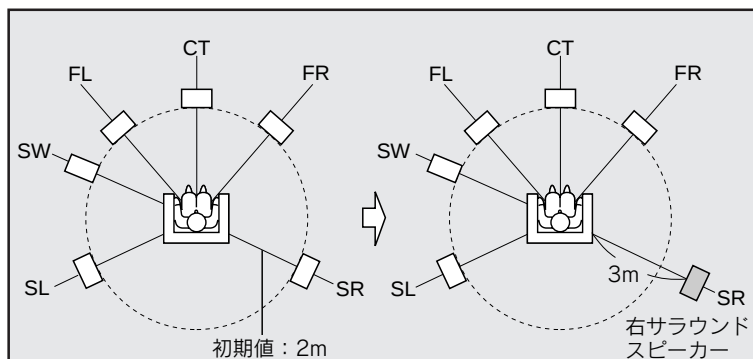
アンプの初期設定を変える

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

接続したスピーカーにあわせて、アンプのいろいろな初期設定を変更することができます。

- スピーカーサイズの設定 (P.59)
- スピーカーディレイの設定 (P.60)
- スピーカー音量レベルの設定 (P.61)
- テストトーンでの確認 (P.62)

例えば、右のサラウンドスピーカーが視聴位置から3m離れているときは、次のような方法で設定を変更してください。
(SRを調整します。)

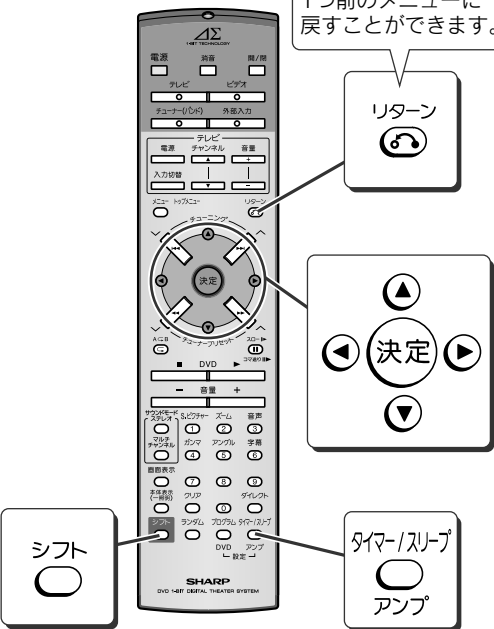


- 1 「スピーカーディレイの設定」で右のサラウンドスピーカー (SR) の設定を 3.0m にします。(P.60)
- 2 他のスピーカーに比べて少し遠いので、「スピーカー音量レベルの設定」で右のサラウンドスピーカー (SR) の音量レベルを少し大きくします。(P.61)
- 3 「テストトーンでの確認」で各スピーカーの音を確認します。(P.62)

付属のスピーカーを接続している場合は、スピーカーサイズの設定を変更する必要はありません。

フロントスピーカー、センタースピーカー、サラウンドスピーカーのスピーカーサイズの設定を変更することができます。また、センタースピーカー、サラウンドスピーカーから音を出さないように設定することもできます。

操作の途中で押すと、1つ前のメニューに戻ることができます。



■ スピーカーサイズの設定

- 1 シフト を押したまま、 を押す。
SP SIZE
- 2 10 秒以内に…
▲または▼で「SP SIZE」を選び、決定 を押す。
SP SIZE
- 3 10 秒以内に…
▲または▼を押して、設定したいスピーカーを選ぶ。
選んだスピーカーが点滅
- 4 10 秒以内に…
◀または▶を押して、スピーカーサイズを選ぶ。
F-SMALL
他のスピーカーを設定するときは、操作 3 からくり返してください。
- 5 リターン を 2 回押す。
アンプの初期設定を終了します。

「LARGE」を選んだときは、そのチャンネル信号の全帯域がそのスピーカーに出力されます。

「SMALL」を選んだときは、そのチャンネル信号の 120Hz 以下の低音域はサブウーハーに出力されます。

ご 注 意 ……
センタースピーカーやサラウンドスピーカーを接続しないときは、スピーカーサイズの設定を「C-NO」、「S-NO」に切り換えてください。接続していないときに、センタースピーカーやサラウンドスピーカーから音が出るように設定していると、保護回路が働いて電源が切れることがあります。

スピーカーの種類	スピーカーサイズ	
フロントスピーカー「左」「右」	F-SMALL*	小口径
	F-LARGE	大口径
センタースピーカー	C-SMALL*	小口径
	C-LARGE	大口径
	C-NO	切
サラウンドスピーカー「左」「右」	S-SMALL*	小口径
	S-LARGE	大口径
	S-NO	切

* 印は、お買い上げ時の設定です。

お知らせ ……

- スピーカーサイズの設定は、入力がチューナーのときやサラウンドの設定が「STEREO」や「VIRTUAL」のときは、設定することができません。
- サブウーハーのスピーカーサイズは設定を変更することができません。

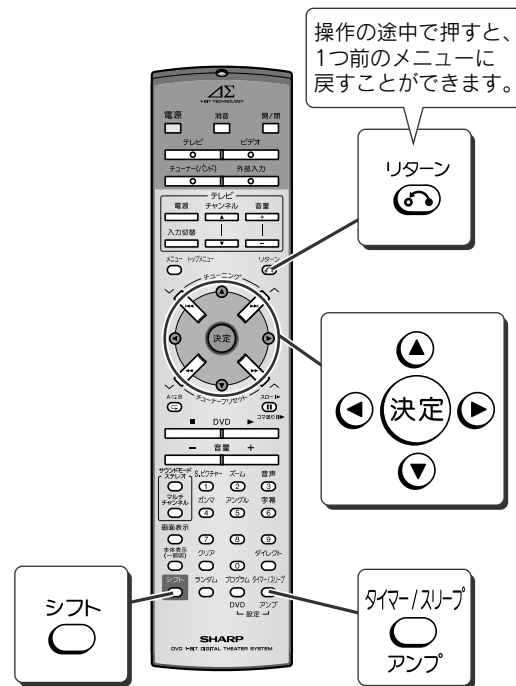
7章 アンプの初期設定を変える（続き）

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

アンプの初期設定を変える

初期設定

スピーカーディレイを調整すると、スピーカーとの距離のちがいによる音の遅延を補正して各スピーカーを等距離に設置できないときでも、等距離に設置したときと同じような効果が得られます。



■ スピーカーディレイの設定

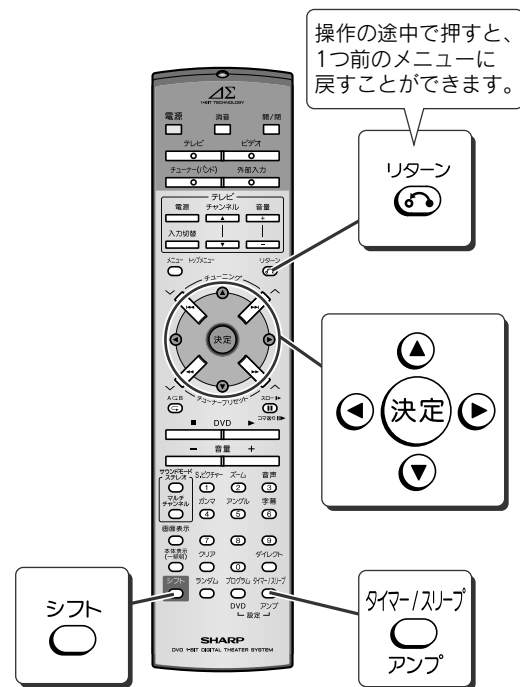
- 1 シフト を押したまま、 を押す。
SP SIZE
- 2 10秒以内に…
▲または▼で「SP DELAY」
を選び、決定 を押す。
SP DELAY
- 3 30秒以内に…
▲または▼を押して、
設定したいスピーカーを選ぶ。
SR 2.0m
選んだスピーカーが点滅
- 4 30秒以内に…
◀または▶で距離を選ぶ。
SR 3.0m
点滅
- 5 リターン を2回押す。
アンプの初期設定を終了します。

スピーカーの種類	調整範囲	初期値
FL フロントスピーカー「左」	0.1～9.0m	2m
CT センタースピーカー	0.1～9.0m	2m
FR フロントスピーカー「右」	0.1～9.0m	2m
SR サラウンドスピーカー「右」	0.1～9.0m	2m
SL サラウンドスピーカー「左」	0.1～9.0m	2m
SW サブウーハー	0.1～9.0m	2m

お知らせ

- スピーカーディレイの設定は、入力がチューナーのときやサラウンドの設定が「STEREO」
や「VIRTUAL」
のときは、フロントスピーカーとサブウーハーの設定しかできません。
- サブウーハーの距離の設定を変更すると、アンプ内蔵サブウーハー出力端子に接続されたサブウーハーも同じ設定になります。別々に設定することはできません。

各スピーカーから聞こえる大きさが合っていないときは、同じような音量レベルに調整することができます。



■ スピーカー音量レベルの設定

- 1 シフト を押したまま、 を押す。
SP SIZE
- 2 10 秒以内に…
▲または▼で「SP LEVEL」を選び、決定を押す。
SP LEVEL
- 3 10 秒以内に…
▲または▼を押して、設定したいスピーカーを選ぶ。
SR 0
選んだスピーカーが点滅
- 4 10 秒以内に…
◀または▶を押して、レベルを調整する。
SR + 3
点滅
- 5 リターン を 2 回押す。
アンプの初期設定を終了します。

- レベルの調整は、1dB 単位で切り換えることができます。
- 他のスピーカーレベルを調整するときは、操作 3 からくり返してください。

スピーカーの種類	調整範囲	初期値
FL フロントスピーカー「左」	-6dB ~ +6dB	0dB
CT センタースピーカー	-6dB ~ +6dB	0dB
FR フロントスピーカー「右」	-6dB ~ +6dB	0dB
SR サラウンドスピーカー「右」	-6dB ~ +6dB	0dB
SL サラウンドスピーカー「左」	-6dB ~ +6dB	0dB
SW サブウーハー	-10dB ~ +10dB	0dB

お知らせ

- スピーカー音量レベルの設定は、入力がチューナーのときやサラウンドの設定が「STEREO」や「VIRTUAL」のときは、フロントスピーカーとサブウーハーの設定しかできません。
- サブウーハーの音が大きすぎて歪むときは、サブウーハーのレベルを下げてください。
- サブウーハーのレベルの設定を変更すると、アンプ内蔵サブウーハー出力端子に接続されたサブウーハーも同じ設定になります。別々に設定することはできません。

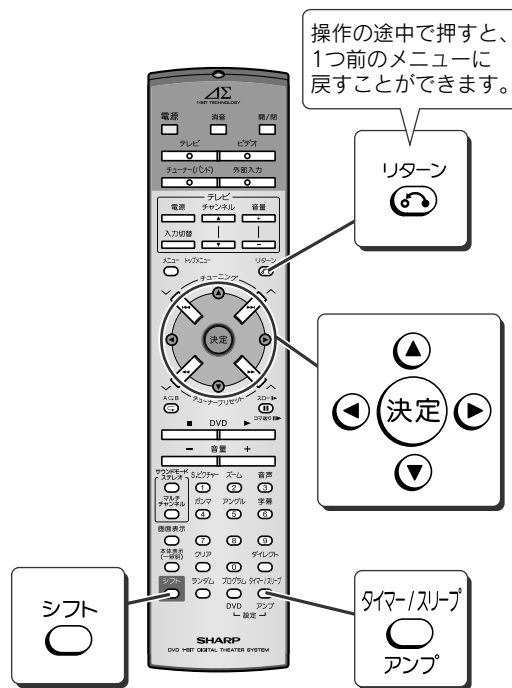
7章 アンプの初期設定を変える（続き）

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

アンプの初期設定を変える

初期設定

各スピーカーに一定音（「ザー」という音）を出し、音の確認ができます。
このとき、「スピーカー音量レベルの設定」（P.61）で調整した音量レベルを再調整することができます。



■ テストトーンでの確認

各スピーカーの音量感が同じになるように調整してください。
音量の上げすぎには注意してください。

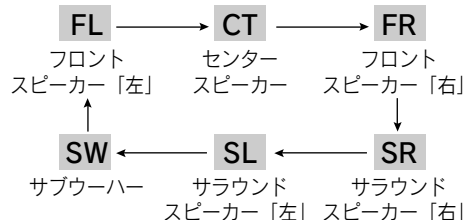
1 シフト を押したまま、タイマー/スリープ アンプ を押す。

SP SIZE

10 秒以内に…
▲または▼で「TONE」
を選び、決定を押す。



2 フロントスピーカー「左」から順に、2 秒間のテストトーン（「ザー」という音）を各スピーカーにくり返し出力します。



3 リターン を 2 回押す。
アンプの初期設定を終了します。

お知らせ

- テストトーンは、入力がチューナーのときやサラウンドの設定が「STEREO」や「VIRTUAL」のときは、フロントスピーカーとサブウーハーの確認しかできません。
- スピーカーサイズの設定で、NO（切）を選んだスピーカーはテストトーンがでません。

レベル調整が合っていないときは

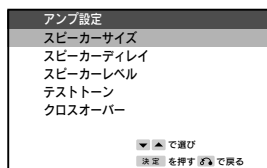
テストトーン出力中に…

▲または▼を押して、スピーカーレベルを調整します。

▲または▼を押すと、スピーカーを選ぶことができます。

ディスクの停止中には、テレビ画面でもアンプ設定ができます。

- 1 ■ DVD を押したあと…
 シフト 〇 を押したまま、タイマー/スリープ アンプ 〇 を押す。

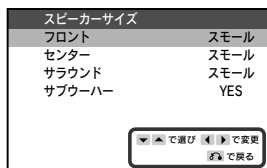


- アンプ設定画面が表示されます。
- テレビ画面（アンプ設定）の中に「クロスオーバー」の表示が出ますが、この項目を選択することはできません。

- 2 ▲ または ▼ を押して、項目を選び、決定を押す。

- 3 ▲、▼、◀ または ▶ を押して、設定を変更する。

- 続けて他の設定を変更するときは、操作②からくり返してください。
- テレビ画面（スピーカーサイズ）の中に「サブウーハー」の表示が出ますが、この項目を選択することはできません。



指示に従い操作をくり返す。
 (くり返す回数は設定項目により異なります。)

- 4 リターン 〇 を 2 回押す。

アンプの初期設定を終了します。

お知らせ
 DVD/CD以外の入力のかきは、テレビ画面でアンプ設定をすることはできません。

8章 タイマー再生について

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

設定した時刻に、CD などのディスクやラジオ放送を聞くことができます。(タイマー再生)
この製品には、「ワンスタイマー」と「デイリータイマー」の2種類があります。

ワンスタイマーとは？

1回だけタイマー動作させることができます。

こんなときに便利

その日だけのラジオ放送を聞くとときなど…
(終了後、タイマー設定は解除されます。)

デイリータイマーとは？

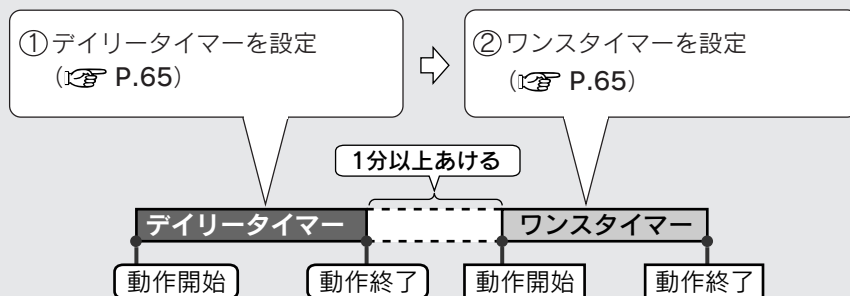
毎日同じ時刻にタイマー動作させることができます。

こんなときに便利

毎朝の目覚ましとして使ったり、毎日同じ時刻のラジオ放送を聞くとときなど…

『ワンスタイマーとデイリータイマーは、組み合わせて使用可能』

たとえば、デイリータイマーで毎朝目覚ましとして使いながら、ワンスタイマーで、その日のラジオ放送を聞くことができます。



- デイリータイマーとワンスタイマーの開始時刻を同じ時刻に設定すると、ワンスタイマーが優先されます。
- デイリータイマーとワンスタイマーの終了時刻と開始時刻の間隔は 1 分以上あけてください。時間が重なると、後から動作する方のタイマーは動作しません。

■ タイマーを使う前に

- 1 時計を合わせる。(参照 P.22)
時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。
- 2 再生の準備をする。
 - 再生に必要なディスクを入れてください。
 - ラジオ放送を聞くときは、放送局を登録してください。(参照 P.49)

お知らせ

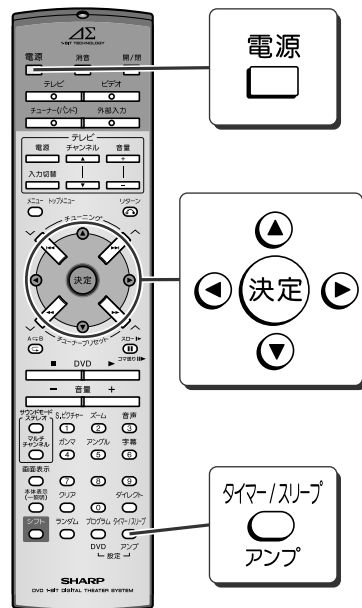
- メニュー画面の表示される DVD では、タイマー再生をしてもメニュー画面で止まったままになります。
- タイマーを設定したあとに、電源コードを抜いたり停電があると、時計が止まり、タイマー設定も解除されます。そのときは、もう一度、時計設定とタイマー設定をやり直してください。
- 他の機器を、この製品のタイマーで操作することはできません。
- タイマーの開始時刻に電源が入っていると、タイマー再生は始まりません。

タイマー再生を使う

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

8章

タイマー再生を使う



- 1 電源を入れて、^{タイマー/スリープ} を押す。
- 2 10秒以内に… ^{タイマー} または ^{ワンズ} を押して、“TIMER ONCE” または “TIMER DAILY” を選び、 を押す。

ワンスタイマー	デイリータイマー
TIMER ONCE	TIMER DAILY
- 3 10秒以内に… ^{ワンズ} または ^{セット} を押して、“ONCE SET” または “DAILY SET” を選び、 を押す。

ワンスタイマー	デイリータイマー
ONCE SET	DAILY SET
- 4 または を押して、開始時刻の「時」を合わせ、 を押す。

ON

AM 1:00
- 5 または を押して、開始時刻の「分」を合わせ、 を押す。

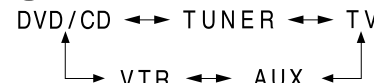
ON

AM 7:00
- 6 操作 4～5 と同じ手順で、終了時刻を設定する。

OFF

AM 8:00

または を押して、聞きたい入力を選び、 を押す。



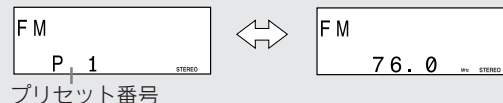
「TV」または「AUX」、「VTR」を選んだときは、他の機器とこの製品を接続して、それぞれのタイマーを設定してください。

7

^{チューナー} 「TUNER」を選んだときは…

または を押して、希望の放送局を選び、 を押す。

放送局が登録されていないと、“NO P.SET” と表示され、設定操作が終了します。このときは、放送局を登録したあと、操作 1 からやり直してください。



8

または を押して、音量を設定し、 を押す。



音量をあまり大きくしないように注意してください。

9

^{電源} を押して、電源を切る。

- ・タイマーの待機状態になります。(タイマー表示が点灯します。P.66)
- ・タイマーの設定内容は、一度設定すると覚えています。

タイマー

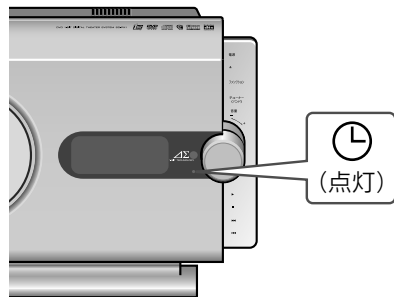
8章 タイマー設定したあとの動作について

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

タイマー設定したあとの動作について

タイマーを設定したあとは…

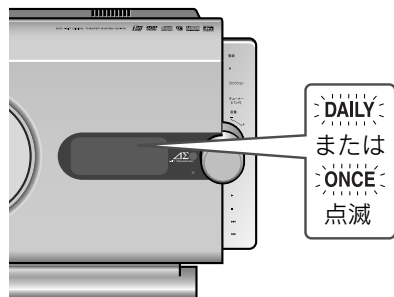
1



- タイマーの待機状態になっています。
- “”表示が点灯しないときは、電源を入れてタイマー設定をやり直してください。

タイマー開始時刻になると…

2



タイマー再生が始まります。
音量は徐々に大きくなります。

3

タイマー終了時刻になると…
電源が自動的に切れます。

タイマーの待機状態のときに…

ワンスタイマーまたはデイリータイマーの設定内容を確認したいとき

- 1 を押す。
 - 2 または で “^{タイマー}TIMER ^{ワンス}ONCE” または “^{タイマー}TIMER ^{デイリー}DAILY” を選び、 を押す。
 - 3 または で “^{ワンス}ONCE ^{コール}CALL” または “^{デイリー}DAILY ^{コール}CALL” を選び、 を押す。
- 設定内容が順に表示されます。

ワンスタイマーまたはデイリータイマーを解除したいとき

- 1 を押す。
 - 2 または で “^{タイマー}TIMER ^{ワンス}ONCE” または “^{タイマー}TIMER ^{デイリー}DAILY” を選び、 を押す。
 - 3 または で “^{ワンス}ONCE ^{オフ}OFF” または “^{デイリー}DAILY ^{オフ}OFF” を選び、 を押す。
- タイマーは解除されます。
(設定した内容は消えません。)

タイマー動作が終わったあとに、同じ設定内容で再びタイマーを使うとき…

ワンスタイマーでは

タイマー設定が解除されて、“^{ワンス}ONCE ^{オフ}OFF”の状態になります。

- 1 電源を入れて、 を押す。
- 2 または で “^{タイマー}TIMER ^{ワンス}ONCE” を選び、 を押す。
- 3 または で “^{ワンス}ONCE ^{オン}ON” を選び、 を押す。
- 4 電源を切る。

デイリータイマーでは

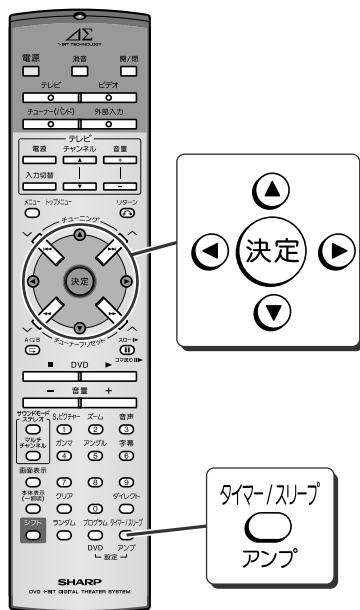
電源を切っておくだけで、次の日も同じ時刻になると、再びタイマーが動作します。

デイリータイマーの設定を解除するまで、毎日タイマーが動作します。
使わないときは、デイリータイマーを解除してください。
再び、同じ内容でデイリータイマーを設定するときは、左の操作で “^{ワンス}TIMER ^{タイマー}DAILY” のかわりに “^{ワンス}TIMER ^{デイリー}DAILY” を、“^{ワンス}ONCE ^{オン}ON” のかわりに “^{デイリー}DAILY ^{オン}ON” を選んでください。

おやすみタイマーを使う

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

CDなどのディスクや、ラジオ放送を聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。(スリープ)



1 再生中に、^{タイマー/スリープ}
アンブ を押す。

2 10秒以内に…
▲または▼を押して、^{スリープ} ^{セット} “SLEEP SET” を選び、
決定を押す。

SLEEP
SET

3 ◀または▶を押して、
スリープ時間を設定する。

SLEEP
2:00

- 1分～2時間まで設定できます。
- 5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。

4 決定を押す。

SLEEP
2:00

スリープ動作が始まります。

スリープ終了時刻になると
再生が終わり、電源が切れます。

終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。
このとき、音量を変えることはできません。

■ スリープ中に残り時間を確認するには

1. スリープ動作中に、^{タイマー/スリープ}
アンブを押す。
2. 10秒以内に…▲または▼
を押して、^{スリープ} “SLEEP” を選ぶ。

SLEEP
1:57 残り時間

- 約10秒後にもとの表示に戻ります。
- 残り時間を表示中に、左の操作
2～4で時間を変更することができます。

■ スリープを解除するには
電源を切ると、スリープは解除されます。

電源を切らずに、スリープだけを解除することもできます。

1. スリープ動作中に、^{タイマー/スリープ}
アンブを押す。
2. 10秒以内に…▲または▼
を押して、^{スリープ} ^{オフ} “SLEEP OFF” を選ぶ。

SLEEP
OFF

3. 10秒以内に…

決定を押す。
^{スリープ}
 (“SLEEP” 消灯)

8章

おやすみタイマーを使う

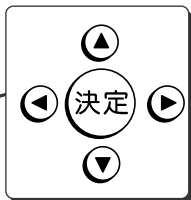
タイマー

8章 おやすみタイマーとタイマー再生を組み合わせる

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

おやすみタイマーと
タイマー再生を組み合わせる

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。



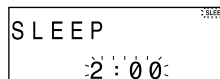
タイマー/スリープ
アンパ

1

スリープを設定する。

(P.67: 操作 1 ~ 4)

スリープ動作が始まります。



2

タイマー再生を設定する。

(P.65: 操作 1 ~ 8)

ワンスタイマー

デイリータイマー

TIMER
ONCE

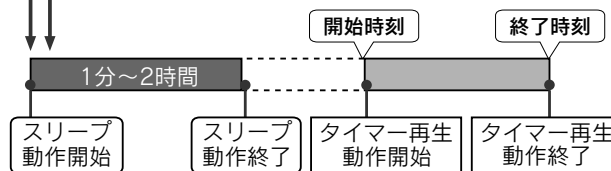
TIMER
DAILY

スリープの設定時間にタイマー再生の開始時刻が重ならないように設定してください。

スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。

1 スリープの設定

2 タイマー再生の設定



テレビを操作する

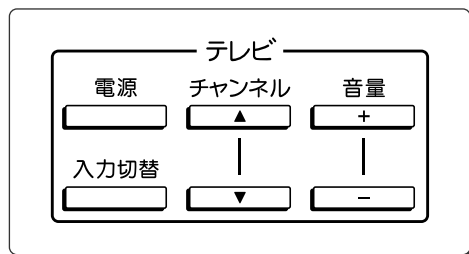
DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

9章

テレビを操作する

お買い上げ時は、シャープ製のテレビを操作できるようになっています。

シャープ製以外のテレビや、シャープ製でも操作できないテレビは、メーカー設定を変えるとリモコンで操作ができるようになります。



① ~ ⑩

■ テレビを見る

- 1 リモコンをテレビに向けて…
テレビ電源 を押して、テレビの電源を入れる。
- 2 テレビチャンネル または テレビチャンネルを押して、テレビのチャンネルを合わせる。
 または

■ テレビのメーカー設定を変える

- 1 テレビ電源 を押したまま、テレビチャンネル を押す。
- 2 30 秒以内に…
① ~ ⑩ で、メーカー設定番号 (2 ケタ) を入力する。
- 3 テレビ電源 を押す。
設定したあと、正しく動作するか、確かめてください。

メーカー名	設定番号
シャープ	01(*),02
松下電器	03,04
日本ビクター	06
ソニー	09
三菱電機	10,11
日立製作所	14
東芝	18

*お買い上げ時のメーカー番号は、01(シャープ)に設定されています。

テレビを見るときに使用できるその他のボタン

操 作	ボ タ ン
音量調整	テレビ音量 + -
入力切替	テレビ入力切替

お知らせ

- シャープ製のテレビでも、一部の機種は操作できないものがあります。
- メーカー番号が2つ以上あるときは、順に試してみて操作できる番号を選んでください。
- 操作の途中で30秒以上たつと登録されません。そのときは、もう一度登録してください。
- メーカー番号を登録すると、それまでのメーカー番号は消えます。
- リモコンの乾電池を交換したときは、メーカー番号がお買い上げ時の設定に戻ることがあります。そのときは、もう一度登録してください。
- テレビによっては、設定できないものがあります。また、設定できても一部のボタンが使えないことがあります。

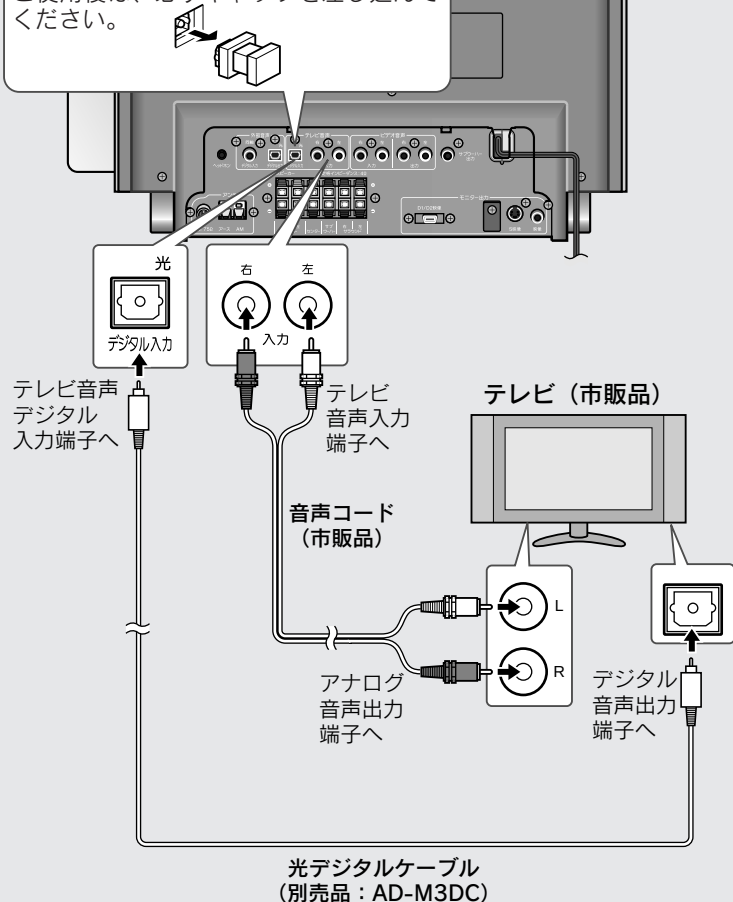
リモコン

10章 テレビの音声を楽しむ

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

テレビの音声を楽しむ

光デジタル端子のキャップについて
光デジタル端子をお使いのときは、
キャップを抜いてからご使用ください。
ご使用後は、必ずキャップを差し込んで
ください。



光デジタルケーブルや音声コードを接続すると、テレビの音声を本機のスピーカーで聞くことができます。

光デジタルケーブルまたは音声コードのどちらか1つを接続すれば、聞くことができます。

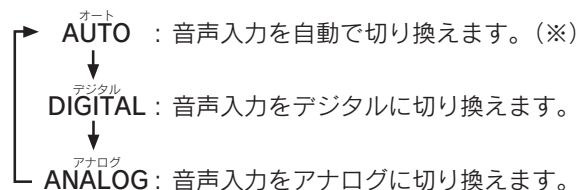
- 光デジタルケーブルや音声コードは付属されていません。
別売品または市販品をお買い求めください。
- 音声コードは、抵抗の入っていないものをお買い求めください。
抵抗の入っている音声コードを使うと音が小さくなります。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

テレビの音声を聞くには…

電源を入れて… **テレビ** を押す。

押すたびに入力切り換わります。



(※) デジタル信号とアナログ信号が同時に入力されると、デジタル信号が優先されます。
地上波アナログ放送はアナログ信号が、BS/CSデジタル放送はデジタル信号が出力されますので、「**AUTO**」にしておくとう便利です。

お知らせ

- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。
雑音の原因となります。
- 接続する機器の取扱説明書も合わせてごらんください。
- 本体の **ファンクション** を押しても、入力をテレビにすることができます。

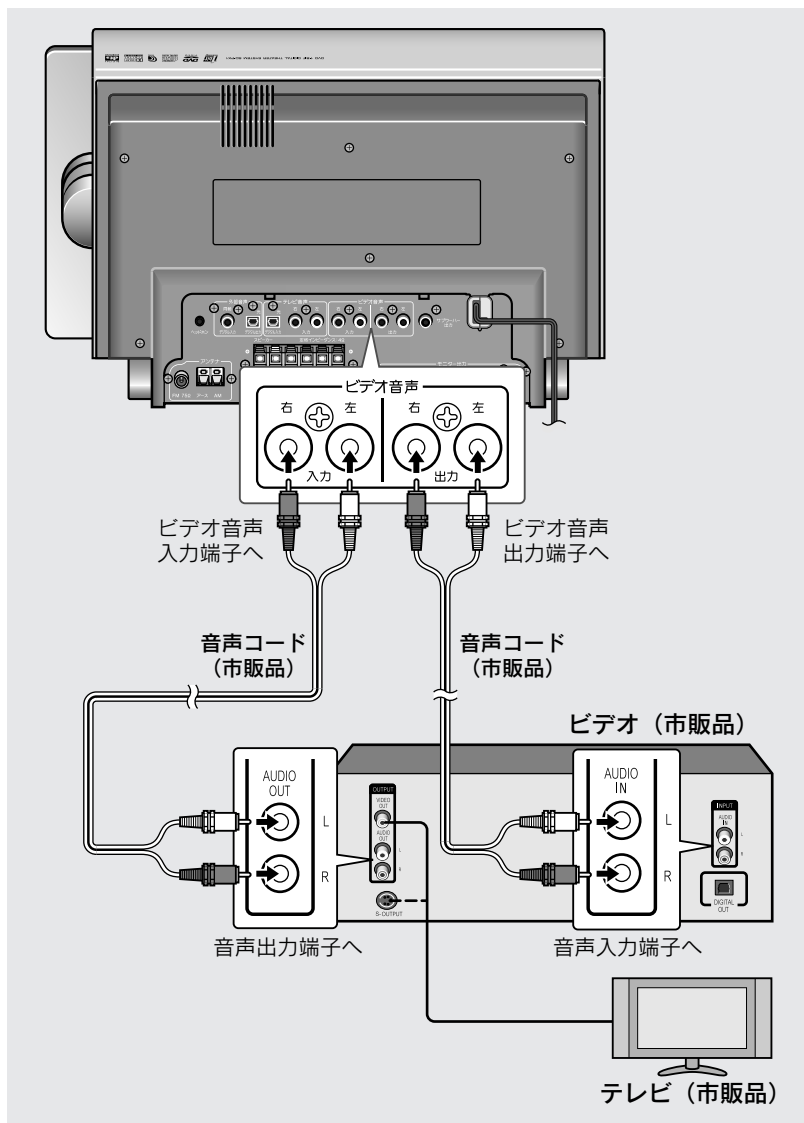
システム
アップ

ビデオの音声を楽しむ

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

10章

ビデオの音声を楽しむ

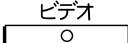


音声コードを接続すると、ビデオの音声を本機のスピーカーで聞くことができます。

- 音声コードは付属されていません。
市販品をお買い求めください。
- 音声コードは、抵抗の入っていないものをお買い求めください。
抵抗の入っている音声コードを使うと音が小さくなります。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

ビデオの音声を聞くには…

電源を入れて…  を押す。

お知らせ

- 本機のビデオ音声出力端子からは、DVD/CD、ラジオチューナー、テレビ音声入力端子、外部音声デジタル入力端子、テレビ音声デジタル入力端子からの信号が出力されます。
ビデオ音声入力端子からの信号は出力されません。
また、DTS CD の音声は正しく出力されません。
- 本機の外部音声デジタル入力端子、テレビ音声デジタル入力端子からの信号を、ビデオ音声出力端子から出力するときは、ステレオモードの設定を「STEREO」にしてください。(P.52)
マルチチャンネルモードなどにしていると、信号が正しく出力されないことがあります。
また、デジタル入力端子からの信号をビデオ音声出力端子へ出力すると、音声出力レベルが低くなります。
(ヘッドホンをつないでいると、さらに音声出力レベルが低くなりますので、録音などをするときはヘッドホンをはずしておいてください。)
- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。
雑音の原因となります。
- 接続する機器の取扱説明書も合わせてごらんください。
- 本体の  を押しても、入力をビデオにすることができます。

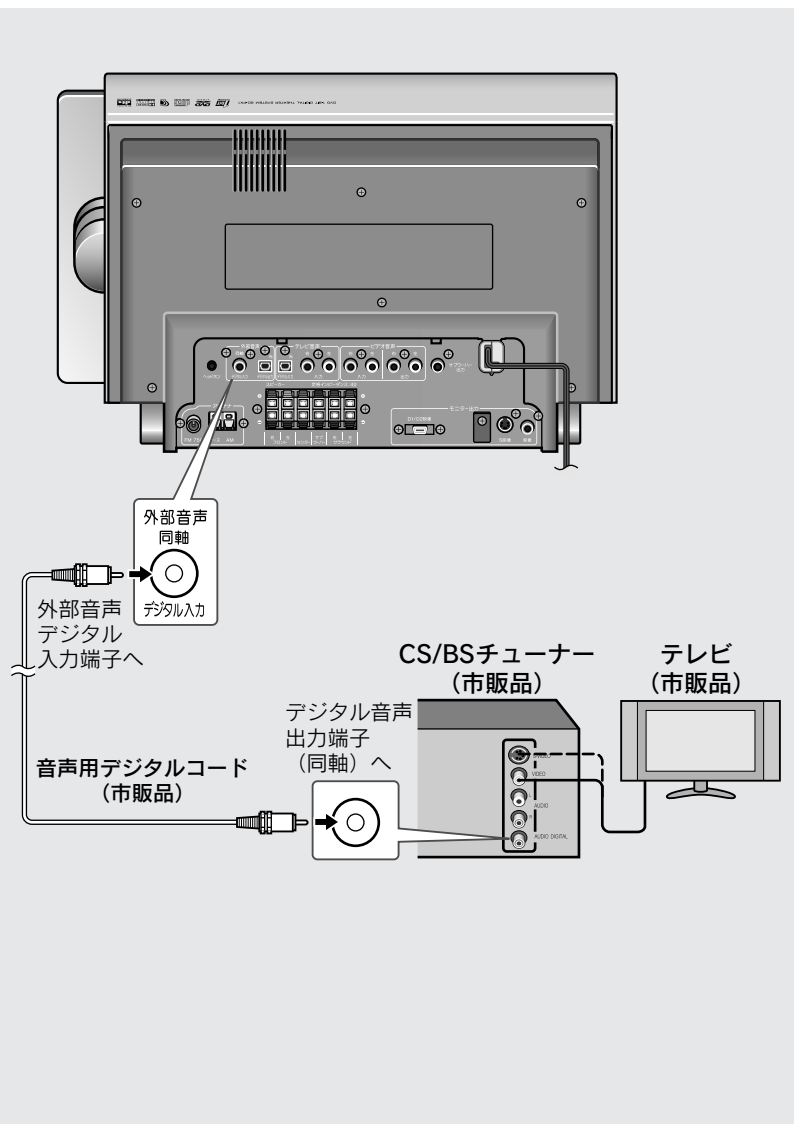
システム
アップ

71

10章 CS / BS チューナーなどの音声を楽しむ

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

CS / BS チューナーなどの音声を楽しむ



音声用デジタルコードを接続すると、CS/BSチューナーなどの音声を本機のスピーカーで聞くことができます。

音声用デジタルコードは付属されていません。
市販品をお買い求めください。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

CS / BS チューナーの音声を聞くには…

電源を入れて… **外部入力** を押す。

お知らせ

- CS / BS デジタルチューナーの AAC サラウンドは、デジタル音声を入力したときのみ働きます。
- テレビ音声デジタル入力端子に接続しても、CS / BS デジタルチューナーの音声を聞くことができます。その場合は入力をテレビにしてください。(P.70)
- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。雑音の原因となります。
- 接続する機器の取扱説明書も合わせてごらんください。
- 本体の **○ファンクション** を押しても、入力を外部入力にすることができます。

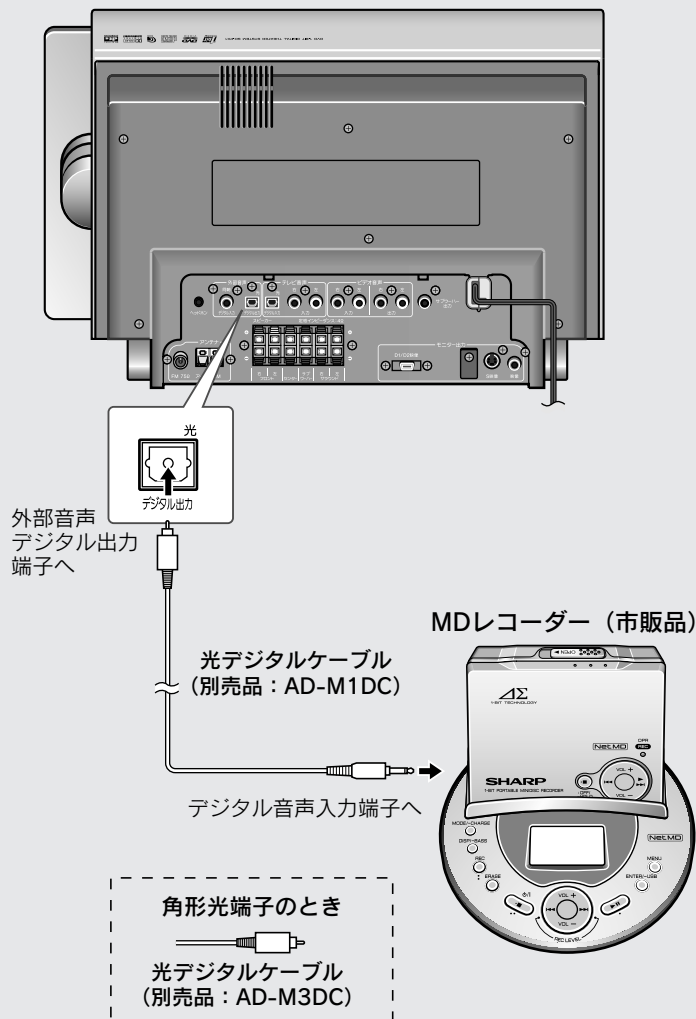
システム
アップ

DVD や CD の音声を MD レコーダーで録音する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

10 章

DVD や CD の音声を MD レコーダーで録音する



外部音声デジタル出力端子に光デジタルケーブルを接続すると、ディスクの音声を MD レコーダーなどで録音することができます。

- 光デジタルケーブルは付属されていません。
別売品をお買い求めください。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

外部音声デジタル出力端子に MD レコーダーなどを接続するときは、音声出力設定の  DIGITAL 出力を「D-PCM」に設定してください。
( P.55)

ビットストリーム	5.1ch のドルビーデジタル/DTS デジタルサラウンド対応プロセッサーなど
D-PCM	2ch のデジタル入力端子つきアンプなど

ディスクの音声を MD レコーダーで録音するには…

電源を入れて…  DVD を押す。

お知らせ

- ディスクによっては、コピー禁止になっているものがあります。このようなディスクからデジタル録音はできません。また、DTS 信号などは、デジタル録音はできません。
- 本機の外部音声デジタル出力端子からは、DVD/CD、テレビ音声デジタル入力端子、外部音声デジタル入力端子からの信号が出力されます。ラジオチューナー、テレビ音声入力端子、ビデオ音声入力端子からの信号は出力されません。
- 96kHz サンプルングのリニア PCM 音声で記録されている DVD を再生したとき、デジタル出力される音声は 96kHz サンプルングの音声となります。ディスクによっては、48kHz となる場合があります。
- 各プラグは最後までしっかり差し込んでください。雑音の原因となります。

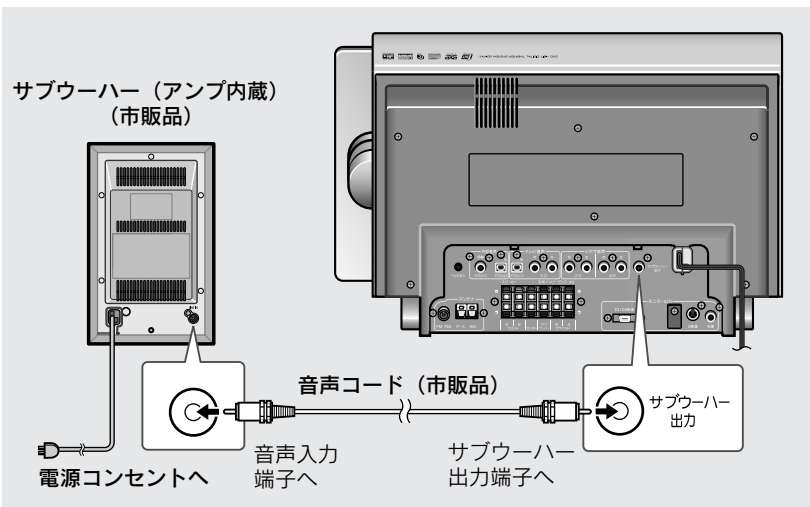
システム
アップ

10章 アンプ内蔵サブウーハーを接続する

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

アンプ内蔵サブウーハーを接続する・ヘッドホンを使う

システム
アップ



サブウーハー出力端子に、市販のアンプ内蔵サブウーハーをつなぐことができます。

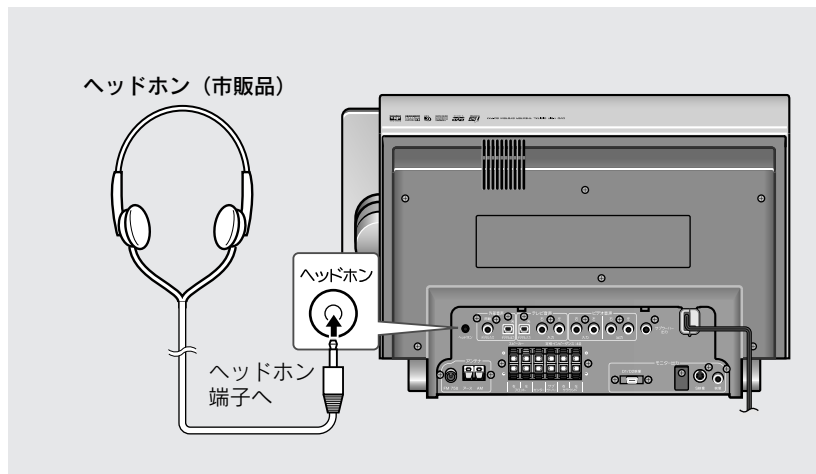
- 音声コードは付属されていません。市販品をお買い求めください。
- 音声コードは、抵抗の入っていないものをお買い求めください。抵抗の入っている音声コードを使うと音が小さくなります。

接続するときは、それぞれの機器の電源を切った状態で行ってください。

お知らせ

- サブウーハー出力端子にアンプを内蔵していないサブウーハーを接続しても音は出ません。
- 付属のサブウーハーとアンプ内蔵サブウーハーを両方とも接続すると、両方から音が出ます。
また、スピーカーの設定（P.59～63）を変更すると、両方同時に設定されます。

ヘッドホンを使う



ヘッドホンをつないだり、抜いたりするときは、音量を下げてください。インピーダンス 16～50 Ω （推奨 32 Ω ）で、直径 3.5mm ステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。

お知らせ

- ヘッドホンからサラウンドの効果音は得られません。
- ヘッドホンをつなぐと、すべてのスピーカーから音は出なくなります。
- プラグは確実に差し込んでください。



音のエチケット

- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

言語コード一覧表

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

11章

言語コード一覧表

記号	言語名	記号	言語名	記号	言語名	記号	言語名
AA	アフアル語	FY	フリジア語	LV	ラトビア語、レット語	SL	スロベニア語
AB	アブバシア語	GA	アイルランド語	MG	マダガスカル語	SM	サモア語
AF	アフリカーンス語	GD	スコットランドゲール語	MI	マオリ語	SN	シヨナ語
AM	アムハラ語	GL	ガルシア語	MK	マケドニア語	SO	ソマリ語
AR	アラビア語	GN	グアラニ語	ML	マラヤーラム語	SQ	アルバニア語
AS	アッサム語	GU	グジャラート語	MN	モンゴル語	SR	セルビア語
AY	アイマラ語	HA	ハウサ語	MO	モルダビア語	SS	シスワティ語
AZ	アゼルバイジャン語	HI	ヒンディ語	MR	マラータ語	ST	セストゥ語
BA	バジキール語	HR	クロアチア語	MS	マレー語	SU	スンダ語
BE	ベラルーシ語	HU	ハンガリー語	MT	マルタ語	SV	スウェーデン語
BG	ブルガリア語	HY	アルメニア語	MY	ミャンマー語	SW	スワヒリ語
BH	ビハーリー語	IA	国際語	NA	ナウル語	TA	タミール語
BI	ビスラマ語	IE	国際語	NE	ネパール語	TE	テルグ語
BN	ベンガル語、バングラ語	IK	イヌピット語	NL	オランダ語	TG	タジク語
BO	チベット語	IN	インドネシア語	NO	ノルウエー語	TH	タイ語
BR	ブルトン語	IS	アイスランド語	OC	プロバンス語	TI	ティグリニャ語
CA	カタロニア語	IT	イタリア語	OM	アフアン語（オロモ語）	TK	トゥルクメン語
CO	コルシカ語	IW	ヘブライ語	OR	オリヤー語	TL	タガログ語
CS	チェコ語	JA	日本語	PA	パンジャブ語	TN	セツワナ語
CY	ウェールズ語	JI	イディッシュ語	PL	ポーランド語	TO	トンガ語
DA	デンマーク語	JW	ジャワ語	PS	パシュトー語	TR	トルコ語
DE	ドイツ語	KA	グルジア語	PT	ポルトガル語	TS	ツォンガ語
DZ	ブータン語	KK	カザフ語	QU	ケチュア語	TT	タタール語
EL	ギリシャ語	KL	グリーンランド語	RM	ラエティ＝ロマン語	TW	トウィ語
EN	英語	KM	カンボジア語	RN	キルンディ語	UK	ウクライナ語
EO	エスペラント語	KN	カナダ語	RO	ルーマニア語	UR	ウルドゥ語
ES	スペイン語	KO	韓国語	RU	ロシア語	UZ	ウズベク語
ET	エストニア語	KS	カシミール語	RW	キニャルワンダ語	VI	ベトナム語
EU	バスク語	KU	クルド語	SA	サンスクリット語	VO	ボラピュク語
FA	ペルシャ語	KY	キルギス語	SD	シンド語	WO	ウォロフ語
FI	フィンランド語	LA	ラテン語	SG	サンゴ語	XH	コーサ語
FJ	フィジー語	LN	リンガラ語	SH	セルビアクロアチア語	YO	ヨルバ語
FO	フェロー語	LO	ラオス語	SI	シンハラ語	ZH	中国語
FR	フランス語	LT	リトアニア語	SK	スロバキア語	ZU	ズール語

参 考

11章 “故障かな？”と思ったら

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

故障かな？と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、82ページの「保証とアフターサービス」をごらんの上修理を依頼してください。

■ 共通

スピーカーから音が出ない。

- 音量が“0”になっていませんか。 P.23
- ヘッドホンをつないでいませんか。 P.74
- スピーカーは正しく接続されていますか。 P.16～17

スピーカーの音にばらつきがある。

- スピーカーコードの⊕、⊖をまちがえていませんか。 P.17

再生中に雑音が出る。

- テレビ、パソコン、携帯電話などが本機の近くにある場合は、離してください。

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。

- 一度、電源を切り、操作をやり直してください。
- それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 P.77

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。

- 室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。
- このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

タイマー再生が動作しない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
- 時計を合わせ直してください。 P.22

時刻の確認をしたとき、“クロック アジャスト CLOCK ADJUST”が表示される。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
- 時計を合わせ直してください。 P.22

表示部が暗い。

- 表示部の明るさの設定が“ディマ ー オン DIM ON”または“ディマ ー オート DIM AUTO”になっていませんか。
- “ディマ ー オフ DIM OFF”を選んでください。 P.23

表示部がつかない。

- スライドドアが開いていませんか。
- を押してスライドドアを閉めてください。 P.26

電源が入らない。

- 電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 P.21

映像が出ない。

- テレビの電源は入っていますか。 P.69
- テレビの入力を切り換えていますか。 P.69

■ DVD・CD

ディスクを入れても“ノー プレイ NO PLAY”が表示される。

- ディスクの裏表をまちがえていませんか。
- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のディスクを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 P.77

操作ボタンを押しても動作をしない。

また、映像や曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。

- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 規格外のディスクを使用していませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 P.77

映像や再生音がとぎれる。

- ディスクに汚れやキズがありませんか。
- 振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
- つゆつき現象が起きていませんか。 P.77

電源が入っているのに動かない。

- DVD（リージョン番号2、ALL）、音楽CD以外のディスクが入っていませんか。 P.24～25

再生画像が出ない。（音声が出ない）

- 映像・音声コードが正しく接続されていますか。 P.18、70～72
- DVD（リージョン番号2、ALL）、音楽CD以外のディスクが入っていませんか。 P.24～25
- ディスクが汚れていませんか。ディスクにキズがありませんか。 P.47
- ディスクの表裏をまちがえていませんか。 P.26
- テレビの入力が「ビデオ1・ビデオ2」などになっていませんか。 P.26
- 電源は入っていますか。 P.21

参 考

■ ラジオ

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

- テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
- アンテナの方向が悪くありませんか。 P.20

放送がよく受信できない。雑音も多い。

- アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。
- 受信状態が改善されない場合は、屋外アンテナを設置する方法もあります。 P.79

登録した放送局を呼び出すことができない。

- 電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。登録し直してください。 P.49
- リセット操作をしませんでしたか。登録し直してください。 P.49

■ リモコン

リモコンで操作できない。
または、正しい動作をしない。

- 乾電池の⊕ ⊖の向きが逆になっていませんか。 P.20
- 乾電池が消耗していませんか。
- リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に正しく向けていますか。 P.20
- リモコン受信部と距離が遠すぎませんか。または、近すぎませんか。 P.20
- リモコン受信部に強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか。 P.20
- 他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

リモコンで電源が入らない。

- 電源コードはつながっていますか。 P.21
- 乾電池は入っていますか。 P.20

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

つゆがつくと……ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには…ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

異常が起きたら

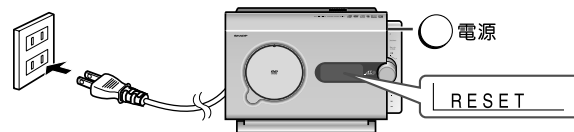
この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

- ① 電源コードをコンセントから抜きます。
- ② 電源を押したまま、電源コードを差し込みます。

“RESET” が約1秒表示されたあと電源が切れます。



ご注意.....

リセット操作をすると、登録した内容は消え、各種の設定はお買い上げ時の状態に戻ります。（DVDの初期設定は覚えています。）

11章 こんな表示が出たときは

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

こんな表示が出たときは

■ 本体表示

表示	意味	このようにしてください
ディスプレイ・メッセージ DSP NG	・ DSP の故障。	・ お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
エラー Er- ※※ (※※は数字 や記号です。)	・ アンプ動作異常。 ・ DVD 通信異常。 ・ CD 通信異常。	・ 電源を切って、再度電源を入れてみる。また、リセット操作を試みる。それでもエラー表示が出る場合は、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
ファン ロック FAN LOCK	・ 本体背面の空冷ファンが回っていない。	・ 電源を切って、再度電源を入れてみる。それでも ファン ロック “FAN LOCK” が出る場合は、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。
ノー ディスク NO DISC	・ ディスクが入っていない。 ・ ディスクが表裏逆。	・ ディスクを入れる。 ・ ディスクを入れ直す。
ノー プレイ NO PLAY	・ リージョン番号が「2」、「ALL」以外のDVDを再生しようとした。	・ 再生可能なディスクに取り換える。
ノー シグナル No Signal	・ デジタル音声入力端子の接続不良。 ・ 規格外の信号で認識することができない。	・ デジタルケーブルを接続し直してみる。

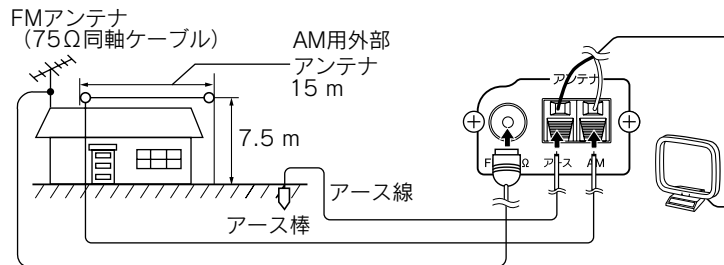
■ テレビ画面表示

テレビ画面表示	エラーの内容
 このディスクは再生できません	再生できないディスクを入れたり、裏表を逆に入れたとき。
地域番号が違います	リージョン番号が「2」「ALL」以外のDVDを入れたとき。
ディスクを入れてください 	ディスクが入っていないとき。
 この操作はできません	・ 誤った操作をしたとき。 ・ 操作を禁止されている場面で操作したとき。
 ディスクでこの操作は禁止されています	本書に記載されている操作を、ディスク側で禁止しているとき。

参考

屋外アンテナの接続

付属のアンテナでラジオ放送がきれいに聞こえないときは、屋外アンテナを設置することができます。



- アンテナ工事には、技術と経験が必要です。また、高い所での作業は危険です。設置するときは、販売店に相談してください。
- AM用外部アンテナを接続するときは、AM用ループアンテナを接続したままにしておいてください。

屋外アンテナの設置場所について

- 放送局の送信アンテナがある方向に立てます。
- ビルや山のかけなど、障害物がある所では、最もよく受信できる所に立てて方向も変えてみます。
- 自動車や電車の雑音が入らないよう、道路や線路から離れた所、またはそれが見えない所に立てるようにしてください。
- 送電線の下には立てないでください。
送電線にアンテナが触れると大変危険です。
- 落雷のおそれがありますので、あまり高い所には立てないでください。

アース棒について

アースの接続（接地）は、万一の感電事故を防止することができます。アース棒を地中に埋めるか、または鉄製の水道管につないでください。危険ですので、ガス管にはつながないでください。

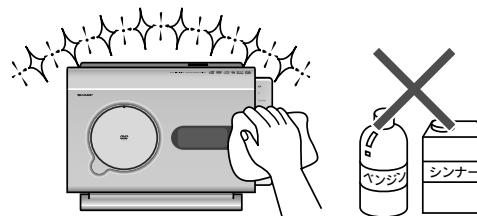
お手入れについて

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

■ 本体のお手入れ

やわらかい布で軽くふき取ってください。

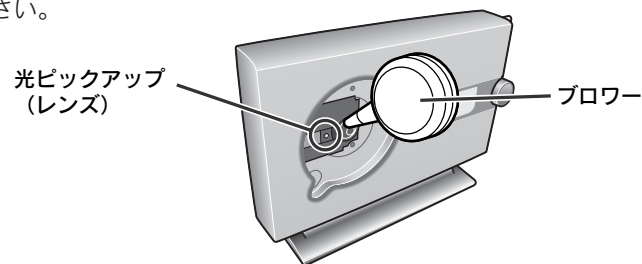
汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



ご 注 意
ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

■ 光ピックアップのお手入れ

光ピックアップ（レンズ）にホコリや汚れがつくと、音とびを起こしたり、画面が出ないなど正しく動作をしないことがあります。
ホコリがついたときは、市販のカメラレンズ清掃用のブローアなどで清掃してください。



お知らせ

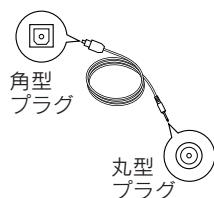
- 光ピックアップは手でさわらないように気をつけてください。
- 使わないときはスライドドアを閉じておいてください。
- 光ピックアップにキズをつけないように気をつけてください。

11章 別売品について

この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。

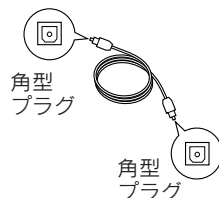
光デジタルケーブル

形名：AD-M1DC



コードの長さ：約 1m

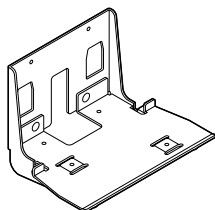
形名：AD-M3DC



コードの長さ：約 1m

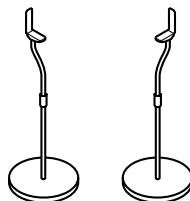
壁掛け用本体ブラケット

形名：AD-PX10WA



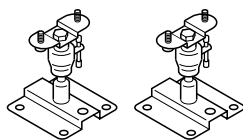
フロア型スピーカースタンド

形名：AD-AT11ST



壁掛け用スピーカーブラケット

形名：AD-AT10SA



仕様

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

DVDプレーヤー部

水平解像度	DVD：500本以上
ビデオ信号 S/N比	DVD：68dB以上
信号方式	NTSCカラー方式準拠
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式（半導体レーザー使用）
周波数特性	DVD-Video再生時： 4～22,000 Hz (Fs=48 kHz) 4～44,000 Hz (Fs=96 kHz) CD再生時： 4～20,000 Hz (+1/-3dB) (JEITA)
ワウ・フラッター	測定限界（±0.001%W.PEAK）以下（JEITA）

チューナー部

受信周波数	FM：76.0～108.0 MHz（TV音声 1～3CH） AM：522～1,629 kHz
チューナー回路方式	クォーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーヘテロダインFM/AMチューナー
アンテナ	FM（75Ω）、AM、アース

タイマー／時計部

形式	デジタルクロック
タイマー	デイリータイマー/ワンスタイマー/スリープタイマー

リモコン

電源	DC 3V（付属単4乾電池×2）
----	------------------

アンプ／共通部

実用最大出力	総合： 210W フロント： 35W+35W (JEITA) センター： 35W (JEITA) サラウンド： 35W+35W (JEITA) サブウーハー： 35W (JEITA)
1ビットサンプリング 周波数	5.6MHz
A/Dノイズシェーピング	7次 $\Delta\Sigma$ (デルタシグマ) 変調
映像出力端子	映像出力×1 S映像出力 (S2対応) ×1 D1/D2映像出力×1
音声出力端子	デジタル出力：光×1 (外部音声出力) アナログ出力：ピンジャック (L/R) ×1 (ビデオ) ヘッドホン出力：16~50 Ω (推奨32 Ω) 直径3.5mmステレオミニジャック×1 スピーカー出力：6チャンネル (4 Ω) サブウーハー出力：ピンジャック×1
音声入力端子	デジタル入力：光×1 (テレビ) 同軸×1 (外部音声入力) アナログ入力：ピンジャック (L/R) ×2 (テレビ/ビデオ)
電源	100V AC、50/60Hz
消費電力	AC 65W (待機時消費電力：0.35W)
最大外形寸法	368(幅) × 244(高さ) × 122(奥行) mm (スタンド部含む JEITA)
質量	約3.6kg

フロントスピーカー部

形式	2ウェイ [防磁設計(JEITA)]
スピーカー	ウーハー：8 cm ツイーター：5 cm
インピーダンス	4 Ω
最大外形寸法	110(幅) × 246(高さ) × 124(奥行) mm (JEITA)
質量	約1.1kg×2

センタースピーカー部

形式	2ウェイ [防磁設計(JEITA)]
スピーカー	ウーハー：8 cm ツイーター：5 cm
インピーダンス	4 Ω
最大外形寸法	219(幅) × 90(高さ) × 106(奥行) mm (JEITA)
質量	約1.0kg

サラウンドスピーカー部

形式	1ウェイ
スピーカー	ウーハー：8 cm
インピーダンス	4 Ω
最大外形寸法	110(幅) × 246(高さ) × 124(奥行) mm (JEITA)
質量	約0.9kg×2

サブウーハー部

形式	バスレフ型
スピーカー	ウーハー：16 cm
インピーダンス	4 Ω
最大外形寸法	183(幅) × 304(高さ) × 310(奥行) mm (JEITA)
質量	約4.3kg

11 章 保証とアフターサービス (よくお読みください)

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

保証書 (別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間
お買いあげの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、DVD1ビットデジタルシアターシステムの補修用性能部品を製造切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口 (83 ページ) にお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用のオーディオ機器の点検を!

このような
症状は
ありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱い
- コゲくさい臭いがする
- 電源コードに深いキズや変形がある
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

- 「「故障かな?」と思ったら」(76 ~ 77 ページ) を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

■ ご連絡していただきたい内容

品 名 : DVD1ビットデジタルシアターシステム
形 名 : SD-PX1
お買いあげ日 (年 月 日)
故 障 の 状 況 (できるだけ具体的に)
ご 住 所 (付近の目印も合わせてお知らせください。)

お 名 前
電 話 番 号
ご 訪 問 希 望 日

- 便利メモ お客様へ...
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電 話 () -

■ 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

お客様ご相談窓口のご案内

DVD 1-BIT DIGITAL THEATER SYSTEM SD-PX1

11 章

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品の
ご購入に関するご相談は・・・ **修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、
その他ご不明な点は・・・ **お客様相談センター** へ

お客様相談センター

- 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後6時
＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● 修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）

- 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後6時 ＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）



0570-02-4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、N T T より通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／PHSでのご利用は・・・	(一般電話)	043-299-3863	06-6792-5511
○ F A X を送信される場合は・・・	(F A X)	043-299-3865	06-6792-3221

- 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

- ◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にも承っております。

- 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は・・・＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠 点 名	電 話 番 号	郵便番号	所 在 地
北海道地区	札幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北地区	仙台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関東地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市嵯台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東海地区	静岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水島坂1170-1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北陸地区	金沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々町御経塚4-103
近畿地区	京都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中国地区	広島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国地区	高松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州地区	福岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

- 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

参 考

83

● 製品についてのお問い合わせは・・			
お客様相談センター	東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）			
● 修理のご相談は・・	83 ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。		
● シャープホームページ	http://www.sharp.co.jp/		

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
 AVシステム事業本部 〒739-0192 東広島市八本松飯田2丁目13番1号